

平成 29 年度  
富士山登山道収容力調査研究業務

実施報告書

平成 30 年 3 月  
公益財団法人 日本交通公社

- ・ 静岡県のデータは、同調査日・同調査内容で実施した「静岡県富士山の来訪者管理戦略における収容力調査研究業務」によるデータであるが、富士山主要 4 登山口での全体データとしての扱い及び各登山道の比較を行うため、山梨県の許可の下で本報告書に記載する。
- ・ 「全体」のデータは静岡県内富士山 3 登山口及び山梨県内吉田口の合計 4 登山口の調査結果の合計値である。
- ・ 単一回答におけるグラフは「無回答」を除いた調査結果を用いている。

## < 目 次 >

1. はじめに	1
(1) 業務の目的	1
(2) 調査の概要	2
① 登山者 GPS 調査	2
② 登山者アンケート調査	6
③ 山頂付近における現地実査	7
(3) 今年度の登山者数	8
① 全体登山者数の経年変化	8
② 全体登山者数の日別データ	9
2. 2017 年調査の結果	11
(1) GPS ロガー調査	11
① 協力者属性	11
② 山頂直下における混雑状況	12
(2) 登山者アンケート調査	22
① 世界文化遺産としての富士山について	22
② 登山の状況について	23
③ 富士登山を終えた感想	33
④ 今回の登山概要について	37
⑤ 回答者属性	43
⑥ 継続に向けた調査手法の検証	45
(3) 山頂現地実査	50
① 山頂直下における通過人数	50
② 山頂直下における登山道の状況	56
3. 収容力の研究結果	58
(1) 指標案の検証	58
① 来訪者管理戦略における指標項目	58
② 3 カ年のモニタリング結果	59
(2) 3 カ年の調査結果	63
① 3 カ年の調査結果	63
② 調査結果に基づく収容力検討資料	73
(3) 指標（項目・水準）を達成するための対応策の提案	77
4. 今年度調査のまとめ	79
① 結果のまとめ	79
② 今後に向けた提案	82
参考資料	1
(1) 登山者数に係るデータ	3
(2) 山頂滞在者数に係るデータ	10
(3) 登山者密度に係るデータ	35
(4) 登山者所要時間に係るデータ	70
(5) 登山者意識に係るデータ	121
(6) アンケート調査データ（2017 年）	177



## 1. はじめに

### (1) 業務の目的

- ・ 2013年（平成25年）、カンボジアで開催された第37回ユネスコ世界遺産委員会（以下、「世界遺産委員会」という。）において、「富士山ー信仰の対象と芸術の源泉」は、文化遺産として世界遺産一覧表に記載された。
- ・ ただし、記載決議に当たり、世界遺産委員会は、資産を「ひとつの存在（an entity）」として、また「ひとつ（一体）の文化的景観（a cultural landscape）」として管理するためのシステムを実施可能な状態にするよう、資産の全体構想（ヴィジョン）や来訪者管理戦略等の策定を勧告するとともに、2016年（平成28年）2月1日までに保全状況報告書をユネスコ世界遺産センターへ提出するよう要請した。
- ・ これを受け、国、静岡県・山梨県及び関係市町村は、富士山世界文化遺産学術委員会の助言を受けつつ、富士山世界文化遺産協議会及び同作業部会における協議を経て、2014年12月に、第5回富士山世界文化遺産協議会において、世界文化遺産富士山ヴィジョン及び各種戦略を策定した。この各種戦略の中に、来訪者管理戦略が含まれる。
- ・ 同来訪者管理戦略では、「世界遺産における来訪者管理～世界遺産管理マニュアル（ユネスコ世界遺産センター発行（2002年））」や海外の国立公園の先進事例等を参考に、以下のとおり、目標や目的を設定し、指標を設けて、結果をモニタリングすることとしている。
  - 多様な登山形態の下で登山を行う者が、富士山の顕著な普遍的価値の側面を表す「神聖さ」・「美しさ」の双方の性質を実感できることが重要であるとの観点から、「上方の登山道の収容力」に着目しつつ、来訪者管理の目標として、以下の「望ましい富士登山の在り方」を定め、来訪者管理を行う。
  - 「望ましい富士登山の在り方」を実現するために、2015年から2017年の3年間、上方の登山道の収容力（carrying capacities）を中心とした調査・研究を実施し、2018年7月までに登山道ごとの1日当たりの登山者数を含め、①登山の文化的伝統の継承、②展望景観の維持、③登山の安全性と快適性の確保の視点に基づく複数の指標と指標ごとの望ましい水準を設定する。
  - 特定の日・時間帯に山頂付近に集中する登山者数の平準化や登山者の安全確保のための情報提供等の施策を実施するとともに、情報提供戦略との緊密な連携の下、構成資産相互のつながりの認知・理解を促進し、来訪者及び登山者の山麓の構成資産への誘導及び周辺観光地を含めた山麓地域への周遊を推進する。
  - 定期的に施策及び指標の評価・見直しを行い、来訪者管理の前進・改善を図る。
- ・ 本業務は、上記来訪者管理戦略における上方の登山道の収容力の調査研究を行うことを目的として実施する。

## (2) 調査の概要

- ・ 本業務では（1）の目的を達成するために、次に示す調査を実施する。

### ① 登山者 GPS 調査

#### i. 調査内容

富士登山における登山者の登山流動を観測し、山頂や登山道の混雑状況などを把握するために GPS ロガーを用いた登山者の動向調査を実施した。

#### ii. 調査場所

富士宮口五合目、吉田口五合目の各登山口。

#### iii. 調査対象者

上記の各登山口から登山を開始する登山目的の大人の日本人男女。

#### iv. 調査方法

これから登る登山者に GPS ロガーを配布し、登山開始～終了までの位置情報等を記録。

#### v. 調査日・時間

第1回：2017年8月4日（金） 8：00－14：00

第2回：2017年8月5日（土） 8：00－14：00

第3回：2017年8月11日（金） 8：00－14：00

第4回：2017年8月12日（土） 8：00－14：00

#### vi. 回収数

605（有効サンプル 600）

（内訳）

	第1回	第2回	第3回	第4回	計
吉田口	80	80	75	76	311
富士宮口	68	63	80	78	289
計	148	143	155	154	600

#### vii. 分析対象データ（有効サンプル）

- ・ 分析においては、機械の不良等によって記録が正確にできていないサンプルのデータについては、分析の対象から外している。
- ・ ここでは、八合目までの片道の間でデータの捕捉が終了しているもの、緯度・経度・高度などのデータが常時ポイント間で大きく変動しているもの以外を有効サンプルとして分析対象とした。
- ・ 必ずしも、ロガーを配布した直後に登山を開始する人ばかりでないため、有効サンプル数の登山開始時間帯は、配布時間ではなく登山者が登山を開始した時間帯となっている。

## 拡大係数設定の考え方

### ア) 拡大係数の初期設定

- 登山者動向調査はサンプリング調査である。この結果に基づいて、登山者の密度などを集計するためには、全体数を推計する必要がある。そこで、全体数を推計するために次の要領で各サンプルに拡大係数を付加した。

- ① 拡大係数は、登山口別、調査日別、時間帯別（1時間ごと）に設定した。
- ② 八合目登山者数（環境省富士山登山者数調査結果）と GPS ロガーのサンプル数（当該時間帯に八合目を通過した GPS ロガーの数）の比をもって拡大係数とした。
- ③ すなわち、拡大係数の計算式は次のとおりである。

$$\begin{aligned} & \text{拡大係数（登山口別・調査日別・時間帯別）} \\ & = \text{八合目登山者数（環境省富士山登山者数調査結果）} \\ & \quad \div \text{サンプル数（当該時間帯に八合目を通過した GPS ロガーの数）} \end{aligned}$$

例) 8月5日 1:00~1:59 の富士宮口の拡大係数の計算方法

登山者数 93人

当該時間帯に八合目を出発したロガー 6サンプル

$$\text{拡大係数} = 93 \div 6 = 15.5$$

- 拡大係数は、1個のサンプルの重み（1サンプルが代表する人数）を表す。  
上記の例では、8月5日 1:00~1:59 に富士宮口の八合目を通過した GPS ロガーは1サンプルが15.5人分の重みを持つ（そのサンプルは15.5人を代表する）ことを意味する。

### イ) 拡大係数の補正（2015年・2016年データ）

- GPS ロガーの配布対象者は、散策など山頂を目指さない登山者は対象から外している。よって、拡大係数は、「五合目 GPS サンプル数 (b+c)」と「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】のうち B+C)」の比率から算出する必要があり、上記で算出した拡大係数の値を補正する必要がある。

A : 五合目カウント値（散策者）

a : GPS サンプル数（散策者）

B : 五合目カウント値（八合目以下リタイア）

b : GPS サンプル数（八合目以下リタイア）

C : 五合目カウント値（八合目到達者）

c : GPS サンプル数（八合目到達者）

(補正手順)

- ・ 拡大係数 (X) は、「五合目 GPS サンプル数 (b+c)」と「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】のうち B+C)」の比率より求める。

$$\text{拡大係数 (X)} = \frac{B+C}{b+c} = \frac{C}{c} \quad (B:C = b:c \text{ と仮定しているため) } \dots (\text{あ})$$

- ・ 「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】における B+C)」のデータは存在しないため、①過大な拡大係数から、②散策・リタイアの人数分の重みを除く補正をかけ、③リタイアの人数分の重みを再度加える補正をかけることで、拡大係数を求める。

$$\textcircled{1} \quad \frac{A+B+C}{b+c} = \frac{\text{五合目カウント値}}{\text{五合目GPSサンプル数}} \quad (\text{過大な拡大係数})$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{C}{A+B+C} = \frac{\text{八合目カウント値}}{\text{五合目カウント値}} \quad (\text{散策・リタイアを除く補正})$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{b+c}{c} = \frac{\text{五合目GPSサンプル数}}{\text{八合目到達GPSサンプル数}} \quad (\text{リタイアを加える補正})$$

$$\textcircled{1} \frac{A+B+C}{b+c} \times \textcircled{2} \frac{C}{A+B+C} \times \textcircled{3} \frac{b+c}{c} = \frac{C}{c} \quad \dots (\text{い})$$

- ・ (あ) (い) より下記の通り、拡大係数を算出する。

$$\text{拡大係数 (X)} = \textcircled{1} \frac{A+B+C}{b+c} \times \textcircled{2} \frac{C}{A+B+C} \times \textcircled{3} \frac{b+c}{c}$$

※ ①で用いる数値については時間帯別の値を用い、②、③については1日あたりの値を用いる。

(拡大係数補整例)

- ・ 2016年第1回調査の富士宮口における6時台を例にとると、過大な拡大係数に対して、上記の手順で補正をかけると約34%拡大係数の値が減少した。

37.8人 (補正前) → 33.3人 (補正後 47.7%)

$$\text{拡大係数} = \textcircled{1} 227/6 \times \textcircled{2} 1494/3131 \times \textcircled{3} 97/97 \quad \doteq 18.1$$

図表1-1 第1回調査・富士宮口・6時台 各種データ

五合目カウント数 (6時台) : 227	五合目カウント値 (8月1日) : 1,494
----------------------	-------------------------



ウ) 拡大係数の補正 (2017年データ)

- 2017年のGPSロガーの配布対象者は、ご来光時刻前後に山頂を目指す登山者であり、日帰りの登山者を対象から外している。よって、拡大係数は、「八合目GPSサンプル数」と「山頂を目指す登山者のうち日帰りを除く登山者数」の比率から算出する必要があり、上記で算出した拡大係数の値を補正する必要がある。
- 2015年及び2016年GPS調査結果を用いて各時間帯の八合目通過者における登山形態の割合を求め、各時間帯の八合目登山者数における日帰りを除く登山者数を求める。

例) 8月11日 15:00~15:59の富士宮口の拡大係数の計算方法

登山者数 102人

当該時間帯に八合目を出発したロガー 6サンプル

日帰り登山者数の割合 13.4%

拡大係数(補正前) =  $102 \div 6 = 17$

拡大係数(補正後) =  $17 \times (1-0.134) = 14.718$

## ② 登山者アンケート調査

### i. 調査内容

登山者が感じる危険・不満等の意識を把握するため、現地でのアンケート調査を実施した。

### ii. 調査場所

富士宮口、須走口、御殿場口、吉田口の各五合目登山口。

### iii. 調査対象者

富士登山を終えた下山者で大人の男女（但し山頂到達を途中断念した者も含む）。

### iv. 調査方法

a. 現地聴き取り調査

b. 後日回収調査

c. モバイルアンケート調査

### v. 調査日・時間

第1回：2017年7月16日（日） 8：00－14：00

第2回：2017年7月17日（月） 8：00－14：00

第3回：2017年7月26日（水） 8：00－14：00

第4回：2017年7月27日（木） 8：00－14：00

第5回：2017年8月5日（土） 8：00－14：00

第6回：2017年8月6日（日） 8：00－14：00

### vi. 回収数

2,755

（内訳）

#### a. 現地聴き取り調査 1,261

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	計
吉田口	125	100	52	50	100	102	529
須走口	40	25	26	14	48	53	206
御殿場口	50	34	18	12	36	22	172
富士宮口	80	69	29	28	79	69	354
計	295	228	125	104	263	246	1261

#### b. 後日回収調査 861

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	計
吉田口	90	86	66	45	95	82	464
須走口	20	18	5	5	38	20	106
御殿場口	28	12	2	4	22	10	78
富士宮口	55	34	9	13	51	51	213
計	193	150	82	67	206	163	861

c. モバイルアンケート調査 633

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	計
吉田口	67	42	34	35	67	74	319
須走口	33	10	2	4	22	18	89
御殿場口	28	14	3	5	25	7	82
富士宮口	34	23	5	6	43	32	143
計	162	89	44	50	157	131	633

③ 山頂付近における現地実査

i. 調査内容

特に混雑が課題となっている箇所（山頂や九合目周辺）の状況を観察することで、GPS ロガー調査における推計結果の妥当性を確認するための調査を実施した。同時に、混雑情報の発信に活用できそうな写真等の材料の収集を行った。

ii. 調査場所

富士宮口、吉田口の各九合目～山頂。

iii. 調査対象者

全登山者

iv. 調査方法

a. 通過人数カウント調査

b. 事象発生数カウント調査

c. 登山道実査

v. 調査日・時間

第1回：2017年8月5日（土） 2：00～6：00

第2回：2017年8月6日（日） 2：00～6：00

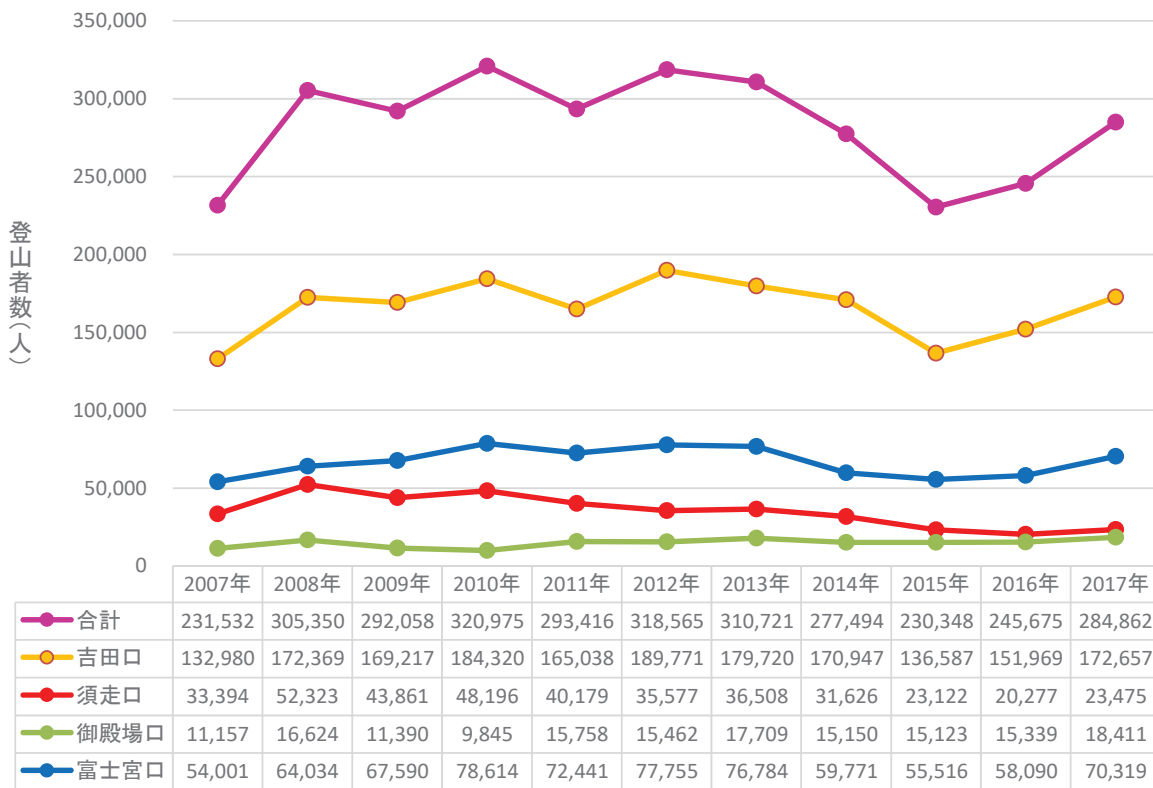
第3回：2017年8月12日（土） 2：00～6：00

第4回：2017年8月13日（日） 2：00～6：00

(3) 今年度の登山者数

① 全体登山者数の経年変化

図表 1-2 富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の推移 (7月~8月)



出典：環境省公表データ

- ・ 上図は、富士登山者数の 2007 年から 2017 年の経年変化を示したものである\*。2017 年の開山期間中の富士登山者数は、28 万 4,862 人となり、前年比 16.0%の増加となった。
- ・ 登山道別には、富士宮口の増加割合がもっとも高く前年比 21.1%増 (7 万 319 人)、続いて御殿場口が高く前年比 20.0%増 (1 万 8,411 人)、須走口が前年比 15.8%増 (2 万 3,475 人)、吉田口が前年比 13.6%増 (17 万 2,657 人) となった。

- 平成 19~25 年は 7 月 1 日~8 月 31 日  
 平成 26、27 年は吉田ルート (7 月 1 日~9 月 14 日)、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート (7 月 10 日~9 月 10 日)、平成 28、29 年は吉田ルート (7 月 1 日~9 月 10 日)、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート (7 月 10 日~9 月 10 日)

② 全体登山者数の日別データ

- ・ 次頁の表は、2017 年の開山期間中の日別の富士登山者数を示したものである。
- ・ 富士登山者数が最も多かったのは、8 月 13 日 (日) の 8,201 人で、登山道別には吉田口は 8 月 12 日 (土) 4,544 人、須走口は 7 月 16 日 (日) の 791 人、御殿場口は 8 月 6 日 (日) の 1,020 人、富士宮口は 8 月 13 日 (日) の 2,656 人であり、いずれも週末となっている。

図表1-3 2017 富士山登山者数日別データ・実数（7月～8月）

年	日付	曜日	八合目登山者数					
			吉田口	須走口	御殿場口	富士宮口	計	
2017	7月1日	(土)	1,569	-	-	-	-	1,569
2017	7月2日	(日)	1,410	-	-	-	-	1,410
2017	7月3日	(月)	1,244	-	-	-	-	1,244
2017	7月4日	(火)	661	-	-	-	-	661
2017	7月5日	(水)	840	-	-	-	-	840
2017	7月6日	(木)	1,576	-	-	-	-	1,576
2017	7月7日	(金)	1,758	-	-	-	-	1,758
2017	7月8日	(土)	3,577	-	-	-	-	3,577
2017	7月9日	(日)	2,563	-	-	-	-	2,563
2017	7月10日	(月)	1,520	207	85	466		2,278
2017	7月11日	(火)	1,276	176	174	363		1,989
2017	7月12日	(水)	1,431	145	143	309		2,028
2017	7月13日	(木)	1,106	130	110	419		1,765
2017	7月14日	(金)	1,696	207	138	571		2,612
2017	7月15日	(土)	4,033	763	427	1,920		7,143
2017	7月16日	(日)	3,664	791	483	1,593		6,531
2017	7月17日	(月)	2,157	318	306	749		3,530
2017	7月18日	(火)	1,340	151	165	418		2,074
2017	7月19日	(水)	1,424	164	295	870		2,753
2017	7月20日	(木)	1,941	763	131	585		3,420
2017	7月21日	(金)	2,286	407	192	981		3,866
2017	7月22日	(土)	3,490	539	474	2,166		6,669
2017	7月23日	(日)	2,670	502	421	1,364		4,957
2017	7月24日	(月)	2,012	396	236	697		3,341
2017	7月25日	(火)	1,507	206	442	622		2,777
2017	7月26日	(水)	1,812	146	227	791		2,976
2017	7月27日	(木)	2,452	167	384	1,161		4,164
2017	7月28日	(金)	3,426	300	406	1,658		5,790
2017	7月29日	(土)	2,921	467	419	1,986		5,793
2017	7月30日	(日)	3,454	394	368	1,667		5,883
2017	7月31日	(月)	2,675	248	422	1,104		4,449
2017	8月1日	(火)	2,114	236	418	594		3,362
2017	8月2日	(水)	2,527	312	68	833		3,740
2017	8月3日	(木)	2,841	335	308	949		4,433
2017	8月4日	(金)	2,617	316	230	1,575		4,738
2017	8月5日	(土)	4,066	728	524	2,290		7,608
2017	8月6日	(日)	2,632	614	1,020	1,431		5,697
2017	8月7日	(月)	976	125	112	404		1,617
2017	8月8日	(火)	987	81	-	228		1,296
2017	8月9日	(水)	2,767	436	177	1,178		4,558
2017	8月10日	(木)	3,121	458	521	1,254		5,354
2017	8月11日	(金)	3,786	436	440	1,726		6,388
2017	8月12日	(土)	4,544	643	447	1,919		7,553
2017	8月13日	(日)	4,471	571	503	2,656		8,201
2017	8月14日	(月)	3,744	452	378	1,726		6,300
2017	8月15日	(火)	2,599	343	241	1,130		4,313
2017	8月16日	(水)	2,530	337	94	794		3,755
2017	8月17日	(木)	2,529	244	251	1,317		4,341
2017	8月18日	(金)	2,281	370	224	1,292		4,167
2017	8月19日	(土)	3,401	526	482	1,814		6,223
2017	8月20日	(日)	2,959	598	458	1,135		5,150
2017	8月21日	(月)	2,387	397	312	1,068		4,164
2017	8月22日	(火)	2,340	345	136	820		3,641
2017	8月23日	(水)	2,221	368	299	994		3,882
2017	8月24日	(木)	2,232	386	332	872		3,822
2017	8月25日	(金)	3,059	380	364	1,125		4,928
2017	8月26日	(土)	4,105	670	526	2,026		7,327
2017	8月27日	(日)	3,461	709	524	1,743		6,437
2017	8月28日	(月)	2,426	425	217	899		3,967
2017	8月29日	(火)	2,213	263	264	936		3,676
2017	8月30日	(水)	1,844	208	548	603		3,203
2017	8月31日	(木)	1,338	142	194	910		2,584

図表1-4 2017 富士山登山者数日別データ・実数（9月）

2017	9月1日	(金)	1,342	156	231	847	2,576
2017	9月2日	(土)	3,978	491	243	1,761	6,473
2017	9月3日	(日)	3,383	756	583	1,613	6,335
2017	9月4日	(月)	2,333	265	179	745	3,522
2017	9月5日	(火)	1,759	229	115	705	2,808
2017	9月6日	(水)	1,216	122	-	218	1,556
2017	9月7日	(木)	1,132	142	-	473	1,747
2017	9月8日	(金)	1,748	182	-	483	2,413
2017	9月9日	(土)	3,481	568	-	1,687	5,736
2017	9月10日	(日)	1,676	523	-	1,086	3,285

出典：環境省公表データ

図表1-5 2017 富士山登山者数日別データまとめ

		吉田口		須走口		御殿場口		富士宮口		計
合計		172,657		23,475		18,411		70,319		284,862
内訳	7月	65,491		7,587		6,448		22,460		101,986
	8月	85,118		12,454		10,612		38,241		146,425
	9月	22,048		3,434		1,351		9,618		36,451
指標値	中央値	2,337		345		306		994		3,748
	第3四分位数	3,075		497		440		1,603		5,440
	最大値	4,544		791		1,020		2,656		8,201
	最小値	661		81		68		218		661
超過日	①	3500	10	600	9	400	21	1500	18	
	②	4000	5	800	0	600	1	2000	4	
	③	4500	1	1000	0	800	1	2500	1	

## 2. 2017年調査の結果

### (1) GPS ロガー調査

#### ① 協力者属性

- GPS 調査協力者の属性について集計した結果を以下に示す。回答者は、GPS 協力者のみの属性であり、登山者全体の属性を示していることにはならないことに留意が必要である。

図表 2-1 性別

	回答数			回答割合			回答割合(無回答を除く)		
	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮
男性	426	221	205	71.0%	71.1%	70.9%	71.1%	71.3%	70.9%
女性	173	89	84	28.8%	28.6%	29.1%	28.9%	28.7%	29.1%
無回答	1	1	0	0.2%	0.3%	0.0%			
合計	600	311	289	100.0%	100.0%	100.0%			

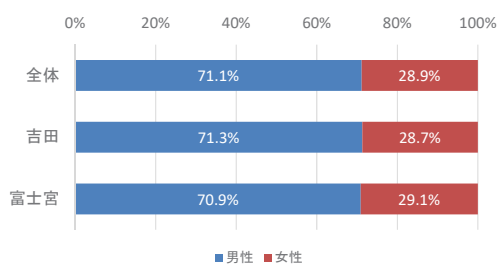
図表 2-2 登山形態

	回答数			回答割合			回答割合(無回答を除く)		
	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮
団体	78	57	21	13.0%	18.3%	7.3%	13.0%	18.3%	7.3%
個人	522	254	268	87.0%	81.7%	92.7%	87.0%	81.7%	92.7%
無回答	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%			
合計	600	311	289	100.0%	100.0%	100.0%			

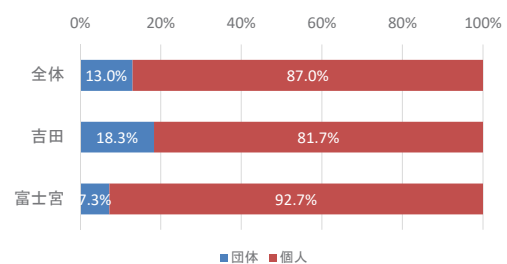
図表 2-3 グループ人数

	回答数			回答割合			回答割合(無回答を除く)		
	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮	全体	吉田	富士宮
1人	31	20	11	5.2%	6.4%	3.8%	5.2%	6.5%	3.8%
2人	220	126	94	36.7%	40.5%	32.5%	36.7%	40.6%	32.5%
3~5人	251	130	121	41.8%	41.8%	41.9%	41.9%	41.9%	41.9%
6~9人	60	29	31	10.0%	9.3%	10.7%	10.0%	9.4%	10.7%
10人以上	37	5	32	6.2%	1.6%	11.1%	6.2%	1.6%	11.1%
無回答	1	1	0	0.2%	0.3%	0.0%			
合計	600	311	289	100.0%	100.0%	100.0%			

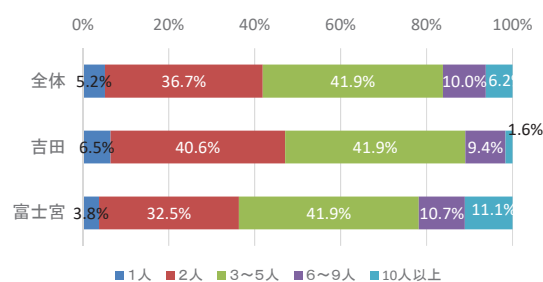
図表 2-4 性別



図表 2-5 登山形態



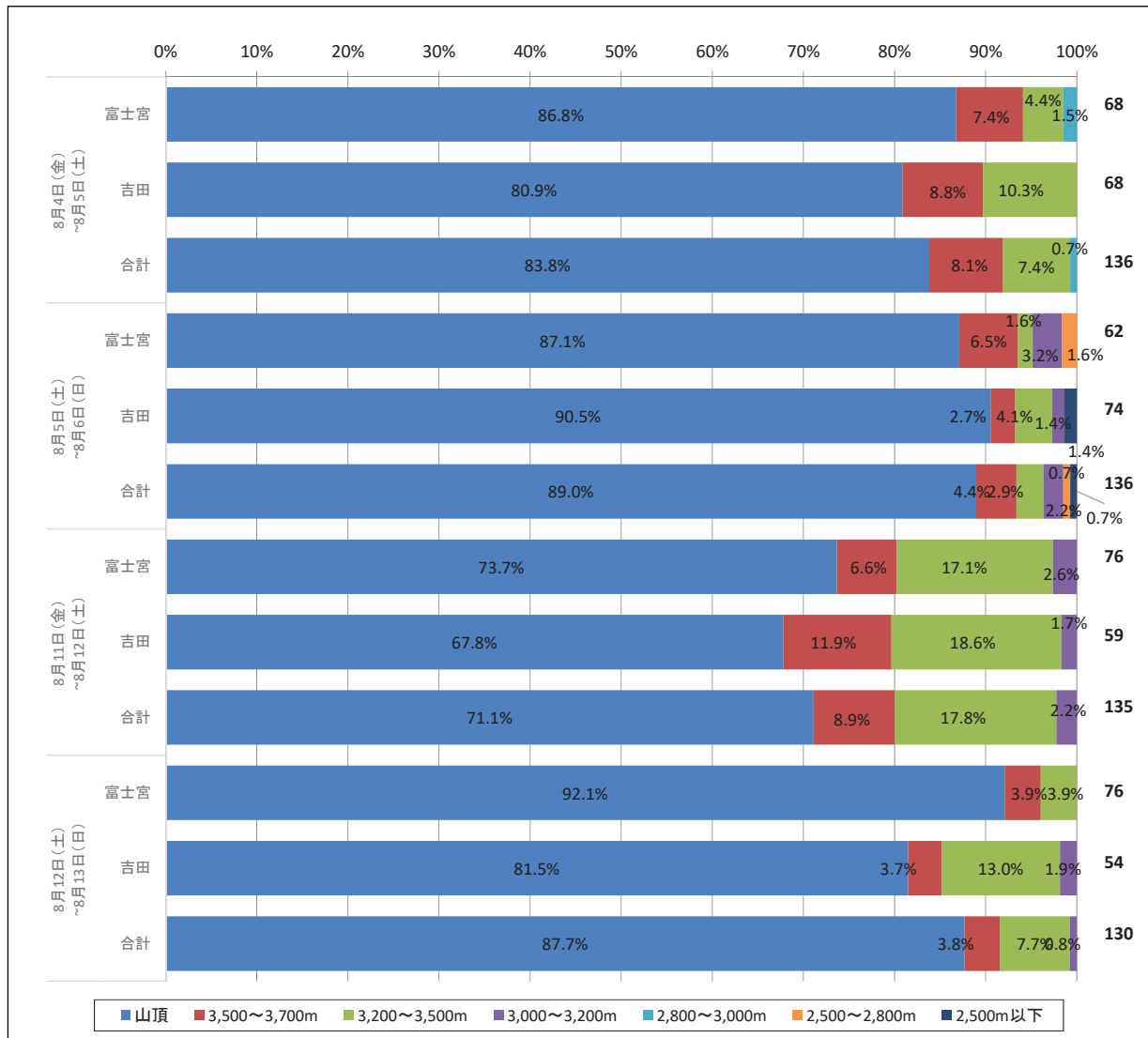
図表 2-6 グループ人数



② 山頂直下における混雑状況

I. 最高到達地点

図表 2-7 登山道別・最高到達地点の分布



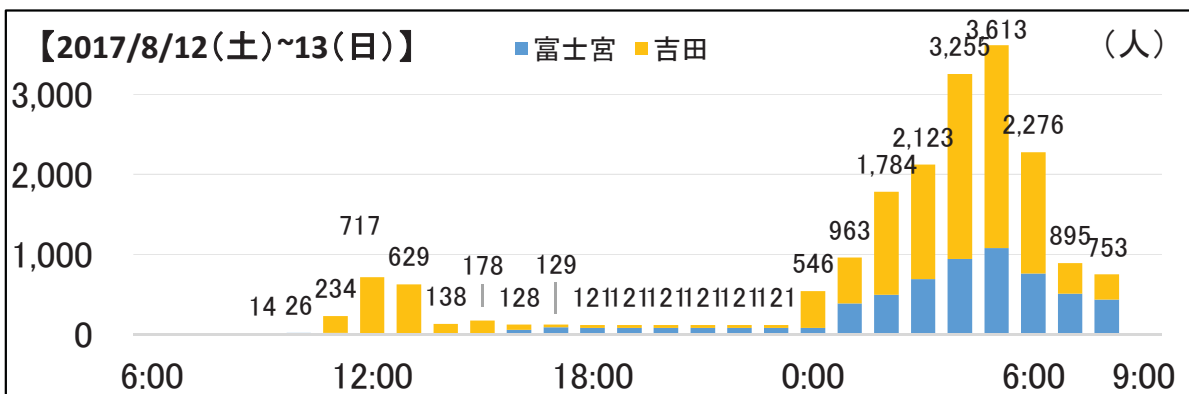
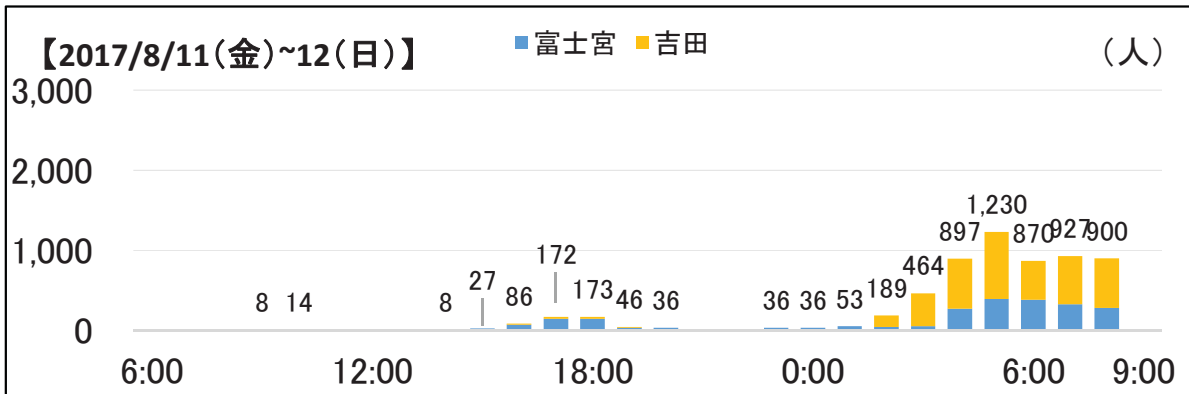
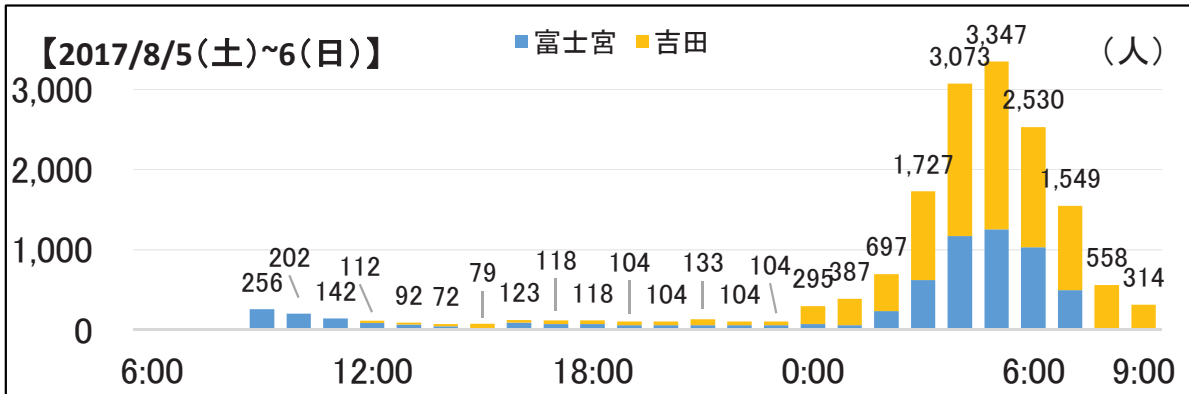
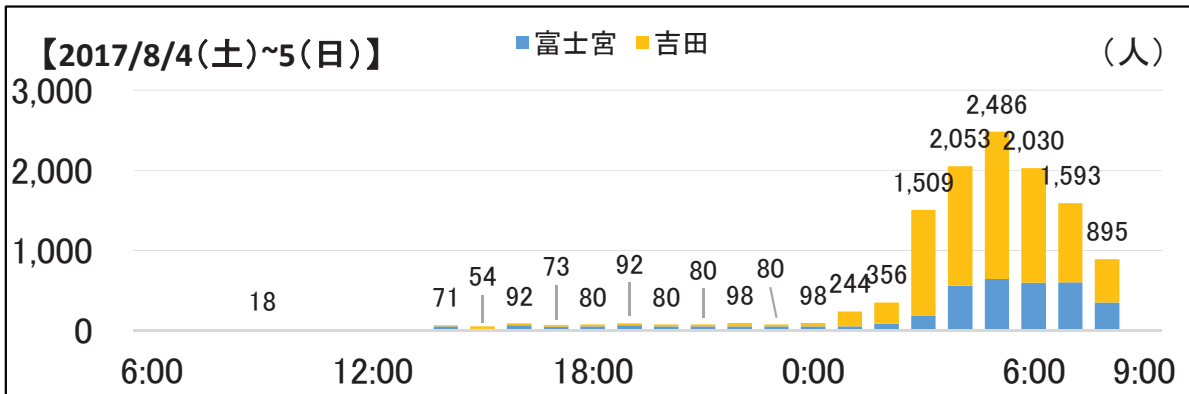


- ・ 左記グラフは、GPS ロガーデータに基づき、登山道別に最高到達地点を示したものである。
- ・ 登山道別の山頂に到達した割合は、富士宮口は 84.8%、吉田口は 80.8%であった。
- ・ なお、本データは GPS ロガー調査に協力した登山者が対象となっており、ロガー調査を依頼する時点で山頂を目指さない周辺散策者及び御来光を山頂で見ることを目指さない登山者等は除いているため、五合目を出発した登山者における山頂到達率は今回の結果よりも低くなることが想定される。
- ・ 調査日別にみると、五合目から登山を開始した人のうち 2 登山口合わせて 82.9%、8 月 4 日は 83.8%、8 月 5 日は 89.0%、8 月 11 日は 71.1%、8 月 20 日は 87.7%が山頂に到達している。
- ・ 調査日の中では、天候の悪かった 8 月 11 日の登頂率が最も低くなっている。
- ・ 最高到達度は、登山道や登山者数による影響よりも、天気による影響を大きく受ける。

II. 山頂滞在者数

i) 山頂滞在者数

図表 2-8 登山道別・時間帯別・山頂滞在者数 ※GPS調査推計値



- 左記グラフは、GPS ロガー調査の調査日別に、山頂（標高 3,700m 以上）に滞在する登山者の人数を時間帯別に示したものである。
- 今回の協力者は、御来光時刻付近の山頂付近の登山道の混雑状況を計測することが主目的であったため、御来光時刻に山頂を目指す登山者がほとんどとなっている。そのため、日中の値については、過少に推計されている可能性があることに注意されたい。
- 御来光の時間帯は、午前 5 時台にもっとも滞在者数が多くみられた。

### Ⅲ. 登山者密度

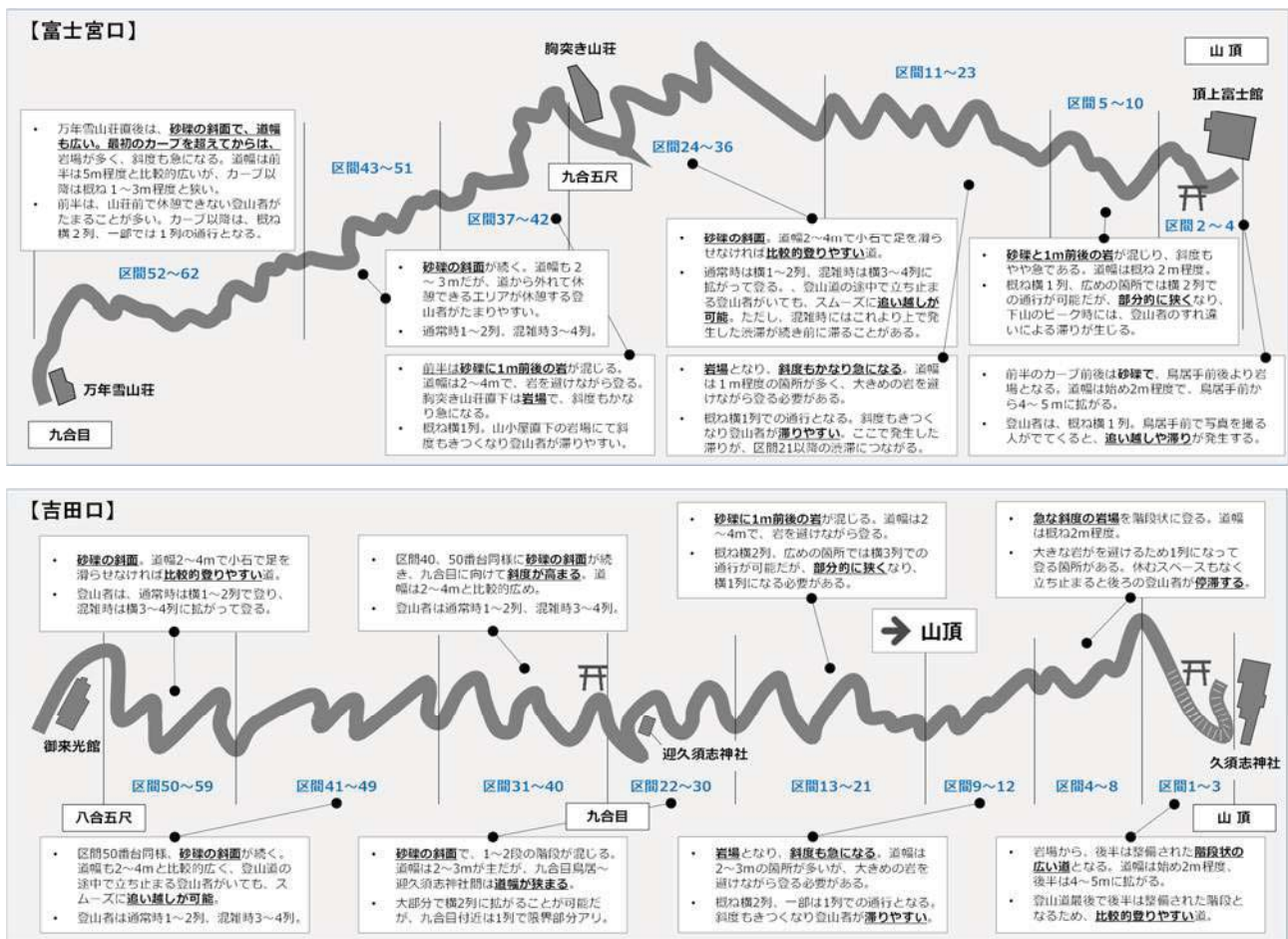
#### i) 区間番号

- GPS ロガーで補足したデータは、ロガーの位置情報(緯度・経度・標高)を個別に表す。こうした個別のデータから全体の様相を把握するためには集計作業が必要となる。
- 登山道の混雑の状況を把握するには GPS ロガーデータを場所別に集計する必要が生じるが、それを行うため、次のとおり「集計区間」を設定した。
- 登山道を20m~60mを一区切りとして区間番号をつけ場所別の集計単位とした。本報告書では、それを「集計区間」と称する。
- 集計区間は次のように番号を付加している。また、その位置図を下記に記す。
- また、現地実査の結果を用いて、それぞれの区間の特徴を位置図に記載した。

図表2-9 登山道別の区間番号

登山道	区間番号
富士宮ルート	万年雪山荘から山頂まで、1~62
吉田ルート	御来光館から山頂まで、1~59

図表2-10 集計区間の位置と区間番号

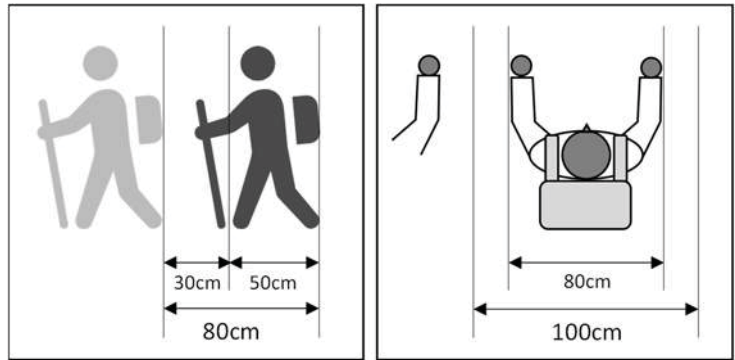


ii) 密度・所要時間の推計

- ・ 集計区間ごとの混雑状況を表すため、次のとおり「登山者の密度」を定義した。
- ・ GPS ロガーで補足したデータの拡大係数を集計することにより集計区間ごとの登山者数を推計し、それを集計区間の面積で除したものを「登山者の密度 (人/m<sup>2</sup>)」とする。

iii) 凡例の説明

- ・ 富士山における混雑の基準を下記のように定義し、混雑状況を視覚的に把握しやすいように凡例を設定した。
  - ◇ 登山時において、前後左右の人と接触しないために必要な距離を次のとおり設定。
  - ◇ 前後 80cm(腕や足を繰り出す際に必要な前者との空間 [30cm] +人の厚み [20cm] +ザックの厚み [30cm])
  - ◇ 左右 100cm (人の幅 [80cm] +ストック (トレッキングポール) や金剛杖の振れ幅 [左右各 10cm])
  - ◇ よって、一人当たり必要面積は最低 0.8 m<sup>2</sup>/人。
  - ◇ これを密度 (1 m<sup>2</sup>当たり登山者数) に換算すると、1.25 人/m<sup>2</sup>となり、密度がこれ以上になると混雑すると定義。



図表 2-11 密度の凡例

推計結果に示す登山者密度の色	白	黄	橙	赤
基準 (人/m <sup>2</sup> ) (登山者の間隔)	~0.67人/m <sup>2</sup> (間隔100cm以上)	0.67~1.00人/m <sup>2</sup> (間隔100-50cm)	1.00~1.25人/m <sup>2</sup> (間隔50-30cm)	1.25人/m <sup>2</sup> ~ (間隔30cm以下)
登山者の様子	・ 前の登山者を気にせずに自分のペースで歩行が可能。 ・ 手を広げても周囲の登山者とぶつかることはない。	・ 前後に登山者はいるが、連続歩行が可能。 ・ 手を広げるとストック等が周囲の登山者にぶつかる危険がある。	・ 時々立ち止まる必要がある。 ・ 前の登山者に注意していないと、急に立ち止まった際にぶつかる危険がある。	・ 止まりながら徐々に進む。 ・ ストックやザックがぶつかり合う。 ・ 前方の登山者が転倒した場合、巻き込まれる危険性がある。

iv) 区間別時間帯別密度・調査結果

a. 富士宮

図表2-12 富士宮口山頂直下時間帯別・区間別登山者密度  
8/5(土) 前日登山者数 1,575人  
8/6(日) 前日登山者数 2,290人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.00	0.00	0.22	0.44	0.25	0.08	2.35	0.59	1.53	1.24	1.21
3	0.00	0.01	0.05	0.13	0.14	0.06	0.04	0.31	0.46	0.25	1.40
5	0.00	0.03	0.03	0.22	0.51	0.13	0.03	0.36	0.83	0.23	0.49
6	0.00	0.05	0.14	0.38	0.57	0.25	0.09	0.76	0.98	0.27	0.86
8	0.00	0.04	0.00	0.25	0.40	0.21	0.01	0.07	0.38	0.17	0.14
9	0.00	0.00	0.05	0.07	0.08	0.06	0.03	0.19	0.36	0.04	0.22
10	0.00	0.03	0.06	0.22	0.17	0.02	0.01	0.37	0.26	0.20	0.06
12	0.00	0.07	0.16	0.35	0.71	0.21	0.02	0.80	0.27	0.70	0.48
13	0.00	0.00	0.06	0.26	0.51	0.17	0.01	0.13	0.27	0.22	0.15
15	0.00	0.08	0.17	0.28	0.73	0.06	0.01	0.88	0.17	0.65	0.38
17	0.00	0.13	0.29	0.51	1.05	0.04	0.01	0.37	0.52	0.24	0.17
20	0.00	0.04	0.24	0.65	0.25	0.00	0.02	0.04	0.04	0.30	0.14
22	0.00	0.10	0.23	0.51	0.31	0.00	0.30	0.24	0.29	0.32	0.10
24	0.01	0.01	0.10	0.11	0.11	0.01	0.05	0.06	0.02	0.05	0.02
25	0.02	0.04	0.19	0.57	0.10	0.03	0.09	0.15	0.03	0.11	0.05
28	0.00	0.05	0.15	0.36	0.05	0.04	0.12	0.23	0.16	0.20	0.13
29	0.04	0.08	0.19	0.09	0.00	0.00	0.42	0.09	0.13	0.24	0.09
32	0.00	0.17	0.09	0.37	0.01	0.04	0.00	0.09	0.06	0.09	0.06
34	0.00	0.35	0.06	0.43	0.00	0.02	0.17	0.22	0.17	0.45	0.38
37	0.17	0.24	0.09	0.31	0.74	1.98	0.57	0.49	1.31	0.24	0.79
39	0.26	0.17	0.62	0.38	0.98	0.09	0.73	0.04	0.18	0.18	0.80
40	0.04	0.01	0.41	0.17	0.20	0.00	0.04	0.06	0.22	0.04	0.06
42	0.03	0.04	0.48	0.21	0.17	0.00	0.22	0.04	0.12	0.06	0.19
43	0.06	0.07	0.82	0.36	0.32	0.00	0.27	0.07	0.22	0.17	0.29
44	0.19	0.10	1.88	0.10	0.44	0.00	0.16	0.03	0.27	0.22	0.24
46	0.17	0.07	1.11	0.34	0.90	0.00	0.05	0.13	0.35	0.37	0.43
48	0.09	0.15	0.89	0.00	0.10	0.00	0.39	0.05	0.27	0.19	0.18
49	0.02	0.37	0.43	0.00	0.33	0.00	0.01	0.07	0.10	0.09	0.07
51	0.02	0.22	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.12	0.10	0.08
52	0.06	0.18	0.38	0.00	0.25	0.00	0.32	0.05	0.13	0.12	0.11
53	0.06	0.25	0.13	0.06	0.30	0.00	0.42	0.12	0.16	0.25	0.15
54	0.06	0.53	0.30	0.48	0.20	0.00	0.14	0.31	0.25	0.50	0.40
55	0.12	0.33	0.15	0.28	0.03	0.00	0.14	0.12	0.08	0.24	0.21
56	0.04	0.15	0.07	0.51	0.02	0.00	0.30	0.13	0.06	0.20	0.27
57	0.03	0.51	0.50	1.35	0.00	0.00	0.18	0.01	0.05	0.19	0.12
58	0.11	0.33	0.12	0.26	0.03	0.11	0.04	0.15	0.10	0.31	0.16
59	0.02	0.34	0.09	0.25	0.02	0.08	0.04	0.08	0.12	0.12	0.18
61	0.07	1.07	0.03	0.31	0.02	0.38	0.04	0.05	0.13	0.56	0.13
62	0.14	0.76	0.01	0.18	0.01	0.06	0.11	0.03	0.23	0.29	0.19

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.00	0.17	0.56	0.31	0.39	0.75	2.54	2.07	1.48	1.52	2.48
3	0.00	0.12	0.09	0.35	0.14	0.25	0.21	0.19	0.38	1.17	0.36
5	0.00	1.04	0.35	0.43	0.21	0.50	0.31	0.42	1.10	0.96	0.52
6	0.00	0.29	0.39	0.63	0.72	0.53	0.36	0.13	0.82	0.50	0.33
8	0.00	0.25	0.37	0.81	0.67	0.50	0.19	0.31	0.44	0.31	0.28
9	0.00	0.11	0.19	0.16	0.20	0.12	0.05	0.02	0.21	0.08	0.04
10	0.00	0.36	0.16	0.82	0.43	0.45	0.16	0.13	0.76	0.29	0.27
12	0.24	0.97	1.15	0.65	0.65	0.39	0.04	0.26	0.54	0.88	0.37
13	0.00	0.10	0.38	0.71	0.51	0.27	0.03	0.15	0.27	0.25	0.26
15	0.00	0.78	1.02	0.72	0.78	0.29	0.03	0.85	0.39	0.43	0.59
17	0.07	0.28	1.34	1.24	0.95	0.31	0.06	0.60	0.32	0.26	0.72
20	0.99	0.15	0.50	0.85	0.37	0.01	0.02	0.95	0.26	0.22	0.13
22	0.03	0.07	0.38	0.39	0.45	0.00	0.18	0.12	0.13	0.52	0.19
24	0.17	0.30	0.05	0.10	0.14	0.00	0.05	0.04	0.03	0.20	0.05
25	0.16	0.13	0.37	0.33	0.24	0.00	0.13	0.07	0.03	0.14	0.11
28	0.22	0.05	0.51	0.22	0.21	0.00	0.18	0.03	0.62	0.27	0.20
29	0.34	0.12	0.29	0.20	0.26	0.00	0.19	0.08	0.08	0.38	0.27
32	0.05	0.10	0.50	0.65	0.80	0.77	0.22	0.02	0.05	0.12	0.09
34	0.15	0.48	1.41	0.36	0.12	0.00	0.51	0.02	0.05	0.31	0.36
37	0.70	0.35	0.48	1.46	0.35	0.53	0.03	0.03	0.17	1.58	0.74
39	0.76	0.50	0.92	1.71	0.10	0.28	0.10	0.03	0.31	0.37	0.70
40	0.15	0.52	0.66	0.47	0.06	0.03	0.04	0.01	0.08	0.13	0.15
42	0.11	0.25	0.63	0.56	0.06	0.00	0.05	0.02	0.13	0.08	0.21
43	0.28	0.64	1.49	0.75	0.27	0.00	0.06	0.04	0.35	0.17	0.48
44	0.17	0.46	1.91	0.71	0.13	0.00	0.04	0.02	0.56	0.03	0.69
46	0.52	0.62	1.35	0.78	0.08	0.00	0.11	0.05	0.25	0.18	0.89
48	0.09	0.81	0.68	0.23	0.17	0.00	0.05	0.15	0.27	0.11	0.27
49	0.06	0.49	0.33	0.16	0.00	0.00	0.05	0.01	0.09	0.03	0.21
51	0.08	0.59	0.46	0.03	0.31	0.00	0.00	0.04	0.09	0.05	0.20
52	0.06	0.77	0.77	0.08	0.08	0.02	0.01	0.02	0.26	0.06	0.47
53	0.06	0.41	0.45	0.00	0.16	0.03	0.00	0.02	0.46	0.10	0.40
54	0.30	0.50	0.63	0.14	0.07	0.10	0.00	0.07	0.27	0.12	0.70
55	0.36	1.01	0.38	0.14	0.00	0.03	0.00	0.03	0.21	0.05	0.49
56	0.42	0.45	0.58	0.10	0.00	0.02	0.00	0.02	0.17	0.15	0.23
57	0.07	0.19	0.08	0.11	0.00	0.00	0.00	0.06	0.22	0.19	0.22
58	0.45	0.38	0.29	0.12	0.00	0.04	0.00	0.02	0.15	0.09	0.31
59	0.48	0.54	0.30	0.23	0.00	0.02	0.00	0.03	0.06	0.11	0.19
61	2.25	1.10	0.29	0.02	0.00	0.05	0.00	0.03	0.45	0.17	0.34
62	1.71	0.67	0.11	0.00	0.00	0.01	0.00	0.56	0.98	0.30	0.38

8/12(土) 前日登山者数 1,726人 (激しい雨)

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.00	0.01	0.07	0.00	0.20	0.33	0.36	0.98	0.45	0.62	0.80
3	0.00	0.00	0.02	0.00	0.05	0.17	0.04	0.29	0.33	0.21	0.24
5	0.00	0.06	0.04	0.00	0.23	0.75	0.91	0.53	0.33	0.31	0.17
6	0.00	0.00	0.05	0.00	0.14	0.48	0.10	0.42	0.30	0.31	0.22
8	0.00	0.00	0.01	0.03	0.12	0.10	0.02	0.27	0.19	0.27	0.13
9	0.00	0.01	0.01	0.02	0.00	0.07	0.06	0.10	0.06	0.06	0.08
10	0.00	0.06	0.02	0.03	0.02	0.25	0.06	0.31	0.17	0.20	0.14
12	0.00	0.04	0.02	0.08	0.29	0.26	0.23	0.56	0.27	0.16	0.22
13	0.00	0.03	0.03	0.11	0.43	0.06	0.03	0.27	0.13	0.11	0.12
15	0.00	0.07	0.02	0.14	0.58	0.07	0.17	0.53	0.22	0.30	0.28
17	0.03	0.05	0.02	0.21	0.24	0.16	0.21	0.46	0.26	0.22	0.16
20	0.03	0.00	0.00	0.56	0.10	0.10	0.06	0.10	0.62	0.21	0.04
22	0.03	0.00	0.04	0.13	0.22	0.03	0.13	0.18	0.20	0.16	0.09
24	0.00	0.01	0.01	0.03	0.05	0.02	0.03	0.05	0.07	0.03	0.03
25	0.02	0.01	0.02	0.20	0.10	0.06	0.09	0.11	0.18	0.06	0.06
28	0.03	0.01	0.04	0.12	0.04	0.05	0.09	0.21	0.20	0.08	0.09
29	0.04	0.00	0.03	0.13	0.06	0.05	0.11	0.15	0.15	0.11	0.07
32	0.00	0.00	0.00	0.23	0.02	0.02	0.06	0.15	0.17	0.07	0.04
34	0.01	0.02	0.00	0.23	0.02	0.03	0.14	0.07	0.12	0.04	0.05
37	0.09	0.00	0.42	0.36	0.35	0.02	0.33	0.19	0.85	0.31	0.28
39	0.08	0.03	0.24	0.41	0.14	0.00	0.39	0.21	0.59	0.27	0.10
40	0.01	0.01	0.03	0.13	0.02	0.00	0.08	0.03	0.09	0.04	0.03
42	0.00	0.01	0.10	0.14	0.02	0.02	0.18	0.04	0.18	0.07	0.05
43	0.00	0.00	0.18	0.21	0.05	0.03	0.25	0.13	0.31	0.18	0.10
44	0.00	0.14	0.33	0.02	0.04	0.00	0.37	0.18	0.23	0.26	0.13
46	0.00	0.02	0.13	0.44	0.03	0.04	0.26	0.15	0.31	0.24	0.20
48	0.03	0.00	0.32	0.03	0.01	0.05	0.33	0.			

- ・ 左記グラフは、GPS ロガー調査の調査日別に、富士宮口の万年雪山荘～山頂までの各区間別の登山者の密度を示したものである。
- ・ なお、カーブや山小屋前等、正しい幅員が計測できないエリアについては左記のグラフから除いている。
- ・ 前日登山者数が 1,575 人である 8/5（土）については、御来光時刻後に山頂直下で密度が連続的に高まる様子が見られる。他の区間については、断片的に高密度のエリアが見られるが、赤い密度のエリアが継続的には発生していない。
- ・ 前日登山者数が 2,290 人である 8/6（日）については、8/5（土）と同様に、御来光時刻後に山頂直下で密度が長時間にわたり高まり 7時まで継続している。また、区間 44 周辺において密度の高い状況が見られる。
- ・ 前日登山者数が 1,726 人である 8/12（土）については、夜中から午前 4 時ごろまで大雨であったため、御来光時刻前後においても、登山者の密度が高まるエリアは見られなかった。
- ・ 前日登山者数が 1,919 人である 8/13（日）については、8/5（土）と同様に、御来光時刻後に山頂直下で密度が長時間にわたり高まり 7時まで継続している。また、区間 44 周辺において密度の高い状況が見られるが、赤い密度のエリアが継続的には発生していない。

b. 吉田

図表2-13 吉田口山頂直下時間帯別・区間別登山者密度

8/5(土) 前日登山者数 2,617 人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.20	0.26	0.04	0.22	0.69	1.26	1.11	2.41	0.83	0.11	0.86
4	0.27	0.06	0.00	0.20	1.36	0.00	0.43	0.00	0.41	0.30	0.22
5	0.07	0.07	0.05	0.43	0.28	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.08
6	0.16	0.06	0.03	0.13	0.31	0.00	0.13	0.00	0.03	0.04	0.37
7	0.65	0.04	0.05	0.25	0.48	0.00	0.03	3.18	0.61	0.12	0.49
8	0.08	0.05	0.03	0.27	0.08	0.00	0.19	0.30	0.16	0.02	0.43
9	0.34	0.10	0.13	0.12	1.09	0.00	0.15	0.67	0.15	0.20	0.66
10	0.09	0.06	0.00	0.37	0.70	0.00	0.08	0.84	0.21	0.25	0.39
11	0.26	0.10	0.00	0.30	0.38	0.00	1.27	0.19	0.40	0.09	0.67
13	0.22	0.06	0.10	0.32	1.20	0.00	0.16	0.16	0.06	0.17	0.59
15	0.63	0.03	0.17	0.97	0.19	1.23	3.43	0.25	0.01	0.05	0.46
17	0.17	0.03	0.26	0.98	0.43	0.28	0.04	0.17	0.03	0.06	0.13
19	0.02	0.04	0.53	0.93	0.00	1.06	0.05	0.02	0.03	0.05	0.06
21	0.00	0.01	0.15	0.39	0.00	0.27	0.04	0.02	0.05	0.37	0.54
23	0.01	0.03	0.38	0.17	0.00	0.00	0.02	0.01	0.01	0.06	0.03
25	0.02	0.16	0.28	0.62	0.37	0.03	0.01	0.01	0.02	0.09	0.06
27	0.10	0.03	0.59	0.43	1.58	0.02	0.01	0.95	0.07	0.33	0.65
30	0.02	0.04	0.51	0.22	0.45	0.00	0.00	0.05	0.07	0.09	0.02
32	0.02	0.02	0.28	0.44	0.00	0.00	0.02	0.06	0.02	0.03	0.01
34	0.05	0.16	0.49	0.15	0.00	0.02	0.01	0.04	0.04	0.05	0.01
36	0.01	0.00	0.11	0.05	0.00	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02
38	0.03	0.04	0.60	0.00	0.00	0.08	0.03	0.00	0.07	0.01	0.01
40	0.02	0.12	0.33	0.06	0.00	0.02	0.07	0.02	0.02	1.00	0.12
42	0.02	0.09	0.15	0.30	0.00	0.04	0.03	0.01	0.01	0.01	0.00
44	0.13	0.51	0.34	0.34	0.00	0.02	0.06	0.03	0.22	0.08	0.03
47	0.28	0.34	0.55	0.00	0.00	0.04	0.03	0.01	0.11	0.03	0.01
48	0.37	0.24	0.26	0.00	0.00	0.06	0.06	0.02	0.23	0.08	0.00
50	0.48	0.52	0.44	0.00	0.00	0.02	0.14	0.01	0.09	0.03	0.01
52	0.44	0.36	0.31	0.00	0.00	0.10	0.05	0.02	0.05	0.05	0.03
56	1.18	0.19	0.09	0.00	0.02	0.03	0.01	0.08	0.05	0.01	0.02
58	1.63	0.39	0.32	0.00	0.26	0.05	0.09	0.05	0.15	0.74	0.28

8/6(日) 前日登山者数 4,066 人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.01	0.22	0.00	0.10	0.75	2.40	1.10	0.12	0.00	0.06	0.00
4	0.02	0.01	0.00	0.51	0.66	1.81	0.27	0.10	0.17	0.12	0.09
5	0.01	0.01	0.00	0.11	0.27	0.91	0.09	0.00	0.00	0.30	0.00
6	0.00	0.00	0.00	0.09	0.19	0.55	0.34	0.20	0.44	0.10	0.00
7	0.00	0.01	0.01	0.32	0.25	2.72	0.28	0.68	0.14	0.35	0.12
8	0.00	0.00	0.00	0.53	0.81	0.67	0.87	0.32	0.00	0.06	0.00
9	0.00	0.00	0.00	0.99	0.60	2.17	0.27	0.58	0.00	0.08	0.07
10	0.00	0.00	0.00	0.68	0.84	1.07	0.16	0.18	0.06	0.02	0.00
11	0.00	0.00	0.00	0.47	0.37	1.69	0.50	0.30	0.07	0.02	0.06
13	0.00	0.00	0.00	0.22	0.67	0.95	0.12	0.09	0.06	0.05	0.10
15	0.06	0.02	0.44	0.35	2.38	1.21	0.10	0.08	0.04	0.01	0.01
17	0.10	0.28	1.30	1.17	1.23	1.89	0.01	0.43	0.05	0.02	0.02
19	0.57	0.57	0.59	0.33	0.41	0.59	0.20	0.10	0.05	0.01	0.02
21	0.11	0.35	1.10	0.96	0.62	0.36	0.01	0.00	0.03	0.01	0.01
23	0.07	0.40	0.37	0.29	0.41	0.09	0.29	0.00	0.15	0.00	0.03
25	0.35	0.64	2.31	0.89	1.33	0.07	0.14	0.00	0.01	0.03	0.01
27	0.21	0.89	1.15	0.92	0.56	0.40	0.52	0.00	0.08	0.02	0.27
30	0.17	0.13	0.96	0.39	1.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.39
32	0.12	0.12	0.51	0.39	1.68	0.00	0.00	0.00	0.05	0.01	0.10
34	0.07	0.15	0.28	0.52	0.71	0.07	0.10	0.00	0.01	0.00	0.21
36	0.04	0.02	1.37	0.65	0.34	0.06	0.00	0.02	0.01	0.00	0.05
38	0.06	0.03	0.48	0.89	0.55	0.16	0.00	0.00	0.00	0.07	0.28
40	0.07	0.04	0.98	0.53	0.05	0.06	0.00	0.09	0.01	0.10	0.04
42	0.60	0.81	0.38	0.59	0.00	0.46	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00
44	0.85	0.39	0.35	0.64	0.00	0.24	0.00	0.02	0.01	0.10	0.08
47	0.20	1.24	0.35	0.06	0.17	0.00	0.00	0.01	0.01	0.03	0.01
48	0.82	0.84	0.57	0.27	0.36	0.00	0.00	0.02	0.01	0.13	0.16
50	0.38	0.33	0.31	0.32	0.42	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.13
52	0.78	0.72	0.53	0.48	0.01	0.00	0.00	0.02	0.25	0.14	0.03
56	1.16	0.33	0.36	0.11	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.03	0.10
58	0.49	0.42	0.34	0.03	0.00	0.00	0.00	0.04	0.52	0.14	0.54

8/12(土) 前日登山者数 3,786 人(激しい雨)

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.17	0.22	0.03	0.19	0.17	0.32	0.28	0.60	0.21	0.03	0.21
4	0.27	0.05	0.00	0.20	1.35	0.00	0.43	0.00	0.40	0.30	0.22
5	0.07	0.07	0.05	0.42	0.28	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.08
6	0.15	0.06	0.03	0.13	0.30	0.00	0.12	0.00	0.03	0.04	0.36
7	0.63	0.04	0.05	0.25	0.47	0.00	0.03	0.71	0.59	0.11	0.48
8	0.07	0.05	0.03	0.26	0.08	0.00	0.19	0.29	0.16	0.02	0.42
9	0.33	0.10	0.12	0.11	1.06	0.00	0.14	0.66	0.15	0.20	0.64
10	0.09	0.06	0.00	0.36	0.69	0.00	0.08	0.82	0.20	0.24	0.38
11	0.25	0.10	0.00	0.30	0.37	0.00	1.24	0.18	0.39	0.09	0.66
13	0.21	0.05	0.10	0.31	1.17	0.00	0.16	0.16	0.06	0.17	0.58
15	0.62	0.03	0.17	0.95	0.19	1.21	3.35	0.24	0.01	0.05	0.45
17	0.17	0.03	0.25	0.96	0.42	0.27	0.04	0.17	0.03	0.06	0.13
19	0.02	0.04	0.52	0.91	0.00	1.04	0.05	0.02	0.03	0.05	0.06
21	0.00	0.01	0.14	0.38	0.00	0.27	0.04	0.02	0.05	0.36	0.53
23	0.01	0.03	0.37	0.17	0.00	0.00	0.02	0.01	0.01	0.06	0.03
25	0.02	0.16	0.28	0.61	0.36	0.03	0.01	0.01	0.02	0.08	0.06
27	0.10	0.03	0.57	0.42	1.55	0.02	0.01	0.93	0.07	0.33	0.63
30	0.02	0.04	0.50	0.21	0.44	0.00	0.00	0.05	0.07	0.08	0.02
32	0.02	0.02	0.28	0.43	0.00	0.00	0.02	0.06	0.02	0.03	0.01
34	0.05	0.15	0.48	0.14	0.00	0.02	0.01	0.04	0.04	0.05	0.01
36	0.01	0.00	0.11	0.05	0.00	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02
38	0.03	0.04	0.59	0.00	0.00	0.07	0.03	0.00	0.07	0.01	0.01
40	0.02	0.12	0.32	0.05	0.00	0.02	0.06	0.02	0.02	0.98	0.12
42	0.02	0.09	0.15	0.29	0.00	0.04	0.03	0.01	0.01	0.01	0.00
44	0.13	0.50	0.34	0.33	0.00	0.02	0.06	0.03	0.22	0.08	0.03
47	0.28	0.33	0.53	0.00	0.00	0.04	0.03	0.01	0.10	0.03	0.01
48	0.36	0.24	0.25	0.00	0.00	0.06	0.06	0.02	0.22	0.08	0.00
50	0.47	0.51	0.43	0.00	0.00	0.02	0.14	0.01	0.09	0.03	0.01
52	0.43	0.35	0.30	0.00	0.00	0.09	0.05	0.02	0.05	0.05	0.03
56	0.82	0.27	0.13	0.00	0.03	0.04	0.02	0.11	0.08	0.02	0.03
58	1.60	0.38	0.32	0.00	0.26	0.05	0.09	0.05	0.15	0.72	0.28

8/13(日) 前日登山者数 4,544 人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.08	0.22	0.25	0.11	2.36	2.75	2.56	2.31	0.29	0.05	0.13
4	0.07	0.10	0.36	0.11	0.44	1.37	0.36	0.20	0.05	0.10	0.66
5	0.10	0.13	0.09	0.09	0.16	0.25	0.05	0.33	0.13	0.00	0.43
6	0.22	0.00	0.00	0.16	0.22	0.64	0.76	0.07	0.02	0.00	0.30
7	0.89	0.14	0.71	0.21	0.34	1.33	0.22	1.36	0.22	0.19	0.51
8	0.00	0.06	0.27	0.08	0.22	0.47	0.51	0.12	0.18	0.10	0.04
9	0.27	0.17	0.58	0.46	0.93	1.34	0.57	1.04	0.15	0.03	0.48
10	0.61	0.14	0.29	0.33	0.32	0.98	0.25	0.51	0.16	0.15	0.29
11	0.16	0.23	0.35	0.11	0.91	1.59	0.48	0.44	0.02	0.98	0.26
13	0.11	0.41	0.29	0.75	1.11	0.56	0.38	0.11	0.13	0.55	0.00
15	0.										



## V. 登山者通過速度

### i) 登山道別時間帯別所要時間

図表 2-14 各登山道の所要時間計測エリア

登山道	エリア	距離
富士宮	胸突き山荘～山頂直下	600m
吉田	御来光館上～山頂直下	500m

図表 2-15 日別所要時間中央値

#### 富士宮

胸突き山荘の 出発時刻	2015年					2016年					2017年		
	7月13日	7月27日	8月1日	8月13日	7月18日	7月16日	7月25日	7月30日	8月11日	8月20日	8月5日	8月12日	8月13日
1時		49分	47分	108分		47分	26分	30分	42分	41分	—	—	43分
2時	37分	49分	54分	36分	43分	45分	45分	46分	53分	44分	54分	42分	46分
3時	33分	46分	63分	53分	44分	65分	48分	64分	48分	51分	52分	44分	52分
4時	65分	44分	53分	43分	40分	86分	38分	56分	63分	52分	43分	35分	47分
前日日中	36分	35分	43分	33分	26分	37分	35分	38分	34分	37分	16分	26分	—
前日登山者数	342	1,013	2,249	1,182	685	1,494	982	1,948	1,572	1,147	2,290	1,726	1,919

#### 吉田

御来光館上の 出発時刻	2015年					2016年					2017年		
	7月13日	7月27日	8月1日	8月13日	8月22日	7月16日	7月25日	7月30日	8月11日	8月20日	8月6日	8月12日	8月13日
1時		56分	108分	70分	58分	70分	68分	102分	64分	62分	79分	68分	98分
2時	61分	70分	120分	94分	101分	103分	88分	127分	86分	82分	112分	92分	112分
3時	76分	66分	106分	81分	111分	107分	70分	117分	85分	96分	114分	152分	103分
4時	45分	56分	74分	74分	102分	85分	77分	122分	88分	97分	—	44分	—
前日日中	55分	50分	58分	63分	58分	52分	57分	57分	52分	47分	—	—	—
前日登山者数	1,023	1,910	3,337	2,797	4,099	3,587	1,779	4,585	3,862	2,788	4,066	3,786	4,544

- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータに基づき、各自の山頂付近の混雑状況を比較するために、富士宮で胸突き山荘上～山頂、吉田では御来光館上～山頂までにかかる所要時間を導出したものである（2015年調査、2016年調査の結果を含む）。
- ・ 富士宮も吉田も、昼間帯の登山者の方が、夜間帯の登山者よりも所要時間が短い傾向がある。
- ・ 夜間の時間帯（午前1時～4時）では、吉田は御来光館出発時刻が午前1時の場合が短く、午前2時、3時が長くなる傾向がある。富士宮は胸突き山荘出発時刻が午前3時、4時がやや長くなる傾向がある。

## (2) 登山者アンケート調査

### ① 世界文化遺産としての富士山について

- ・ 回答者の 85.9%が、登山を通じて富士山に神聖さを「感じた／少し感じた」と肯定的な回答をした。いずれの登山道でもその割合は 8 割を超えており、大きな差はない。
- ・ 富士登山の文化的伝統の認知については、「以前から知っていた」登山者が 36.5%、「今回の登山・訪問で知った」登山者が 10.5%となった。登山道別には、御殿場口と富士宮口において「以前から知っていた」登山者が 4 割を超える（それぞれ 41.2%、42.5%）など、比較的認知度が高い結果となった。

図表 2-16 神聖性を感じた登山者

神聖性	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
感じた	1247	605	191	124	327	45.3%	46.1%	47.6%	37.3%	46.1%
少し感じた	1107	516	160	143	288	40.2%	39.3%	39.9%	43.1%	40.6%
感じなかった	387	181	49	63	94	14.0%	13.8%	12.2%	19.0%	13.2%
無回答	14	10	1	2	1	0.5%	0.8%	0.2%	0.6%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

神聖性	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
感じた	1247	605	191	124	327	45.5%	46.5%	47.8%	37.6%	46.1%
少し感じた	1107	516	160	143	288	40.4%	39.6%	40.0%	43.3%	40.6%
感じなかった	387	181	49	63	94	14.1%	13.9%	12.3%	19.1%	13.3%
合計	2741	1302	400	330	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表 2-17 富士登山の文化的伝統の認知

文化的伝統の認知	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
以前から知っていた	1002	410	155	136	301	36.4%	31.3%	38.7%	41.0%	42.4%
今回の登山・訪問で知った	287	160	44	16	67	10.4%	12.2%	11.0%	4.8%	9.4%
知らなかった	1453	732	202	178	341	52.7%	55.8%	50.4%	53.6%	48.0%
無回答	13	10	0	2	1	0.5%	0.8%	0.0%	0.6%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

文化的伝統の認知	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
以前から知っていた	1002	410	155	136	301	36.5%	31.5%	38.7%	41.2%	42.5%
今回の登山・訪問で知った	287	160	44	16	67	10.5%	12.3%	11.0%	4.8%	9.4%
知らなかった	1453	732	202	178	341	53.0%	56.2%	50.4%	53.9%	48.1%
合計	2742	1302	401	330	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

## ② 登山の状況について

- ・ 今回の富士登山における登山道の混み具合については、全体の25.6%が「とても混んでいた」、40.3%が「やや混んでいた」と回答しており、より混雑側に回答が偏る結果となった。
- ・ ただし、傾向は登山道によって異なり、吉田口で混雑側の回答が多く、次いで富士宮口、須走口、御殿場口となっており、御殿場口では空いている側の回答のほうが多く、「とても空いていた」との回答も34.1%にのぼった。

図表2-18 今回の富士登山における混み具合（登山道）

登山道	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	703	505	50	24	124	25.5%	38.5%	12.5%	7.2%	17.5%
やや混んでいた	1106	525	129	89	363	40.1%	40.0%	32.2%	26.8%	51.1%
どちらでもない	307	116	74	30	87	11.1%	8.8%	18.5%	9.0%	12.3%
やや空いていた	354	120	75	73	86	12.8%	9.1%	18.7%	22.0%	12.1%
とても空いていた	272	41	72	112	47	9.9%	3.1%	18.0%	33.7%	6.6%
覚えていない/見ていない	3	0	0	2	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.6%	0.1%
無回答	10	5	1	2	2	0.4%	0.4%	0.2%	0.6%	0.3%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山道	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	703	505	50	24	124	25.6%	38.6%	12.5%	7.3%	17.5%
やや混んでいた	1106	525	129	89	363	40.3%	40.2%	32.3%	27.1%	51.3%
どちらでもない	307	116	74	30	87	11.2%	8.9%	18.5%	9.1%	12.3%
やや空いていた	354	120	75	73	86	12.9%	9.2%	18.8%	22.3%	12.2%
とても空いていた	272	41	72	112	47	9.9%	3.1%	18.0%	34.1%	6.6%
合計	2742	1307	400	328	707	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山における山頂の混み具合については、全体の42.1%が「とても混んでいた」、35.0%が「やや混んでいた」と回答しており、より混雑側に回答が偏っていた。この結果は登山道よりさらに混雑を感じている傾向が強いことを示している。また、「とても空いていた」「やや空いていた」の回答も登山道と比較すると少なくなっている（それぞれ3.4%、9.5%）。
- ・ また、登山道同様に、傾向は登山道によって異なっており、吉田口での混雑側の回答が多くなっている。また、須走口も山頂は吉田口と合流するため、比較的混雑側の回答が多い。

図表2-19 今回の富士登山における混み具合（山頂）

山頂	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	1054	630	158	94	172	38.3%	48.0%	39.4%	28.3%	24.2%
やや混んでいた	877	346	134	115	282	31.8%	26.4%	33.4%	34.6%	39.7%
どちらでもない	251	89	36	39	87	9.1%	6.8%	9.0%	11.7%	12.3%
やや空いていた	239	81	34	44	80	8.7%	6.2%	8.5%	13.3%	11.3%
とても空いていた	85	21	13	20	31	3.1%	1.6%	3.2%	6.0%	4.4%
覚えていない/見ていない	202	106	23	18	55	7.3%	8.1%	5.7%	5.4%	7.7%
無回答	47	39	3	2	3	1.7%	3.0%	0.7%	0.6%	0.4%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	1054	630	158	94	172	42.1%	54.0%	42.1%	30.1%	26.4%
やや混んでいた	877	346	134	115	282	35.0%	29.6%	35.7%	36.9%	43.3%
どちらでもない	251	89	36	39	87	10.0%	7.6%	9.6%	12.5%	13.3%
やや空いていた	239	81	34	44	80	9.5%	6.9%	9.1%	14.1%	12.3%
とても空いていた	85	21	13	20	31	3.4%	1.8%	3.5%	6.4%	4.8%
合計	2506	1167	375	312	652	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山におけるトイレの混み具合については、全体の 12.2%が「とても混んでいた」、27.1%が「やや混んでいた」と回答、一方、14.6%が「とても空いていた」、17.7%が「やや空いていた」と回答し、やや混雑側に回答が偏る結果となった。
- ・ 登山道別には、吉田口でやや混雑側の回答が多く、それ以外の須走口、御殿場口、富士宮口では、混雑側と空いていた側の回答が概ね同数となっている。

図表 2-20 今回の富士登山における混み具合（トイレ）

トイレ	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	320	224	33	23	40	11.6%	17.1%	8.2%	6.9%	5.6%
やや混んでいた	712	407	85	72	148	25.8%	31.0%	21.2%	21.7%	20.8%
どちらでもない	743	315	124	87	217	27.0%	24.0%	30.9%	26.2%	30.6%
やや空いていた	465	199	70	55	141	16.9%	15.2%	17.5%	16.6%	19.9%
とても空いていた	384	139	71	63	111	13.9%	10.6%	17.7%	19.0%	15.6%
覚えていない/見ていない	117	18	16	31	52	4.2%	1.4%	4.0%	9.3%	7.3%
無回答	14	10	2	1	1	0.5%	0.8%	0.5%	0.3%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

トイレ	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	320	224	33	23	40	12.2%	17.4%	8.6%	7.7%	6.1%
やや混んでいた	712	407	85	72	148	27.1%	31.7%	22.2%	24.0%	22.5%
どちらでもない	743	315	124	87	217	28.3%	24.5%	32.4%	29.0%	33.0%
やや空いていた	465	199	70	55	141	17.7%	15.5%	18.3%	18.3%	21.5%
とても空いていた	384	139	71	63	111	14.6%	10.8%	18.5%	21.0%	16.9%
合計	2624	1284	383	300	657	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山における山小屋の混み具合については、全体の34.4%が「とても混んでいた」、33.4%が「やや混んでいた」と回答し、混雑側に回答が偏る結果となった。これは、山頂ほどではないが、登山道よりも混雑側に回答が寄る結果となっている。
- ・ 登山道別には、いずれの登山道でもほぼ同様の傾向で混雑側に回答が集まる結果となっている。

図表2-21 今回の富士登山における混み具合（山小屋）

山小屋	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	857	471	91	85	210	31.1%	35.9%	22.7%	25.6%	29.6%
やや混んでいた	831	406	118	95	212	30.2%	30.9%	29.4%	28.6%	29.9%
どちらでもない	427	209	67	48	103	15.5%	15.9%	16.7%	14.5%	14.5%
やや空いていた	254	112	46	32	64	9.2%	8.5%	11.5%	9.6%	9.0%
とても空いていた	120	46	20	15	39	4.4%	3.5%	5.0%	4.5%	5.5%
覚えていない/見ていない	249	57	58	54	80	9.0%	4.3%	14.5%	16.3%	11.3%
無回答	17	11	1	3	2	0.6%	0.8%	0.2%	0.9%	0.3%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても混んでいた	857	471	91	85	210	34.4%	37.9%	26.6%	30.9%	33.4%
やや混んでいた	831	406	118	95	212	33.4%	32.6%	34.5%	34.5%	33.8%
どちらでもない	427	209	67	48	103	17.2%	16.8%	19.6%	17.5%	16.4%
やや空いていた	254	112	46	32	64	10.2%	9.0%	13.5%	11.6%	10.2%
とても空いていた	120	46	20	15	39	4.8%	3.7%	5.8%	5.5%	6.2%
合計	2489	1244	342	275	628	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山における登山道の人が多さが許容できたかどうかについては、「許容できない」が全体の5.9%、「あまり許容できない」が17.7%であった一方で、「許容できる」が43.1%、「やや許容できる」が21.4%となり、概ね許容できる登山者が約半数となった。
- ・ 登山道別には、混み具合が吉田口、富士宮口、須走口、御殿場口の順に混雑感が減少していった傾向を反映する形で、「許容できる」とした回答者の割合が増加している。

図表2-22 今回の富士登山における混雑許容（登山道）

登山道	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	163	116	18	5	24	5.9%	8.8%	4.5%	1.5%	3.4%
あまり許容できない	484	304	56	23	101	17.6%	23.2%	14.0%	6.9%	14.2%
どちらでもない	324	161	46	29	88	11.8%	12.3%	11.5%	8.7%	12.4%
やや許容できる	587	282	83	49	173	21.3%	21.5%	20.7%	14.8%	24.4%
許容できる	1182	439	196	224	323	42.9%	33.5%	48.9%	67.5%	45.5%
分からない/見ていない	6	3	2	0	1	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.1%
無回答	9	7	0	2	0	0.3%	0.5%	0.0%	0.6%	0.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山道	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	163	116	18	5	24	5.9%	8.9%	4.5%	1.5%	3.4%
あまり許容できない	484	304	56	23	101	17.7%	23.3%	14.0%	7.0%	14.2%
どちらでもない	324	161	46	29	88	11.8%	12.4%	11.5%	8.8%	12.4%
やや許容できる	587	282	83	49	173	21.4%	21.7%	20.8%	14.8%	24.4%
許容できる	1182	439	196	224	323	43.1%	33.7%	49.1%	67.9%	45.6%
合計	2740	1302	399	330	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山における山頂の人の多さが許容できたかどうかについては、「許容できない」が全体の7.0%、「あまり許容できない」が18.5%であった一方、「許容できる」が38.3%、「やや許容できる」が22.7%となり、許容できる登山者の方が多い傾向となった。登山道の混み具合の許容度と比較して、許容できない側の回答割合はほぼ同数となっている。
- ・ 登山道別には、やや吉田口と須走口で「許容できない」とした回答が多い傾向にあるものの（それぞれ9.7%、6.6%）、回答傾向としては許容できる側の回答のほうが多くなっている。

図表2-23 今回の富士登山における混雑許容（山頂）

山頂	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	176	114	25	15	22	6.4%	8.7%	6.2%	4.5%	3.1%
あまり許容できない	468	258	84	49	77	17.0%	19.7%	20.9%	14.8%	10.8%
どちらでもない	342	155	53	32	102	12.4%	11.8%	13.2%	9.6%	14.4%
やや許容できる	573	264	85	66	158	20.8%	20.1%	21.2%	19.9%	22.3%
許容できる	969	382	132	153	302	35.2%	29.1%	32.9%	46.1%	42.5%
分からない/見ていない	185	103	20	15	47	6.7%	7.9%	5.0%	4.5%	6.6%
無回答	42	36	2	2	2	1.5%	2.7%	0.5%	0.6%	0.3%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	176	114	25	15	22	7.0%	9.7%	6.6%	4.8%	3.3%
あまり許容できない	468	258	84	49	77	18.5%	22.0%	22.2%	15.6%	11.6%
どちらでもない	342	155	53	32	102	13.5%	13.2%	14.0%	10.2%	15.4%
やや許容できる	573	264	85	66	158	22.7%	22.5%	22.4%	21.0%	23.9%
許容できる	969	382	132	153	302	38.3%	32.6%	34.8%	48.6%	45.7%
合計	2528	1173	379	315	661	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（単一回答）



- ・ 今回の富士登山におけるトイレの人の多さが許容できたかどうかについては、「許容できない」が全体の4.3%、「あまり許容できない」が11.0%であった一方、「許容できる」が48.4%と約半数、19.3%の「やや許容できる」登山者と合わせれば過半数の登山者がトイレの混雑具合を概ね許容している。
- ・ 登山道別には、吉田口で「許容できる」とした回答が42.1%とやや低い傾向にあるが、「やや許容できる」の20.2%を合わせれば、ここでも過半数が許容側の回答をしている。

図表2-24 今回の富士登山における混雑許容（トイレ）

トイレ	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	113	69	17	8	19	4.1%	5.3%	4.2%	2.4%	2.7%
あまり許容できない	292	178	31	29	54	10.6%	13.6%	7.7%	8.7%	7.6%
どちらでもない	449	237	62	46	104	16.3%	18.1%	15.5%	13.9%	14.6%
やや許容できる	510	260	72	49	129	18.5%	19.8%	18.0%	14.8%	18.2%
許容できる	1281	542	206	175	358	46.5%	41.3%	51.4%	52.7%	50.4%
分からない/見ていない	97	16	13	23	45	3.5%	1.2%	3.2%	6.9%	6.3%
無回答	13	10	0	2	1	0.5%	0.8%	0.0%	0.6%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

トイレ	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	113	69	17	8	19	4.3%	5.4%	4.4%	2.6%	2.9%
あまり許容できない	292	178	31	29	54	11.0%	13.8%	8.0%	9.4%	8.1%
どちらでもない	449	237	62	46	104	17.0%	18.4%	16.0%	15.0%	15.7%
やや許容できる	510	260	72	49	129	19.3%	20.2%	18.6%	16.0%	19.4%
許容できる	1281	542	206	175	358	48.4%	42.1%	53.1%	57.0%	53.9%
合計	2645	1286	388	307	664	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山における山小屋の人の多さが許容できたかどうかについては、「許容できない」が全体の11.2%、「あまり許容できない」が16.5%であった一方で、「許容できる」が37.1%、「やや許容できる」が19.2%と概ね半数が許容できる側の回答をした。ただし、登山道や山頂、トイレと比較すると、やや許容できない側の回答傾向が高くなっている。
- ・ 登山道別には、概ね同様の傾向となっているが、吉田口において「許容できない」とした回答が12.9%とやや高くなっている。

図表2-25 今回の富士登山における混雑許容（山小屋）

山小屋	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	281	161	30	23	67	10.2%	12.3%	7.5%	6.9%	9.4%
あまり許容できない	414	223	61	37	93	15.0%	17.0%	15.2%	11.1%	13.1%
どちらでもない	402	217	49	45	91	14.6%	16.5%	12.2%	13.6%	12.8%
やや許容できる	484	228	68	55	133	17.6%	17.4%	17.0%	16.6%	18.7%
許容できる	934	421	137	125	251	33.9%	32.1%	34.2%	37.7%	35.4%
分からない/見ていない	219	51	53	44	71	7.9%	3.9%	13.2%	13.3%	10.0%
無回答	21	11	3	3	4	0.8%	0.8%	0.7%	0.9%	0.6%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
許容できない	281	161	30	23	67	11.2%	12.9%	8.7%	8.1%	10.6%
あまり許容できない	414	223	61	37	93	16.5%	17.8%	17.7%	13.0%	14.6%
どちらでもない	402	217	49	45	91	16.0%	17.4%	14.2%	15.8%	14.3%
やや許容できる	484	228	68	55	133	19.2%	18.2%	19.7%	19.3%	20.9%
許容できる	934	421	137	125	251	37.1%	33.7%	39.7%	43.9%	39.5%
合計	2515	1250	345	285	635	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山において自分自身が危険だと感じたことについては、「危険はなかった」とした回答が 54.8%となり、過半数が危険を感じることなく登山をおこなうことができている。
- ・ 一方で、危険を感じた登山者としては、「無理な追い越しによる人同士の衝突や落石の危険があった」とする回答が 15.2%、「登山道の侵食・破損による転落・転倒の危険があった」が 14.1%、「登山者と下山者のすれ違いによる人同士の衝突や落石の危険があった」が 9.1%となっている。

図表 2-26 今回の富士登山で危険だと感じたこと

危険だと感じたこと	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
危険だと感じたことはなかった	1511	668	238	223	382	54.8%	50.9%	59.4%	67.2%	53.8%
登山道の浸食・破損による 転落・転倒の危険があった	389	157	62	43	127	14.1%	12.0%	15.5%	13.0%	17.9%
無理な追い越しによる人同士の 衝突や落石の危険があった	419	234	51	25	109	15.2%	17.8%	12.7%	7.5%	15.4%
登山者と下山者のすれ違いによる 人同士の衝突や落石の危険があった	251	99	25	30	97	9.1%	7.5%	6.2%	9.0%	13.7%
その他	341	184	47	35	75	12.4%	14.0%	11.7%	10.5%	10.6%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(複数回答)

- ・ 登山道沿いや山頂付近でポイ捨てされたゴミを見かけたかどうかについては、「よく見かけた」が 19.6%、「あまり見かけなかった」が 54.9%、「見かけなかった」が 25.5%と、それほどゴミが目立つ状況にはないことが示された。
- ・ 登山道別には、「よく見かけた」とする回答は、吉田口でやや高く 23.3%、次いで須走口、御殿場口、富士宮口となっている（それぞれ 20.9%、17.0%、13.4%）。

図表 2-27 ポイ捨てされたゴミの視認

ゴミの視認	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
よく見かけた	533	298	84	56	95	19.3%	22.7%	20.9%	16.9%	13.4%
あまり見かけなかった	1494	713	225	180	376	54.2%	54.3%	56.1%	54.2%	53.0%
見かけなかった	694	270	92	94	238	25.2%	20.6%	22.9%	28.3%	33.5%
無回答	34	31	0	2	1	1.2%	2.4%	0.0%	0.6%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ゴミの視認	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
よく見かけた	533	298	84	56	95	19.6%	23.3%	20.9%	17.0%	13.4%
あまり見かけなかった	1494	713	225	180	376	54.9%	55.7%	56.1%	54.5%	53.0%
見かけなかった	694	270	92	94	238	25.5%	21.1%	22.9%	28.5%	33.6%
合計	2721	1281	401	330	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

### ③ 富士登山を終えた感想

- ・ 富士登山全体に対する総合満足度について、全体の88.6%が「とても満足/やや満足」と肯定的な回答をした。一報で、「やや不満/とても不満」とした回答は2.9%に留まっている。
- ・ 登山道別には、大きな傾向の違いはなく、いずれの登山道でも「とても満足」が半数および過半数となっているが、吉田口の「やや不満」がやや高い傾向にあり、3.4%となっている。

図表2-28 今回の富士登山における満足度（全体）

富士登山全体（総合満足度）	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	1451	661	221	187	382	52.7%	50.4%	55.1%	56.3%	53.8%
やや満足	979	483	143	108	245	35.5%	36.8%	35.7%	32.5%	34.5%
ふつう	231	110	31	27	63	8.4%	8.4%	7.7%	8.1%	8.9%
やや不満	66	44	3	6	13	2.4%	3.4%	0.7%	1.8%	1.8%
とても不満	14	8	2	1	3	0.5%	0.6%	0.5%	0.3%	0.4%
分からない/当てはまらない	4	1	1	0	2	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.3%
無回答	10	5	0	3	2	0.4%	0.4%	0.0%	0.9%	0.3%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

富士登山全体（総合満足度）	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	1451	661	221	187	382	52.9%	50.6%	55.3%	56.8%	54.1%
やや満足	979	483	143	108	245	35.7%	37.0%	35.8%	32.8%	34.7%
ふつう	231	110	31	27	63	8.4%	8.4%	7.8%	8.2%	8.9%
やや不満	66	44	3	6	13	2.4%	3.4%	0.8%	1.8%	1.8%
とても不満	14	8	2	1	3	0.5%	0.6%	0.5%	0.3%	0.4%
合計	2741	1306	400	329	706	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（単一回答）

- ・ 御来光に対する満足度は、御来光を見た人の中では「とても満足／やや満足」が78.8%と他項目と比較しても高い満足度を示している。一方、「やや不満／とても不満」は11.7%に留まっているが、富士登山全体の満足度と比較すると、やや高い傾向になっている。
- ・ 登山道別には、「とても満足」が吉田口と須走口、富士宮口では過半数を超えているが（それぞれ58.2%、60.4%、54.9%）、一方で御殿場口では半数を割り込んでいる（46.4%）。

図表2-29 今回の富士登山における満足度（御来光）

御来光の景色・雰囲気	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	1375	685	220	135	335	49.9%	52.2%	54.9%	40.7%	47.2%
やや満足	549	248	73	82	146	19.9%	18.9%	18.2%	24.7%	20.6%
ふつう	230	91	32	42	65	8.3%	6.9%	8.0%	12.7%	9.2%
やや不満	189	97	26	22	44	6.9%	7.4%	6.5%	6.6%	6.2%
とても不満	98	55	13	10	20	3.6%	4.2%	3.2%	3.0%	2.8%
分からない／当てはまらない	286	115	36	39	96	10.4%	8.8%	9.0%	11.7%	13.5%
無回答	28	21	1	2	4	1.0%	1.6%	0.2%	0.6%	0.6%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光の景色・雰囲気	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	1375	685	220	135	335	56.3%	58.2%	60.4%	46.4%	54.9%
やや満足	549	248	73	82	146	22.5%	21.1%	20.1%	28.2%	23.9%
ふつう	230	91	32	42	65	9.4%	7.7%	8.8%	14.4%	10.7%
やや不満	189	97	26	22	44	7.7%	8.2%	7.1%	7.6%	7.2%
とても不満	98	55	13	10	20	4.0%	4.7%	3.6%	3.4%	3.3%
合計	2441	1176	364	291	610	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（単一回答）

- ・ 山小屋のサービス・雰囲気に対する満足度は、「とても満足／やや満足」が 50.4%、一方で「とても不満／やや不満」が 16.5%と、満足側の回答が高い結果となったが、他項目と比較すると、やや不満の傾向が高くなっている。
- ・ 登山道別には、あまり大きな傾向の違いはない。

図表 2-30 今回の富士登山における満足度（山小屋）

山小屋のサービス・雰囲気	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	543	272	71	71	129	19.7%	20.7%	17.7%	21.4%	18.2%
やや満足	718	370	99	88	161	26.1%	28.2%	24.7%	26.5%	22.7%
ふつう	827	402	122	89	214	30.0%	30.6%	30.4%	26.8%	30.1%
やや不満	277	136	36	14	91	10.1%	10.4%	9.0%	4.2%	12.8%
とても不満	135	69	16	12	38	4.9%	5.3%	4.0%	3.6%	5.4%
分からない／当てはまらない	240	54	55	55	76	8.7%	4.1%	13.7%	16.6%	10.7%
無回答	15	9	2	3	1	0.5%	0.7%	0.5%	0.9%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋のサービス・雰囲気	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	543	272	71	71	129	21.7%	21.8%	20.6%	25.9%	20.4%
やや満足	718	370	99	88	161	28.7%	29.6%	28.8%	32.1%	25.4%
ふつう	827	402	122	89	214	33.1%	32.2%	35.5%	32.5%	33.8%
やや不満	277	136	36	14	91	11.1%	10.9%	10.5%	5.1%	14.4%
とても不満	135	69	16	12	38	5.4%	5.5%	4.7%	4.4%	6.0%
合計	2500	1249	344	274	633	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ トイレの整備状況に対する満足度は、「とても満足／やや満足」が 45.5%、「とても不満／やや不満」が 19.3%と、満足側の回答が高くなっている。ただし、山小屋の満足度と同様に、登山全体の満足度や御来光の満足度と比較すると、やや満足度が低い傾向にある。
- ・ 登山道別には、大きな傾向の違いはないものの、やや御殿場の「とても満足」の回答割合が低く 12.3%、また「やや不満／とても不満」も 26.6%とやや高い傾向となっている。

図表 2-31 今回の富士登山における満足度（トイレ）

トイレの数や設備の状態	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	479	248	60	39	132	17.4%	18.9%	15.0%	11.7%	18.6%
やや満足	741	367	113	73	188	26.9%	28.0%	28.2%	22.0%	26.5%
ふつう	943	441	141	120	241	34.2%	33.6%	35.2%	36.1%	33.9%
やや不満	397	187	56	65	89	14.4%	14.3%	14.0%	19.6%	12.5%
とても不満	120	47	22	19	32	4.4%	3.6%	5.5%	5.7%	4.5%
分からない／当てはまらない	58	8	9	14	27	2.1%	0.6%	2.2%	4.2%	3.8%
無回答	17	14	0	2	1	0.6%	1.1%	0.0%	0.6%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

トイレの数や設備の状態	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
とても満足	479	248	60	39	132	17.9%	19.2%	15.3%	12.3%	19.4%
やや満足	741	367	113	73	188	27.6%	28.4%	28.8%	23.1%	27.6%
ふつう	943	441	141	120	241	35.2%	34.2%	36.0%	38.0%	35.3%
やや不満	397	187	56	65	89	14.8%	14.5%	14.3%	20.6%	13.0%
とても不満	120	47	22	19	32	4.5%	3.6%	5.6%	6.0%	4.7%
合計	2680	1290	392	316	682	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)



#### ④ 今回の登山概要について

- ・ 登山開始日は「昨日」とした回答が多く、回答者の76.9%が前日から登山を開始していた。一方、当日の登山開始者は8.4%に留まっているが、これは調査時間が8時から14時までであったことが影響している可能性がある。
- ・ 山小屋への宿泊有無については、宿泊「あり」とした回答が76.3%と約4分の3を占めた。これは登山開始日の傾向と同様、日帰り登山者の割合が少ないことが影響している可能性がある。

図表2-32 登山開始日

登山開始日	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
おととい	219	120	42	15	42	7.9%	9.1%	10.5%	4.5%	5.9%
昨日	2078	1001	290	252	535	75.4%	76.3%	72.3%	75.9%	75.4%
今日	228	60	39	46	83	8.3%	4.6%	9.7%	13.9%	11.7%
その他	176	92	28	14	42	6.4%	7.0%	7.0%	4.2%	5.9%
無回答	54	39	2	5	8	2.0%	3.0%	0.5%	1.5%	1.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂への到達	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
おととい	219	120	42	15	42	8.1%	9.4%	10.5%	4.6%	6.0%
昨日	2078	1001	290	252	535	76.9%	78.6%	72.7%	77.1%	76.2%
今日	228	60	39	46	83	8.4%	4.7%	9.8%	14.1%	11.8%
その他	176	92	28	14	42	6.5%	7.2%	7.0%	4.3%	6.0%
無回答	2701	1273	399	327	702	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表2-33 山小屋への宿泊有無

山小屋宿泊	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	2086	1123	253	212	498	75.7%	85.6%	63.1%	63.9%	70.1%
なし	649	173	146	119	211	23.6%	13.2%	36.4%	35.8%	29.7%
無回答	20	16	2	1	1	0.7%	1.2%	0.5%	0.3%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋宿泊	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	2086	1123	253	212	498	76.3%	86.7%	63.4%	64.0%	70.2%
なし	649	173	146	119	211	23.7%	13.3%	36.6%	36.0%	29.8%
合計	2735	1296	399	331	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 山頂への到達有無については、「あり」とした回答が 89.5%を占め、多くの回答者が山頂まで到達したことを示している。
- ・ 登山道別には、あまり大きな傾向の違いはないが、吉田口における到達割合がやや低くなっている (87.3%)。

図表 2-34 山頂への到達有無

山頂への到達	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	2445	1127	369	308	641	88.7%	85.9%	92.0%	92.8%	90.3%
なし	287	164	32	22	69	10.4%	12.5%	8.0%	6.6%	9.7%
無回答	23	21	0	2	0	0.8%	1.6%	0.0%	0.6%	0.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂への到達	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	2445	1127	369	308	641	89.5%	87.3%	92.0%	93.3%	90.3%
なし	287	164	32	22	69	10.5%	12.7%	8.0%	6.7%	9.7%
合計	2732	1291	401	330	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 今回の富士登山において御来光を見たかどうかについては、「見た」とした回答が73.3%と約4分の3の回答者が御来光を見ている。また、その場所については、御来光を見た回答者のうち63.2%と過半数が「山頂」において御来光を迎えている。一方、「登山道」で見たとした回答も17.3%、「山小屋」の前で見たとした回答も16.4%あった。
- ・ 登山道別には、御来光を見た割合が富士宮口でやや低く、67.7%となっている。また、御来光を見た場所としては、「山頂」で見たとする回答が富士宮口でやや高く、72.8%となっている。

図表2-35 御来光の有無

御来光の有無	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	1990	976	296	239	479	72.2%	74.4%	73.8%	72.0%	67.5%
なし	724	303	102	90	229	26.3%	23.1%	25.4%	27.1%	32.3%
無回答	41	33	3	3	2	1.5%	2.5%	0.7%	0.9%	0.3%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光の有無	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	1990	976	296	239	479	73.3%	76.3%	74.4%	72.6%	67.7%
なし	724	303	102	90	229	26.7%	23.7%	25.6%	27.4%	32.3%
合計	2714	1279	398	329	708	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表2-36 御来光を見た場所（御来光を見た人のみ）

御来光を見た場所	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
山頂	1223	582	158	138	345	44.4%	44.4%	39.4%	41.6%	48.6%
登山道	334	162	59	42	71	12.1%	12.3%	14.7%	12.7%	10.0%
山小屋	318	154	68	48	48	11.5%	11.7%	17.0%	14.5%	6.8%
その他	59	37	4	8	10	2.1%	2.8%	1.0%	2.4%	1.4%
無回答	56	41	7	3	5	2.0%	3.1%	1.7%	0.9%	0.7%
合計	1990	976	296	239	479	72.2%	74.4%	73.8%	72.0%	67.5%

御来光を見た場所	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
山頂	1223	582	158	138	345	63.2%	62.2%	54.7%	58.5%	72.8%
登山道	334	162	59	42	71	17.3%	17.3%	20.4%	17.8%	15.0%
山小屋	318	154	68	48	48	16.4%	16.5%	23.5%	20.3%	10.1%
その他	59	37	4	8	10	3.1%	4.0%	1.4%	3.4%	2.1%
合計	1934	935	289	236	474	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 登山ガイドの利用有無については、利用「あり」が28.6%と約3割に留まっている。
- ・ ただし登山道によって傾向は大きく異なり、吉田口では利用「あり」が44.1%と高く、次いで富士宮口が20.4%、須走口と御殿場口では利用割合が低い傾向にあり、それぞれ11.5%、6.0%となっている。
- ・ 富士山への登山経験については、「初めて」が48.8%と約半数、「2～3回」が28.6%、「4～9回」が16.2%となっている。
- ・ 登山道別には、吉田口で「初めて」の割合がやや高く、58.6%となっている。

図表2-37 登山ガイドの利用有無

ガイドの利用	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	782	571	46	20	145	28.4%	43.5%	11.5%	6.0%	20.4%
なし	1954	724	354	311	565	70.9%	55.2%	88.3%	93.7%	79.6%
無回答	19	17	1	1	0	0.7%	1.3%	0.2%	0.3%	0.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ガイドの利用	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
あり	782	571	46	20	145	28.6%	44.1%	11.5%	6.0%	20.4%
なし	1954	724	354	311	565	71.4%	55.9%	88.5%	94.0%	79.6%
合計	2736	1295	400	331	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表2-38 富士山への登山経験

富士登山回数	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
初めて	1338	761	185	103	289	48.6%	58.0%	46.1%	31.0%	40.7%
2～3回	783	346	119	96	222	28.4%	26.4%	29.7%	28.9%	31.3%
4～9回	444	142	69	88	145	16.1%	10.8%	17.2%	26.5%	20.4%
10～19回	112	32	22	24	34	4.1%	2.4%	5.5%	7.2%	4.8%
20回以上	64	18	6	20	20	2.3%	1.4%	1.5%	6.0%	2.8%
無回答	14	13	0	1	0	0.5%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

富士登山回数	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
初めて	1338	761	185	103	289	48.8%	58.6%	46.1%	31.1%	40.7%
2～3回	783	346	119	96	222	28.6%	26.6%	29.7%	29.0%	31.3%
4～9回	444	142	69	88	145	16.2%	10.9%	17.2%	26.6%	20.4%
10～19回	112	32	22	24	34	4.1%	2.5%	5.5%	7.3%	4.8%
20回以上	64	18	6	20	20	2.3%	1.4%	1.5%	6.0%	2.8%
合計	2741	1299	401	331	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

- ・ 混雑カレンダーの確認有無については、30.5%が混雑カレンダーを富士登山の事前に「見た」と回答している。
- ・ 登山道別には、大きな傾向の違いはないが、富士宮口で「見た」とする回答が34.7%とやや高くなっている。
- ・ カレンダーを見た媒体としては、「オフィシャルサイト」がもっとも高く70.6%となっており、その他の媒体の割合はいずれも5%以下となっている。
- ・ 登山道別には大きな傾向の違いはない。

図表 2-39 混雑カレンダーの確認有無

混雑カレンダー	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
見た	834	374	120	96	244	30.3%	28.5%	29.9%	28.9%	34.4%
見ていない	1902	926	281	235	460	69.0%	70.6%	70.1%	70.8%	64.8%
無回答	19	12	0	1	6	0.7%	0.9%	0.0%	0.3%	0.8%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

混雑カレンダー	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
見た	834	374	120	96	244	30.5%	28.8%	29.9%	29.0%	34.7%
見ていない	1902	926	281	235	460	69.5%	71.2%	70.1%	71.0%	65.3%
合計	2736	1300	401	331	704	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表 2-40 混雑カレンダーを見た媒体 (カレンダーを見た人のみ)

カレンダーの媒体	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
オフィシャルサイト	589	254	92	72	171	70.6%	67.9%	76.7%	75.0%	70.1%
チラシ	32	15	3	2	12	3.8%	4.0%	2.5%	2.1%	4.9%
雑誌	35	21	5	2	7	4.2%	5.6%	4.2%	2.1%	2.9%
その他	93	35	12	7	39	11.2%	9.4%	10.0%	7.3%	16.0%
合計	834	374	120	96	244	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(複数回答)

- ・ カレンダーを見た人の中で、登山予定を変更「した」回答者は13.8%で比較的低い割合に留まっている。なお、登山道別には、須走口で変更「した」回答者が15.1%となっている。
- ・ 変更した内容は、「登山日」がもっとも多く50.0%、次いで「時間」が29.8%、「登山道」が12.3%となっている。登山道別には、御殿場口で「登山日」を変えたとした回答がやや高くなった（64.3%）。

図表2-41 登山予定の変更有無（カレンダーを見た人のみ）

予定変更	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
した	114	50	18	14	32	13.7%	13.4%	15.0%	14.6%	13.1%
していない	714	319	101	82	212	85.6%	85.3%	84.2%	85.4%	86.9%
無回答	6	5	1	0	0	0.7%	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%
合計	834	374	120	96	244	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

予定変更	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
した	114	50	18	14	32	13.8%	13.6%	15.1%	14.6%	13.1%
していない	714	319	101	82	212	86.2%	86.4%	84.9%	85.4%	86.9%
合計	828	369	119	96	244	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（単一回答）

図表2-42 登山予定の変更内容（予定を変更した人のみ）

変更内容	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
登山日	57	26	7	9	15	50.0%	52.0%	38.9%	64.3%	46.9%
時間	34	16	5	4	9	29.8%	32.0%	27.8%	28.6%	28.1%
登山道	14	3	3	4	4	12.3%	6.0%	16.7%	28.6%	12.5%
その他	5	2	2	0	1	4.4%	4.0%	11.1%	0.0%	3.1%
合計	114	50	18	14	32	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（複数回答）

⑤ 回答者属性

- ・ 回答者の性別、年代、職業については、以下のとおりである。

図表 2-43 性別

性別	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
男性	1803	781	279	260	483	65.4%	59.5%	69.6%	78.3%	68.0%
女性	941	522	122	71	226	34.2%	39.8%	30.4%	21.4%	31.8%
無回答	11	9	0	1	1	0.4%	0.7%	0.0%	0.3%	0.1%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

性別	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
男性	1803	781	279	260	483	65.7%	59.9%	69.6%	78.5%	68.1%
女性	941	522	122	71	226	34.3%	40.1%	30.4%	21.5%	31.9%
合計	2744	1303	401	331	709	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表 2-44 年代

年代	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
10歳代	63	45	1	5	12	2.3%	3.4%	0.2%	1.5%	1.7%
20歳代	506	233	107	48	118	18.4%	17.8%	26.7%	14.5%	16.6%
30歳代	500	227	67	83	123	18.1%	17.3%	16.7%	25.0%	17.3%
40歳代	655	286	81	94	194	23.8%	21.8%	20.2%	28.3%	27.3%
50歳代	548	241	83	63	161	19.9%	18.4%	20.7%	19.0%	22.7%
60歳代	341	202	35	31	73	12.4%	15.4%	8.7%	9.3%	10.3%
70歳代	118	60	23	7	28	4.3%	4.6%	5.7%	2.1%	3.9%
70歳代以上	4	3	0	0	1	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
無回答	20	15	4	1	0	0.7%	1.1%	1.0%	0.3%	0.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年代	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
10歳代	63	45	1	5	12	2.3%	3.5%	0.3%	1.5%	1.7%
20歳代	506	233	107	48	118	18.5%	18.0%	27.0%	14.5%	16.6%
30歳代	500	227	67	83	123	18.3%	17.5%	16.9%	25.1%	17.3%
40歳代	655	286	81	94	194	23.9%	22.1%	20.4%	28.4%	27.3%
50歳代	548	241	83	63	161	20.0%	18.6%	20.9%	19.0%	22.7%
60歳代	341	202	35	31	73	12.5%	15.6%	8.8%	9.4%	10.3%
70歳代	118	60	23	7	28	4.3%	4.6%	5.8%	2.1%	3.9%
70歳代以上	4	3	0	0	1	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
合計	2735	1297	397	331	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表 2-45 職業

職業	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
学生	145	82	19	11	33	5.3%	6.3%	4.7%	3.3%	4.6%
会社員・公務員	1932	869	290	258	515	70.1%	66.2%	72.3%	77.7%	72.5%
自営業	226	107	27	27	65	8.2%	8.2%	6.7%	8.1%	9.2%
その他	419	232	62	35	90	15.2%	17.7%	15.5%	10.5%	12.7%
無回答	33	22	3	1	7	1.2%	1.7%	0.7%	0.3%	1.0%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
学生	145	82	19	11	33	5.3%	6.4%	4.8%	3.3%	4.7%
会社員・公務員	1932	869	290	258	515	71.0%	67.4%	72.9%	77.9%	73.3%
自営業	226	107	27	27	65	8.3%	8.3%	6.8%	8.2%	9.2%
その他	419	232	62	35	90	15.4%	18.0%	15.6%	10.6%	12.8%
合計	2722	1290	398	331	703	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)

図表 2-46 登山経験

登山経験	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
初心者	1058	590	155	91	222	38.4%	45.0%	38.7%	27.4%	31.3%
2～3年	579	279	86	73	141	21.0%	21.3%	21.4%	22.0%	19.9%
4～9年	622	247	99	82	194	22.6%	18.8%	24.7%	24.7%	27.3%
10年以上	474	181	60	84	149	17.2%	13.8%	15.0%	25.3%	21.0%
無回答	22	15	1	2	4	0.8%	1.1%	0.2%	0.6%	0.6%
合計	2755	1312	401	332	710	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山経験	回答数					回答割合				
	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
初心者	1058	590	155	91	222	38.7%	45.5%	38.8%	27.6%	31.4%
2～3年	579	279	86	73	141	21.2%	21.5%	21.5%	22.1%	20.0%
4～9年	622	247	99	82	194	22.8%	19.0%	24.8%	24.8%	27.5%
10年以上	474	181	60	84	149	17.3%	14.0%	15.0%	25.5%	21.1%
合計	2733	1297	400	330	706	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(単一回答)



⑥ 継続に向けた調査手法の検証

- アンケート調査について、低コストで継続的に実施するための手法を検証するため、今年度は同時に、登山者が自身の携帯電話を使って回答する「モバイル方式」と、現地で登山者が紙調査票を使って回答する「現地回収方式」、現地で調査を周知した上で登山者が下山後に紙調査票を使って回答・ポストに投函する「後日回収方式」の3種を実施した。
- 回収率は、モバイル方式が20.2%に対して、後日回収方式が27.7%と高くなった。ただし1票当たりの回収コストで比較すると、現地回収方式、後日回収方式、モバイル方式の順に安くなる結果となった。
- よって、今回の比較検証からは、モバイル方式が現地回収方式を上回ってコストが最も低く、効率的な回収という点では優れている結果となった。

図表2-47 手法別調査票回収率および1票当たりコスト

現地回収		7/16(日)	7/17(月)	7/26(水)	7/27(木)	8/5(土)	8/6(日)	合計
吉田	配布数							
	回収数	125	100	52	50	100	102	529
	回収率							
須走	配布数							
	回収数	40	25	26	14	48	53	206
	回収率							
御殿場	配布数							
	回収数	50	34	18	12	36	22	172
	回収率							
富士宮	配布数							
	回収数	80	69	29	28	79	69	354
	回収率							
計	配布数							
	回収数	295	228	125	104	263	246	1,261
	回収率							

コスト: 現地回収 (企画、分析等の人件費は含まない/吉田口で計算)

	単価	員数	金額	備考
調査員	10,000 円/人日	36 人日	360,000 円	6人×6日
調査票印刷	5 円/枚	600 枚	3,000 円	A4モノクロ両面
謝礼	80 円/個	600 個	48,000 円	水
データ入力	100 円/枚	538 枚	53,800 円	
調査備品	20,000 円/式	1 式	20,000 円	腕章等

計	484,800 円
---	-----------

単価	916 円
----	-------

後日回収		7/16(日)	7/17(月)	7/26(水)	7/27(木)	8/5(土)	8/6(日)	合計
吉田	配布数	298	304	157	151	299	300	1,509
	回収数	90	86	66	45	95	82	464
	回収率	30.2%	28.3%	42.0%	29.8%	31.8%	27.3%	30.7%
須走	配布数	108	66	19	16	119	126	454
	回収数	20	18	5	5	38	20	106
	回収率	18.5%	27.3%	26.3%	31.3%	31.9%	15.9%	23.3%
御殿場	配布数	100	71	21	17	92	50	351
	回収数	28	12	2	4	22	10	78
	回収率	28.0%	16.9%	9.5%	23.5%	23.9%	20.0%	22.2%
富士宮	配布数	200	124	44	43	190	190	791
	回収数	55	34	9	13	51	51	213
	回収率	27.5%	27.4%	20.5%	30.2%	26.8%	26.8%	26.9%
計	配布数	706	565	241	227	700	666	3,105
	回収数	193	150	82	67	206	163	861
	回収率	27.3%	26.5%	34.0%	29.5%	29.4%	24.5%	27.7%

コスト:後日回収 (企画、分析等の人件費は含まない/吉田口で計算)

	単価	員数	金額	備考
調査員	10,000 円/人日	12 人日	120,000 円	2人×6日
調査票印刷	15 円/枚	1,600 枚	24,000 円	A4モノクロ両面・封筒
謝礼	3,000 円/個	15 個	45,000 円	県産品
送料	100 円/枚	396 枚	39,600 円	受取人払
データ入力	100 円/枚	396 枚	39,600 円	
調査備品	10,000 円/式	1 式	10,000 円	腕章等

計 278,200 円

単価 600 円

モバイル		7/16(日)	7/17(月)	7/26(水)	7/27(木)	8/5(土)	8/6(日)	合計
吉田	配布数	282	302	167	145	289	373	1,558
	回収数	67	42	34	35	67	74	319
	回収率	23.8%	13.9%	20.4%	24.1%	23.2%	19.8%	20.5%
須走	配布数	120	64	11	7	119	128	449
	回収数	33	10	2	4	22	18	89
	回収率	27.5%	15.6%	18.2%	57.1%	18.5%	14.1%	19.8%
御殿場	配布数	100	62	20	21	77	51	331
	回収数	28	14	3	5	25	7	82
	回収率	28.0%	22.6%	15.0%	23.8%	32.5%	13.7%	24.8%
富士宮	配布数	200	143	61	39	200	158	801
	回収数	34	23	5	6	43	32	143
	回収率	17.0%	16.1%	8.2%	15.4%	21.5%	20.3%	17.9%
計	配布数	702	571	259	212	685	710	3,139
	回収数	162	89	44	50	157	131	633
	回収率	23.1%	15.6%	17.0%	23.6%	22.9%	18.5%	20.2%

コスト:モバイル (企画、分析、調査監督等の人件費は含まない/吉田口で計算)

	単価	員数	金額	備考
調査員	10,000 円/人日	12 人日	120,000 円	2人×6日
カード印刷	5 円/枚	1,600 枚	8,000 円	名刺サイズカラー両面
謝礼	3,000 円/個	15 個	45,000 円	県産品
調査備品	10,000 円/式	1 式	10,000 円	腕章等

計 183,000 円

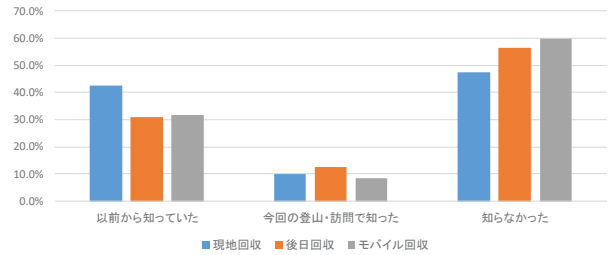
単価 574 円

- ・ また、調査手法の変更によって継続的な指標のモニタリングに支障が出ないか確認するため、指標値について手法別の結果を検証した。
- ・ いずれの指標値についても、±10%程度以内の差異に留まっているものの、手法によって若干の結果の違いがでているものの、大きな差異ではないことが確認された。

図表 2-48 手法別指標値の結果

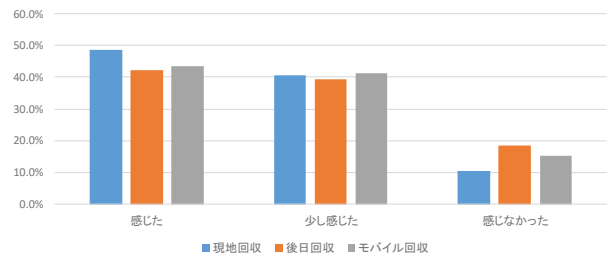
文化的伝統	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
以前から知っていた	535	266	201	1002
今回の登山・訪問で知った	125	108	54	287
知らなかった	594	481	378	1453
計	1254	855	633	2742

文化的伝統	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
以前から知っていた	42.7%	31.1%	31.8%	36.5%
今回の登山・訪問で知った	10.0%	12.6%	8.5%	10.5%
知らなかった	47.4%	56.3%	59.7%	53.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



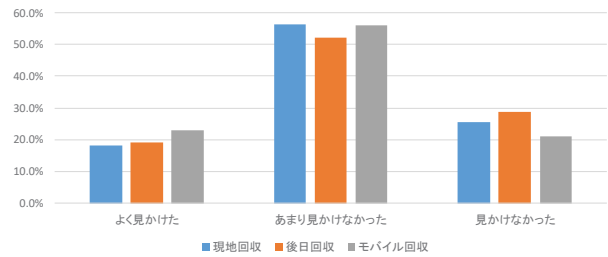
神聖さ	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
感じた	612	360	275	1247
少し感じた	509	336	262	1107
感じなかった	133	158	96	387
計	1254	854	633	2741

神聖さ	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
感じた	48.8%	42.2%	43.4%	45.5%
少し感じた	40.6%	39.3%	41.4%	40.4%
感じなかった	10.6%	18.5%	15.2%	14.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



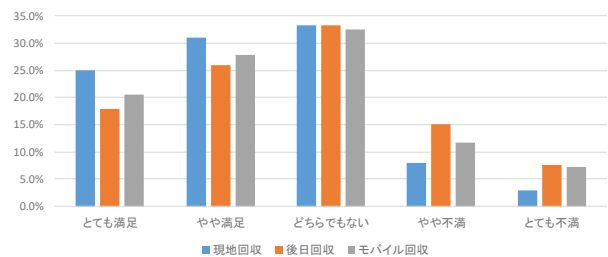
ゴミ	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
よく見かけた	225	163	145	533
あまり見かけなかった	694	446	354	1494
見かけなかった	315	245	134	694
計	1234	854	633	2721

ゴミ	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
よく見かけた	18.2%	19.1%	22.9%	19.6%
あまり見かけなかった	56.2%	52.2%	55.9%	54.9%
見かけなかった	25.5%	28.7%	21.2%	25.5%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



山小屋	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
とても満足	281	143	119	543
やや満足	350	207	161	718
どちらでもない	375	264	188	827
やや不満	89	120	68	277
とても不満	32	61	42	135
計	1127	795	578	2500

山小屋	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
とても満足	24.9%	18.0%	20.6%	21.7%
やや満足	31.1%	26.0%	27.9%	28.7%
どちらでもない	33.3%	33.2%	32.5%	33.1%
やや不満	7.9%	15.1%	11.8%	11.1%
とても不満	2.8%	7.7%	7.3%	5.4%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

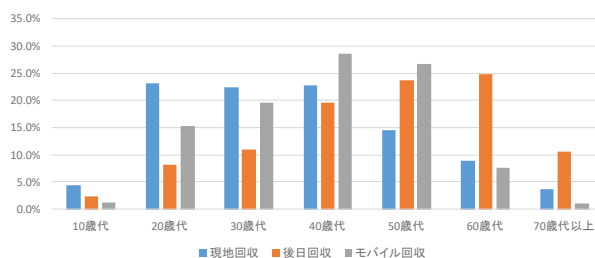


- ・次に、調査手法別の指標値の違いが、手法を変えたことによって出てきているのか、あるいは手法別の回答属性の差によって出ているのかを確認するため、回答者属性が同条件となる補正をした上で改めて指標値の違いについて検証した。
- ・そうした回答者属性の違いを同条件にする補正をした上で、指標値の結果を手法別に見たところ、ほぼ補正前と同じ結果が得られた。このことから、結果の違いは回答者属性の違いからではなく、手法の違いから発生している可能性が高いことが推察される。
- ・ただし、前述のとおり、比較的大きな差にはなっていないことから、コスト面を重視するのであれば、調査結果を示す際に調査手法を変更したことを明記した上でモバイル方式を採用することが望ましいと今回の結果からは考えられる。

図表 2-49 指標別属性の違い

【男性】

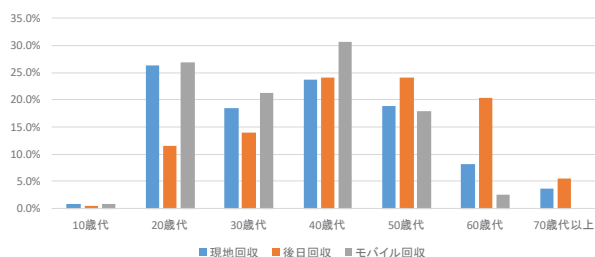
	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
10歳代	40	11	5	56
20歳代	213	39	61	313
30歳代	206	52	78	336
40歳代	208	93	114	415
50歳代	134	113	106	353
60歳代	82	118	30	230
70歳代以上	34	51	4	89
計	917	477	398	1792



	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
10歳代	4.4%	2.3%	1.3%	3.1%
20歳代	23.2%	8.2%	15.3%	17.5%
30歳代	22.5%	10.9%	19.6%	18.8%
40歳代	22.7%	19.5%	28.6%	23.2%
50歳代	14.6%	23.7%	26.6%	19.7%
60歳代	8.9%	24.7%	7.5%	12.8%
70歳代以上	3.7%	10.7%	1.0%	5.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【女性】

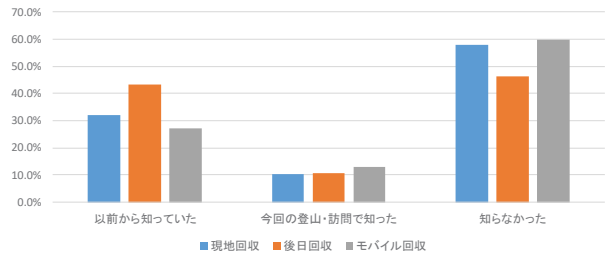
	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
10歳代	3	2	2	7
20歳代	87	43	63	193
30歳代	61	52	50	163
40歳代	78	90	72	240
50歳代	62	90	42	194
60歳代	27	76	6	109
70歳代以上	12	21	0	33
計	330	374	235	939



	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
10歳代	0.9%	0.5%	0.9%	0.7%
20歳代	26.4%	11.5%	26.8%	20.6%
30歳代	18.5%	13.9%	21.3%	17.4%
40歳代	23.6%	24.1%	30.6%	25.6%
50歳代	18.8%	24.1%	17.9%	20.7%
60歳代	8.2%	20.3%	2.6%	11.6%
70歳代以上	3.6%	5.6%	0.0%	3.5%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

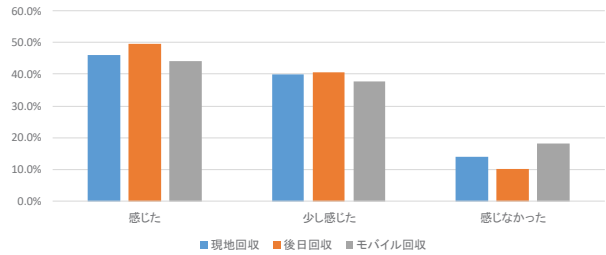
図表2-50 手法別指標値の結果（補正後）

	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
以前から知っていた	2051.3	2340.9	1484.9	5877.2
今回の登山・訪問で知った	655.7	573.6	711.9	1941.2
知らなかった	3702.5	2506.9	3240.9	9450.2
計	6409.5	5421.5	5437.7	17268.7



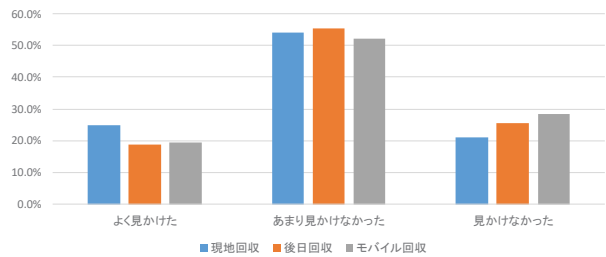
	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
以前から知っていた	32.0%	43.2%	27.3%	34.0%
今回の登山・訪問で知った	10.2%	10.6%	13.1%	11.2%
知らなかった	57.8%	46.2%	59.6%	54.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
感じた	2949.9	2685.8	2404.2	8039.9
少し感じた	2561.5	2195.9	2049.8	6807.2
感じなかった	898.1	543.2	985.9	2427.2
計	6409.5	5424.9	5439.8	17274.3



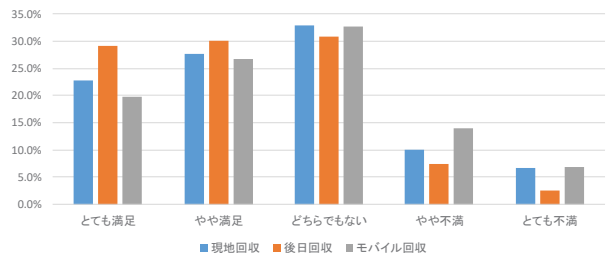
	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
感じた	46.0%	49.5%	44.2%	46.5%
少し感じた	40.0%	40.5%	37.7%	39.4%
感じなかった	14.0%	10.0%	18.1%	14.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
よく見かけた	1598.7	1007.9	1055.1	3661.7
あまり見かけなかった	3470.9	2962.8	2829.4	9263.0
見かけなかった	1340.0	1362.3	1547.5	4249.8
計	6409.5	5333.0	5431.9	17174.5



	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
よく見かけた	24.9%	18.9%	19.4%	21.3%
あまり見かけなかった	54.2%	55.6%	52.1%	53.9%
見かけなかった	20.9%	25.5%	28.5%	24.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
とても満足	1364.7	1439.6	1001.2	3805.4
やや満足	1647.1	1482.3	1348.6	4478.0
どちらでもない	1967.2	1518.2	1650.8	5136.2
やや不満	600.7	368.6	708.8	1678.1
とても不満	395.8	128.2	350.0	874.0
計	5975.5	4936.8	5059.5	15971.8



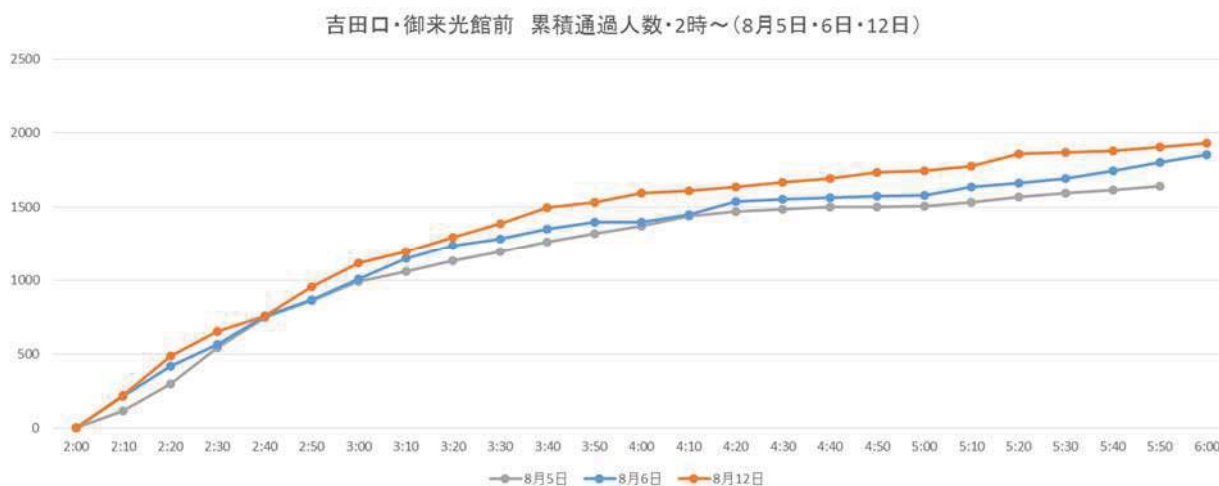
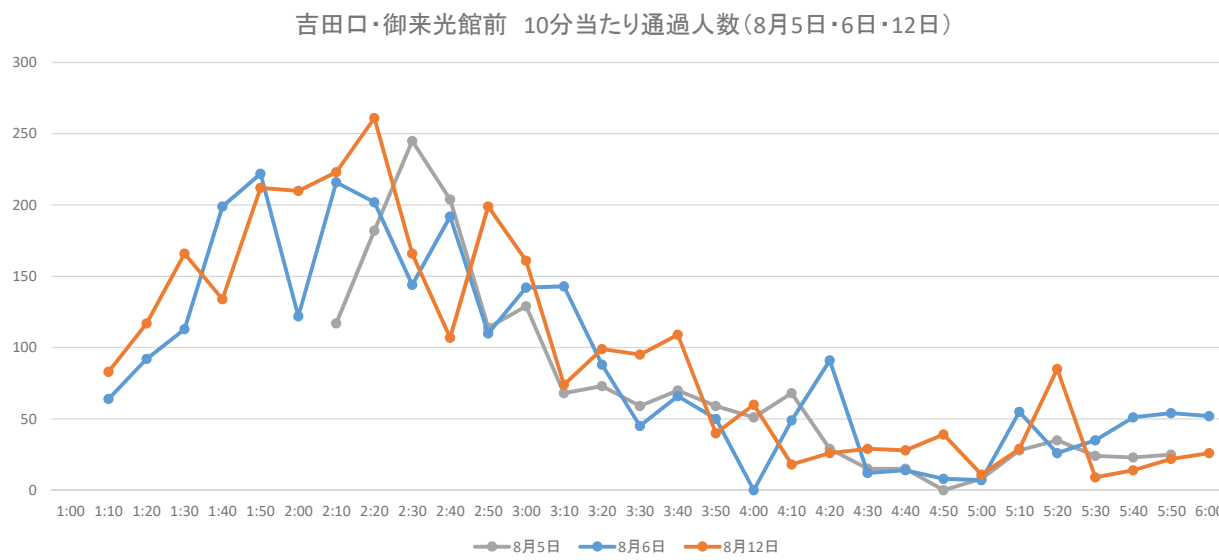
山小屋	現地回収	後日回収	モバイル回収	計
とても満足	22.8%	29.2%	19.8%	23.8%
やや満足	27.6%	30.0%	26.7%	28.0%
どちらでもない	32.9%	30.8%	32.6%	32.2%
やや不満	10.1%	7.5%	14.0%	10.5%
とても不満	6.6%	2.6%	6.9%	5.5%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 山頂現地実査

#### ① 山頂直下における通過人数

- ・ 混雑が予想される日・時間帯において、御来光館前で通過人数をカウントした結果が以下のグラフである。
- ・ いずれの日も概ね同じ傾向となっており、通過人数が多い時間帯には、10分間で200人以上の登山者が通過しており、午前1時半から午前3時ごろがピークとなっている。

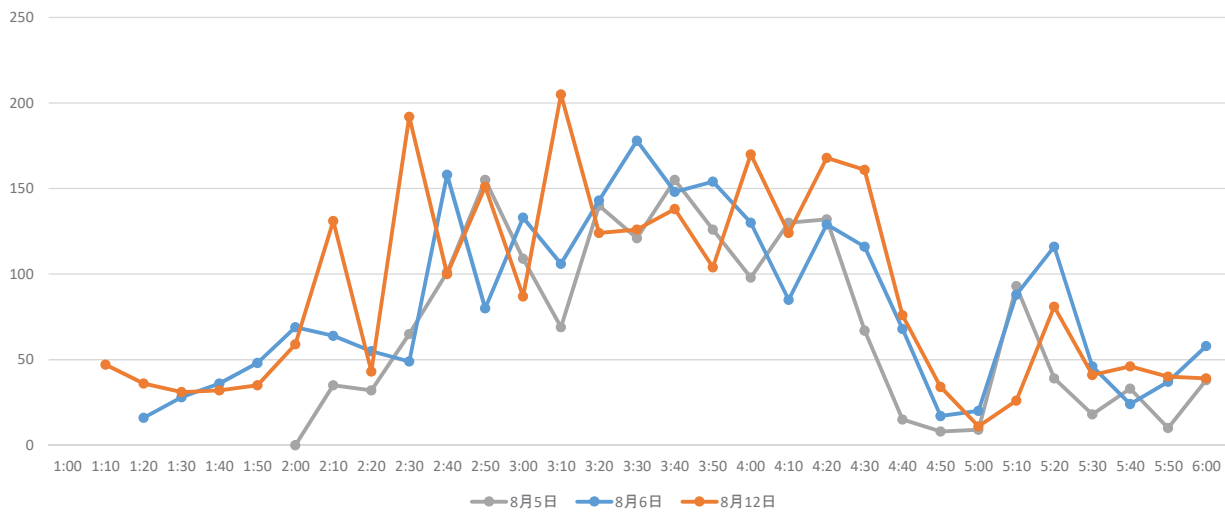
図表2-51 吉田口・御来光館前の通過人数



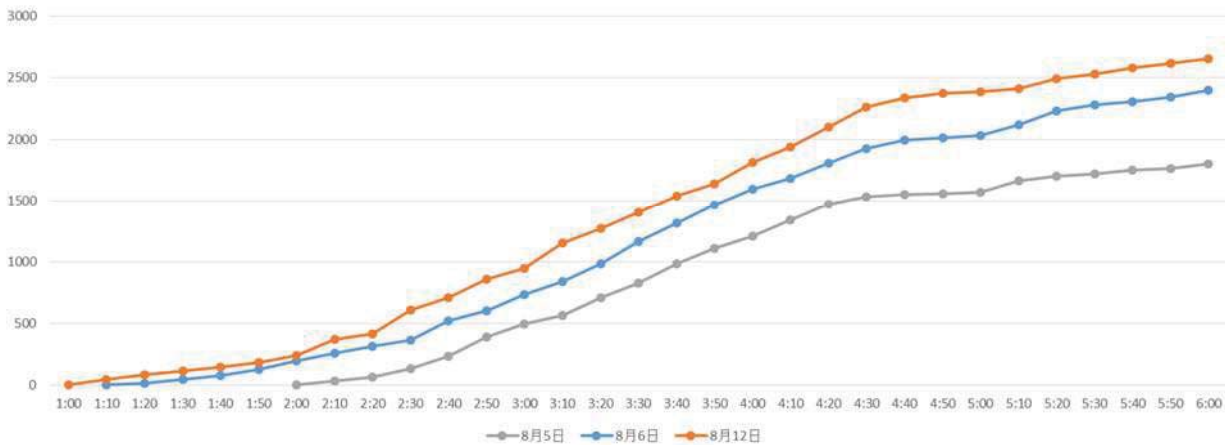
- ・ 混雑が予想される日・時間帯において、九合目上方で通過人数をカウントした結果が以下のグラフである。
- ・ いずれの日も概ね同じ傾向となっており、ピーク時の通過人数は、御来光館前と比較するとやや少なく、150 から 200 人程度となっている。また、ピークも午前 2 時半頃から午前 4 時半頃までと、ピーク時間が長くなっていた。

図表 2-52 吉田口・九合目上方の通過人数

吉田口・九合目上 10分当たり通過人数(8月5日・6日・12日)



吉田口・九合目上 累積通過人数(8月5日・6日・12日)



- ・ 次ページに示したのは、同九合目上方において、人が立ち止まるほどの「渋滞」、登山者の（横の）幅が 3 人以上になる「複線化」、登山道の曲がり角で休憩する「滞留」、登山道の外に出る「はみ出し」がどの程度発生しているかを目視でカウントしたものである。
- ・ 日によって傾向は異なっているが、はみ出しはあまり発生しておらず、それ以外の事象については、混雑時において断続的に発生していることがわかる。

図表2-53 吉田口・九合目上方における事象の発生数

渋滞

場所1	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
8月12日	-	0	0	0	0	1	2	3	2	4	3	4	3	4	4	4	3	4	3	3	2	3	3	1	0	0	0	0	0	0	

場所2	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	
8月12日	-	0	1	0	1	2	2	3	3	4	3	4	3	4	4	3	3	4	4	4	2	3	3	1	0	0	0	1	0	0	

場所3	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
8月12日	-	2	0	1	1	1	0	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	1	0	0	3	1	0	1	

複線化

場所1	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	4	3	3	4	4	4	4	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	

場所2	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	1	0	1	3	3	4	2	3	3	4	3	3	3	3	3	3	4	2	3	1	0	0	3	0	0	0	

場所3	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	3	4	3	2	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	0	0	3	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	

滞留

場所1	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1	2	1	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	1	0	0	1	0	0	1	4	1	3	2	3	4	4	3	4	1	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	

場所2	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	1	0	0	1	4	1	2	2	2	3	3	2	3	3	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	

場所3	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
8月12日	-	0	0	0	0	0	1	1	1	4	1	3	3	3	4	4	4	4	3	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	

はみ出し

場所1	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

場所2	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	

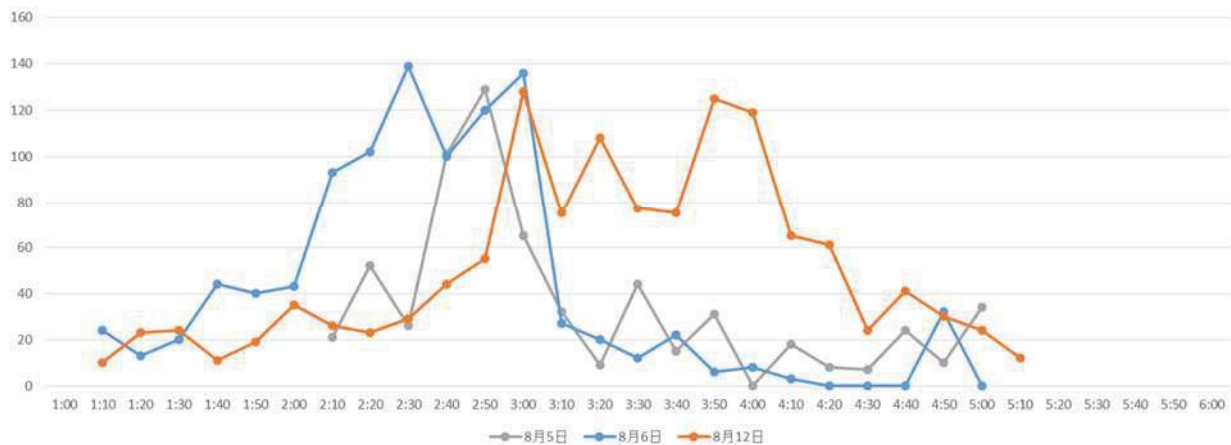
場所3	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
8月5日	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月6日	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月12日	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



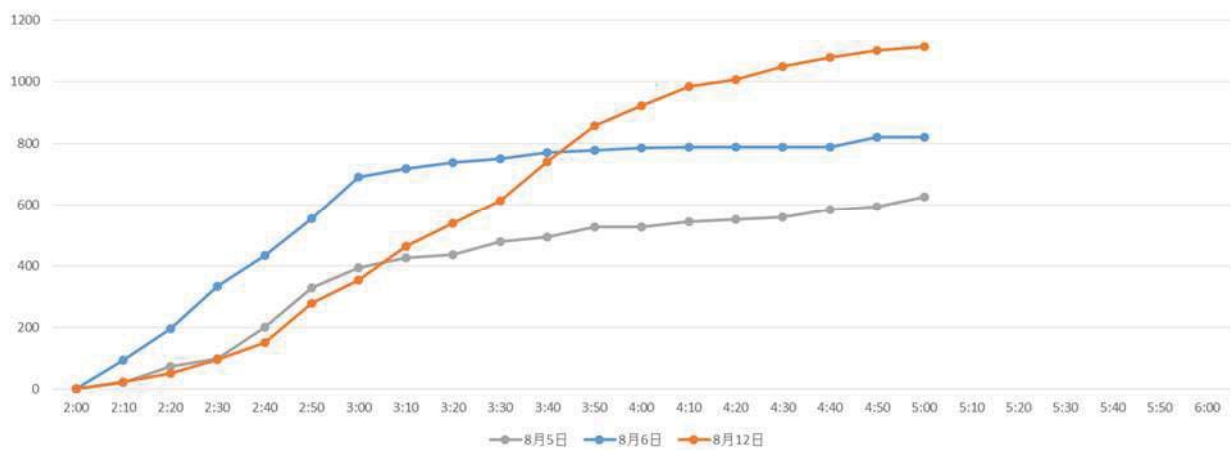
- ・ 混雑が予想される日・時間帯において、万年雪山荘前で通過人数をカウントした結果が以下のグラフである。
- ・ 日によってやや傾向が異なり、8月6日（前日登山者数 2,290 人）はピークの時間帯がやや早く、次いで8月5日（前日登山者数 1,575 人）、そして8月12日（前日登山者数 1,726 人）がもっともピーク時間が遅くなっている。いずれも、ピーク時間帯の通過人数は、100 から 150 人程度。

図表 2-5 4 富士宮口・万年雪山荘前の通過人数

富士宮口・万年雪山荘前 1時間当たり通過人数(8月5日・6日・12日)

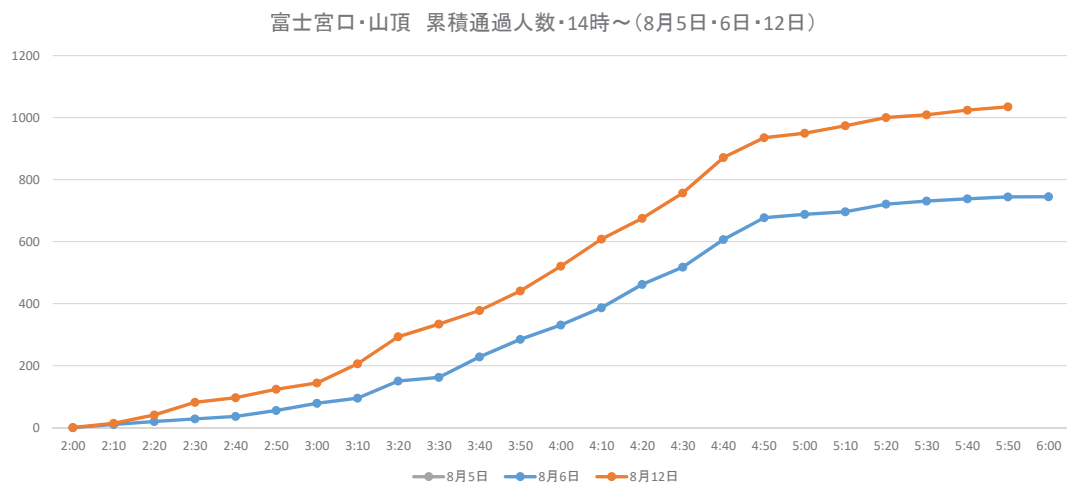
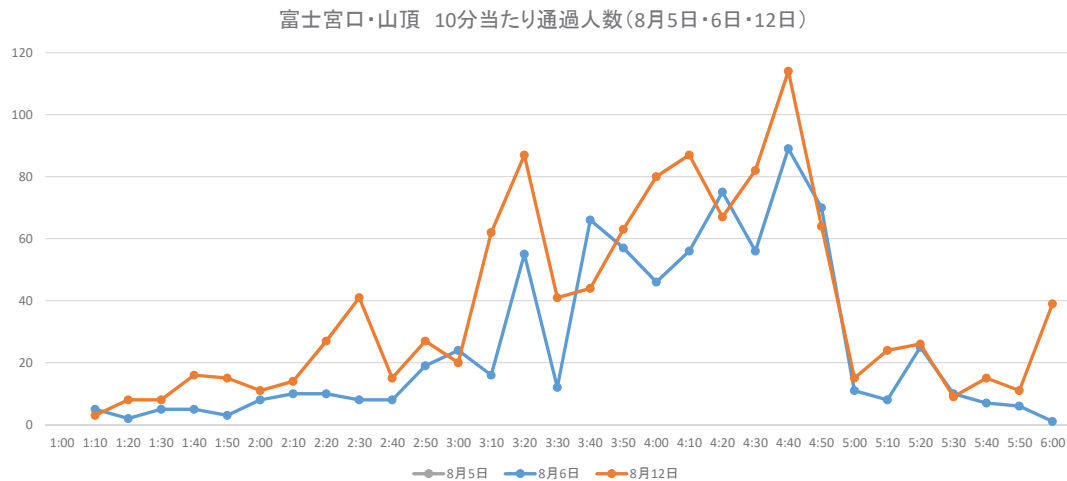


富士宮口・万年雪山荘前 累積通過人数・2時～(8月5日・6日・12日)



- ・ 混雑が予想される日・時間帯において、山頂直下で通過人数をカウントした結果が以下のグラフである（8月5日は調査実施無し）。
- ・ いずれの日も概ね同じ傾向だが、通過人数は8月12日の方が全体的にやや多くなっている。午前4時半頃にピークを迎え、その際の通過人数は約100人程度。ピークを過ぎると、急激に通過人数が減少している。

図表2-55 富士宮口・山頂直下における通過人数



- ・ 次ページに示したのは、九合目五勺上方において、人が立ち止まるほどの「渋滞」、登山者の（横の）幅が3人以上になる「複線化」、登山道の曲がり角で休憩する「滞留」、登山道の外に出る「はみ出し」がどの程度発生しているかを目視でカウントしたものである。
- ・ 複線化、滞留、はみ出しは発生しておらず、渋滞については、混雑時において断続的に発生していることがわかる。

図表 2-56 富士宮口・山頂直下及び 9.5 合目上における事象の発生数

渋滞

	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
山頂直下①	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
山頂直下②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
9.5合目上①	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.5合目上②	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	4	3	4	4	3	4	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

複線化

	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
山頂直下①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山頂直下②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

滞留

	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
山頂直下①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山頂直下②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

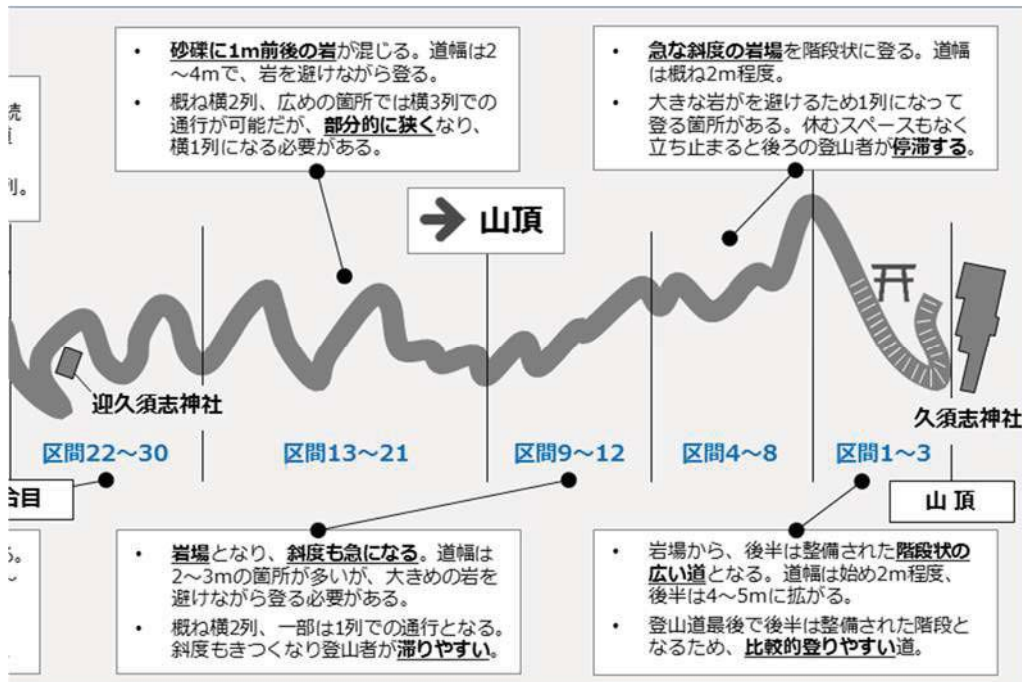
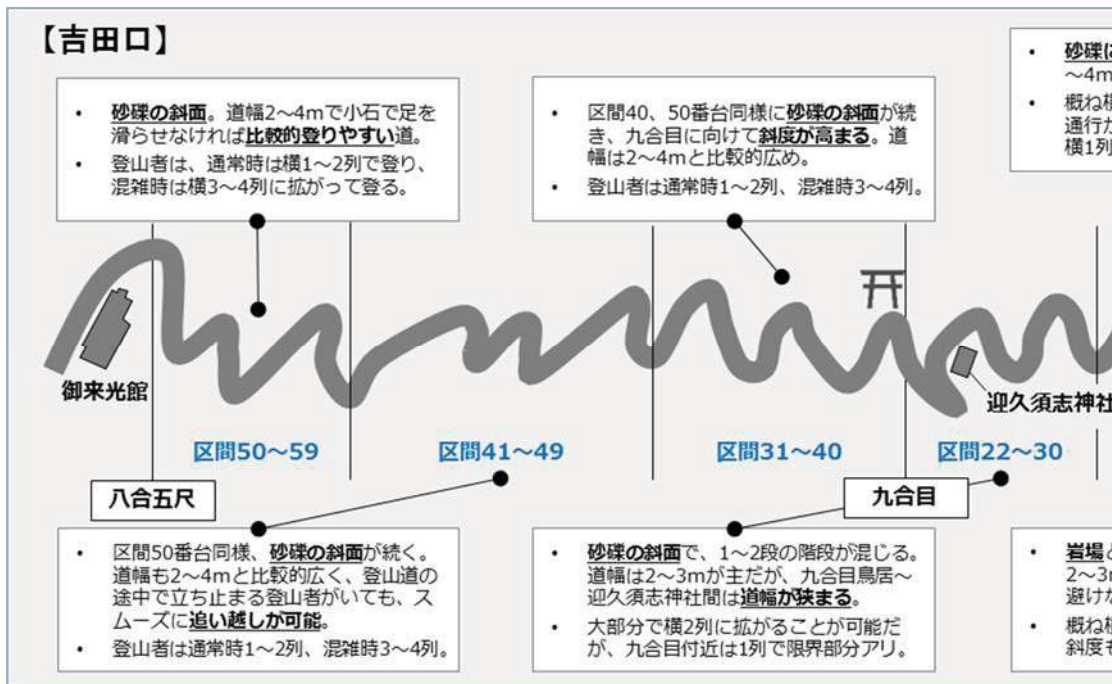
はみ出し

	1:00	1:10	1:20	1:30	1:40	1:50	2:00	2:10	2:20	2:30	2:40	2:50	3:00	3:10	3:20	3:30	3:40	3:50	4:00	4:10	4:20	4:30	4:40	4:50	5:00	5:10	5:20	5:30	5:40	5:50	6:00
山頂直下①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山頂直下②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.5合目上②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

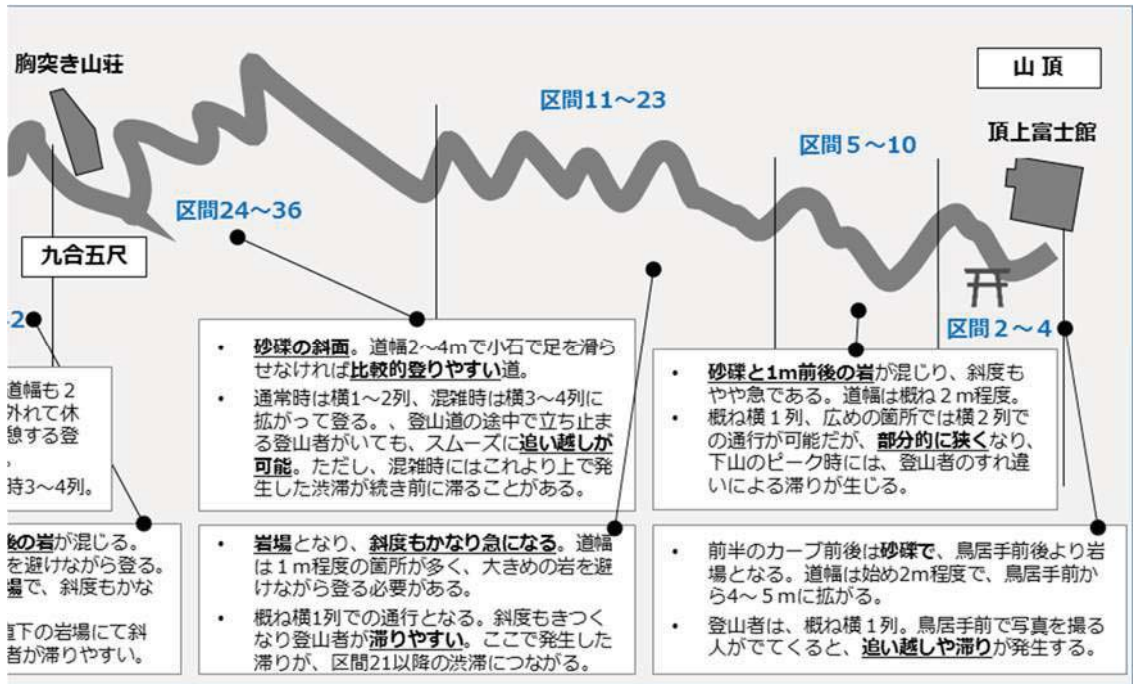
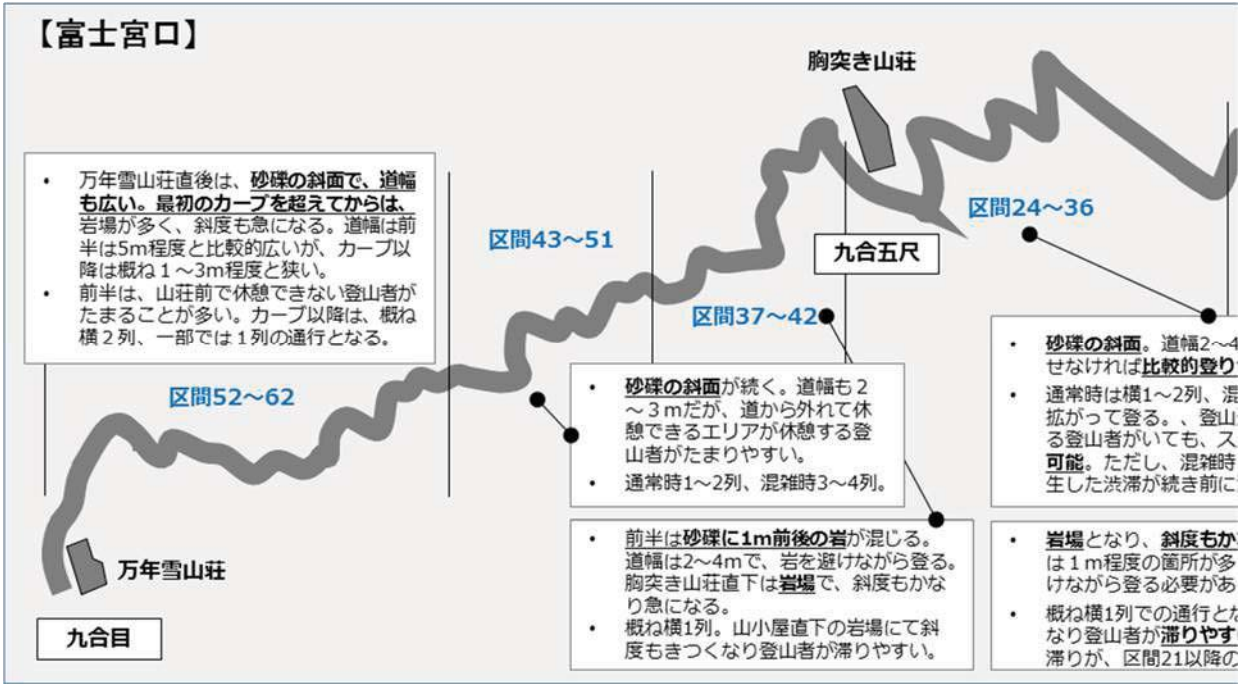
② 山頂直下における登山道の状況

- ・ 昼間に登山道の状況を目視で調査した結果が以下の図である。

図表 2-57 目視による山頂直下の登山道の状況（吉田口）



図表 2-58 目視による山頂直下の登山道の様子（富士宮口）



### 3. 収容力の研究結果

#### (1) 指標案の検証

##### ① 来訪者管理戦略における指標項目

- ・ 「第10回富士山世界文化遺産学術委員会」における資料で示された、望ましい富士登山の在り方の実現に向けた指標素案は以下の通りである。

図表3-1 望ましい富士登山の在り方の実現に向けた指標素案

望ましい富士登山の在り方		指標	登山口	水準 (H31の目標値)
視点	区分			
文化的伝統の継承 十七世紀以来の登拝に起源する登山の	頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること	伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	全体	80%以上
	特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること	古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合	吉田	15%以上
	山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合	全体	50%以上
		富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	全体	90%以上
良好な展望景観の維持 登山道及び山頂付近の	山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること	自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害	全体	非調和的要素が予見又は発見されない
	浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化	全体	負の影響が予見又は確認されない
登山の安全性・快適性の確保	登山装備・登山マナー等が理解されていること	登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	全体	15%以下
		人的要因による文化財き損届の件数	全体	0件
	過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	下山道間違いの対応人数	須走	0.4%以下
		山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	全体	15%以下
			吉田	3日以下
			富士宮	2日以下
			御殿場	—
須走	—			
夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日*1を超えた日数 *1 吉田口：3,500～4,500人/日 富士宮口：1,500～2,500人/日				

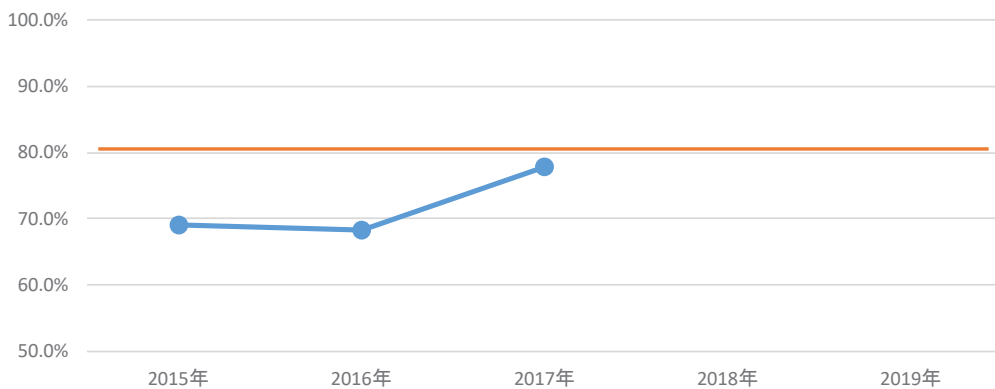


② 3カ年のモニタリング結果

- ・ 来訪者管理戦略で掲げられた指標項目についての、3カ年のモニタリング結果は以下のとおりである（青色が実測値、橙色のラインが目標値）。
- ・ 今後、データを蓄積した上で、各種取り組みの成果との関連を検証し、目標値達成のための更なる取り組みの必要性等について検討を行うことが求められる。
- ・ 各年における登山道および調査回ごとのデータ、回答数については参考資料を参照のこと。

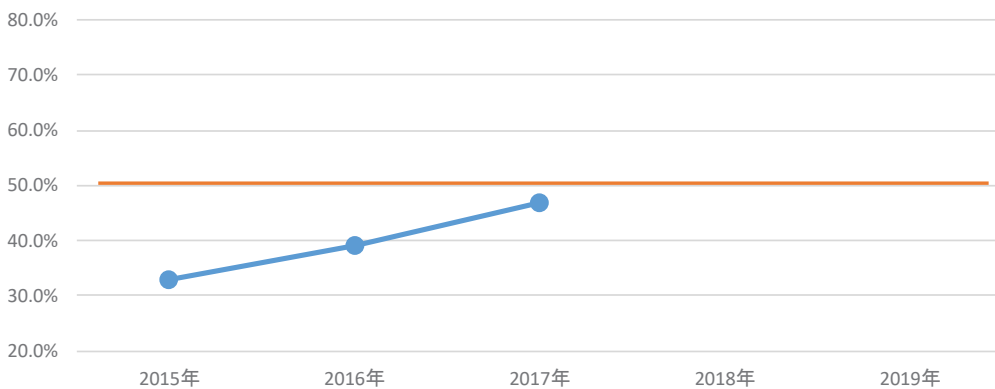
① 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値	69.0%	68.2%	77.7%			80%以上



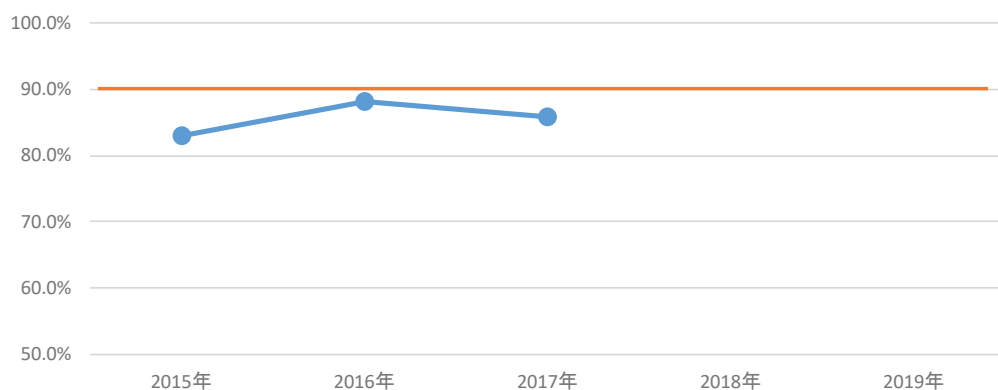
② 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値	32.9%	39.0%	47.0%			50%以上



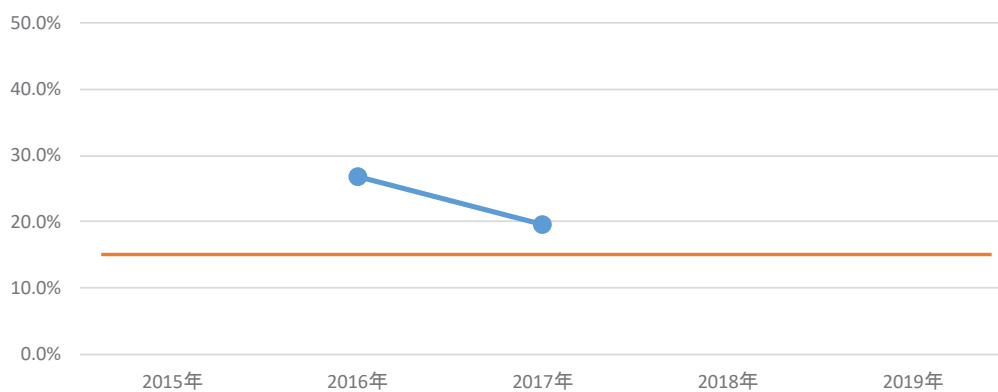
③ 富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値	83.0%	88.2%	85.9%			90%以上



④ 登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合

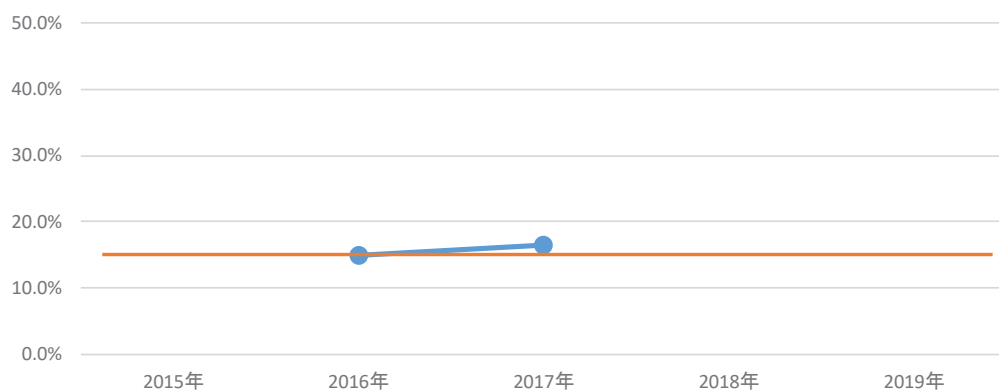
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値		26.8%	19.6%			15%以下



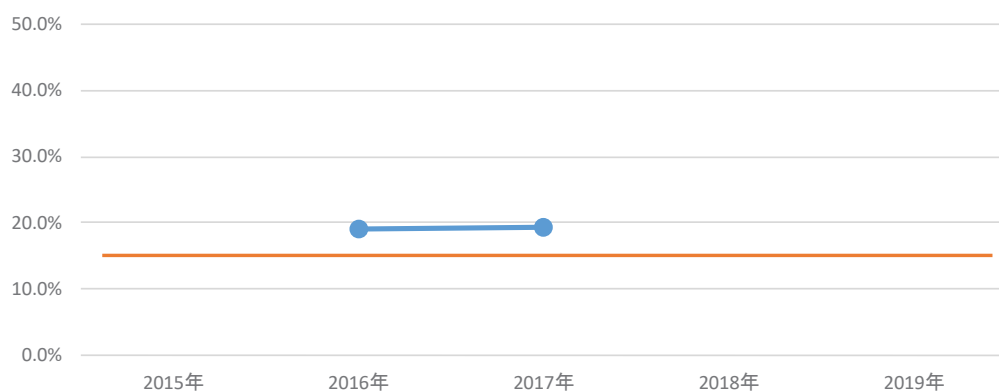


⑤ 山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者(とても不満)の割合

山小屋	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値		14.8%	16.5%			15%以下



トイレ	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標値
指標値		19.1%	19.3%			15%以下





(2) 3 年の調査結果

① 3 年の調査結果

## 調査結果概要 (登山者の登山動向: 吉田口)

### ① 夏山全期間の状況



### ② 調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況



※ 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、同様に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。

# 調査結果概要 (登山者の登山動向: 吉田口)

気候 ■ 25.0℃以上 30.0℃以下 ■ 20.0℃以上 25.0℃以下 ■ 15.0℃以下

調査口	2016年 7月25日 (月)	2017年 8月4日 (金)	2015年 8月1日 (土)	2016年 7月30日 (土)	
登山者数 (八幡目カント到着)	1,779人(須走口 265人)	2,617人(須走口 316人)	3,337人(須走口 964人)	4,585人(須走口 679人)	
御来光時刻	4:37	4:44	4:42	4:41	
登山者密度					
	<b>御来光館～山頂(明け方) 八合五ウ</b>				
	所要時間	11時～15時 御来光館～山頂直下 [500m] 登山者数 44分 70分 69分	11時～15時 登山者数 89分 73分	11時～15時 登山者数 48分 95分 69分	11時～15時 登山者数 52分 118分 116分
	登山路の人の多さが許容できない/あまり許容できない	13.0%	26.2%	36.2%	42.6%
	山頂の人の多さが許容できない/あまり許容できない	16.5%	28.3%	31.3%	35.2%
	無理な道い越しによる危険があった	12.3%	13.0%	24.5%	23.4%
	今回の富士登山にとても満足	47.4%	60.2%	50.2%	51.7%
	トイレの数や設備にとても不満/やや不満	13.6%	15.9%	16.9%	23.1%
	山小屋のサービス・雰囲気とても不満/やや不満	7.6%	17.4%	15.9%	15.1%
	登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	89.5%	91.1%	81.1%	86.8%
その他 回答割合	道札通りに登山する文化的伝統を知っていた/今回の登山・訪問で知った	43.2%	42.1%	38.0%	38.9%
	登山中にゴミをよく見かけた	29.2%	19.8%	15.9%	27.2%
	山小屋に宿泊した	76.6%	88.7%	68.0%	63.4%
山頂で御来光を見た	33.1%	60.5%	46.1%	42.9%	
現場写真					
解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>お昼前後に登山を開始する人、御来光直前に山頂に滞在する人が多く、朝の山頂は混雑が激しい。</li> <li>明け方の八合五ウから山頂にかけて、登山者の集積が顕著で、登山道が狭く感じることはない。長い行列(渋滞)は発生せず、期間的な登山者の集積のみが発生している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お昼前後に登山を開始する人、二合前後に山頂に滞在する人が多く、ピーク時の山頂滞在人数(約)が1,000人を超える。</li> <li>明け方の八合五ウから山頂にかけて、登山者の集積が顕著で、登山道が狭く感じることはない。</li> <li>登山者数1,779人の調査日と比較して、密度が高まる時間帯・場所が広がっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>終日を通じて登山を開始する人がいる。</li> <li>明け方の八合五ウから山頂にかけて、登山者の集積が顕著で、登山道が狭く感じることはない。</li> <li>山頂直下は、午前3時過ぎから混雑が始まり、4時半過ぎからは赤色以上の混雑の混まりが顕著になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>終日を通じて登山を開始する人がいる。</li> <li>明け方の八合五ウから山頂にかけて、登山者の集積が顕著で、登山道が狭く感じることはない。</li> <li>山頂直下については、午前3時過ぎから御来光後の午前6時頃まで常に登山者が滞留したまま通過している。</li> </ul>	

## 調査結果概要 (登山者の登山動向:富士宮口)

### ①夏山全期間の状況

		2015年			2016年			2017年		
期間 登山者数	日別 登山者数 (人)									
	備考	1,500人を超える日: <b>10日</b>	2,000人を超える日: <b>3日</b>	2,500人を超える日: <b>0日</b>	1,500人を超える日: <b>10日</b>	2,000人を超える日: <b>2日</b>	2,500人を超える日: <b>0日</b>	1,500人を超える日: <b>18日</b>	2,000人を超える日: <b>4日</b>	2,500人を超える日: <b>1日</b>
		中央値: <b>722人</b>	第3四分位数: <b>1,131人</b>	最大値: <b>2,249人</b>	中央値: <b>748人</b>	第3四分位数: <b>1,237人</b>	最大値: <b>2,107人</b>	中央値: <b>994人</b>	第3四分位数: <b>1,603人</b>	最大値: <b>2,656人</b>

### ②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況

調査日		2015年 7月18日 (土)	2015年 8月13日 (木)	2016年 8月11日 (木)	2017年 8月5日 (土)
登山者数 (八合目カウント数値)		<b>685人</b>	<b>1,182人</b>	<b>1,572人</b>	<b>2,290人</b>
天候		晴れ (強風)	雨のち曇り	晴れのち曇り	曇り時々晴れ
時間帯別 登山者数	スタート時刻 (人)				
	山頂滞在 (人)				

※ 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、同様に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。

# 調査結果概要 (登山者の登山動向:富士宮口)

密度 0.47~1.00人/m 1.00~1.25人/m 1.25人/m以上

調査日 登山者数 (八合目カウント数値) 御来光時刻	2015年 7月18日 (土) 685人 4:32	2015年 8月13日 (木) 1,182人 4:52	2016年 8月11日 (木) 1,572人 4:51	2017年 8月5日 (土) 2,290人 4:42	
登山者密度 山頂直下 ご来光館 〜山頂 (明け方) 九合五勺 九合目					
	所要時間 万年登山荘 山頂直下 [600m] 11時~15時 午前2時 午前3時	59分 68分 70分	52分 79分 88分	58分 81分 83分	7分 118分 114分
	登山者意識 混雑・危険 回避割合 登山道の人の多さが許容できない/ あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できない/ あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	14.5% 15.9% 18.1%	14.1% 20.4% 30.4%	19.4% 16.2% 16.6%	21.1% 15.2% 10.5%
	満足・感想 回避割合 トイレの数や設備にとっても不満/やや不満 山小屋のサービス・雰囲気にとっても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/ 少し感じた	41.1% 15年調査なし 15年調査なし 84.5%	40.3% 15年調査なし 15年調査なし 81.5%	54.3% 15年調査なし 11.4% 94.2%	71.7% 24.5% 28.7% 91.4%
その他 回避割合 巡礼後に登山する文化的伝統を知っていた/ 今回の登山・訪問で知った 登山中にゴミをよく見かけた 山小屋に宿泊した 山頂で御来光を見た	26.7% 15年調査なし 50.0% 20.1%	29.6% 15年調査なし 42.2% 29.1%	40.6% 15年調査なし 48.9% 47.0%	55.3% 9.2% 69.7% 67.8%	
現場写真 一部、登頂後の登山者数の 前日写真を含む	 04:31 区間40 2015年8月24日 (月) 前日登山者 619人	 04:30 区間40	 04:17 区間40 2015年8月16日 (日) 前日登山者 1,560人	 04:43 区間40 2015年8月23日 (日) 前日登山者 1,839人	
解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>お昼前後に登山を開始する人、御来光前後に山頂に滞在する人が多いが、他の日と比較すると人数規模は大きくない。</li> <li>明け方の九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが集中箇所が長く連なることはない。長い行列(渋滞)は発生せず局所的な登山者の集中のみが発生している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼前後に宿泊を伴う登山をする人、20時前後に宿泊を伴わない登山をする人の登山開始がピークとなる。いずれの登山者も御来光前後に山頂に滞在するケースが多い。</li> <li>明け方の九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが寄せ以上の集中箇所が連なることはない。</li> <li>登山者数685人の調査日と比較して、密度が高まる時間帯・場所が揃っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>終日を通じて登山を開始する人がいる。やや午前中に盛り始める人が多い。山頂滞在は御来光前後が多いが、午後にも小さなピークがある。</li> <li>明け方の九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見される。</li> <li>山頂直下は、午前2時過ぎから人が通過し始め、3時半過ぎからは密度の高まりが継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登山開始は、お昼前後と2時前後のピークに加えて、早期に日帰り登山をする人のピークが加わる。山頂滞在は昼前後に小さなピークがある。</li> <li>明け方の九合目から山頂にかけて、登山者の集中が複数の時間帯と場所を発生している。</li> <li>山頂直下については、午前2時過ぎから御来光後の午前6時頃まで常に登山者が滞留したまま通過している。</li> </ul>	

## 調査結果概要 (登山者の登山動向:須走口)

### ①夏山全期間の状況

		2015年			2016年			2017年		
期間 登山者数	日別 登山者 数 (人)									
	備考	600人を超える日: <b>11日</b>	800人を超える日: <b>3日</b>	1,000人を超える日: <b>0日</b>	600人を超える日: <b>7日</b>	800人を超える日: <b>3日</b>	1,000人を超える日: <b>0日</b>	600人を超える日: <b>9日</b>	800人を超える日: <b>0日</b>	1,000人を超える日: <b>0日</b>
		中央値: <b>285人</b>	第3四分位数: <b>480人</b>	最大値: <b>964人</b>	中央値: <b>222人</b>	第3四分位数: <b>382人</b>	最大値: <b>950人</b>	中央値: <b>345人</b>	第3四分位数: <b>497人</b>	最大値: <b>791人</b>

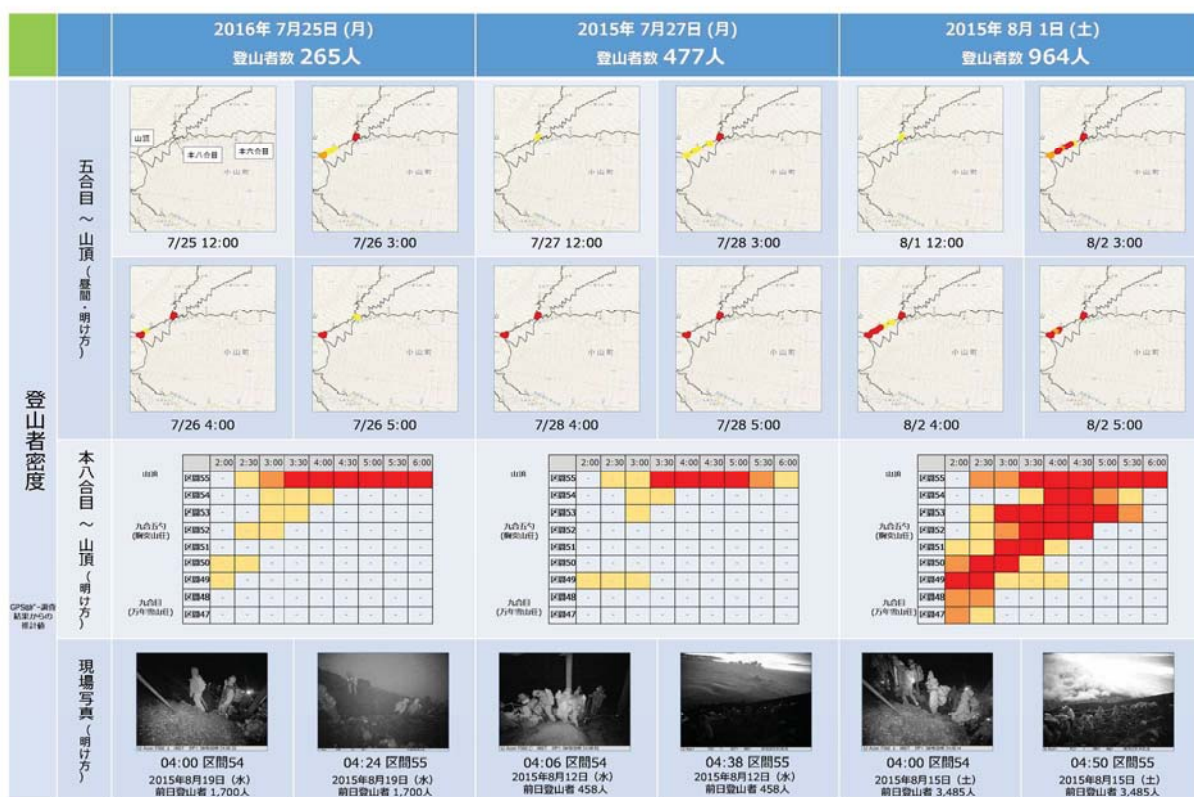
### ②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況

		2016年 7月25日 (月) 登山者数 265人 天候 晴れのち曇り	2015年 7月27日 (月) 登山者数 477人 天候 晴れ	2015年 8月1日 (土) 登山者数 964人 天候 曇り
時間 帯別 登山者数	スタート時刻 (人)	※静岡側カウント調査実施日でないためデータなし		
	山頂滞在 (人)			

※ 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、同様に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。



## 調査結果概要 (登山者の登山動向:須走口)



※登山道の区間NO.は、吉田・富士宮と異なる(調査年度が異なるため)。

※密度については、今後の検証により結果が補正される可能性がある。

※当日の現場写真がない日は、登山者数の近い別の日の写真を用いている。

密度 1-2人/m 2-3人/m 3人/m以上



## 調査結果概要（登山者の登山動向：須走口）

		2016年 7月25日 (月) 登山者数 265人		2015年 7月27日 (月) 登山者数 477人		2015年 8月 1日 (土) 登山者数 964人	
所要時間 GPS利用調査	御来光館上 ～ 山頂直下 [500m] (区間50～54)	11時～15時 3時37分～4時37分 (御来光時の1時間前～御来光時)	44分	11時～15時 3時38分～4時38分 (御来光時の1時間前～御来光時)	45分	11時～15時 3時42分～4時42分 (御来光時の1時間前～御来光時)	48分
		2時37分～3時37分 (御来光時の2～1時間前)	69分	2時38分～3時38分 (御来光時の2～1時間前)	66分	2時42分～3時42分 (御来光時の2～1時間前)	69分
			70分		50分		95分
登山者意識 登山者アンケート	混雑・危険 回答割合	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	1.9 % 7.8 % 10.6 % 等	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	11.6 % 15.8 % 13.1 % 等	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	21.4 % 32.6 % 26.3 % 等
	満足・感想 回答割合	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	58.8 % 9.8 % 10.5 % 90.4 % 等	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	58.3 % 15年調査なし 15年調査なし 83.8 % 等	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	56.6 % 15年調査なし 15年調査なし 83.5 % 等
	登山概要 回答割合	山小屋に宿泊した 御来光を見た	63.5 % 38.5 % 等	山小屋に宿泊した 御来光を見た	56.1 % 80.2 % 等	山小屋に宿泊した 御来光を見た	43.4 % 74.5 % 等
	その他 回答割合	巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	38.5 % 32.7 % 等	巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	18.2 % 15年調査なし 等	巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	29.1 % 15年調査なし 等
	解説	◆ 登山開始時データなし。御来光前後及び昼前後に山頂に滞在する傾向があるが、いずれも人数としては多くない。 ◆ 九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが、集中箇所が長く連なることはない。長い行列（渋滞）は発生せず、場所由来による局所的な登山者の集中のみが発生している状況。	◆ 主に午前中から13時までに登山を開始する人が多い。山頂にはお昼から15時までに滞在する人の小さなピークと御来光前後により大きなピークがある。 ◆ 九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが、集中箇所が長く連なることはなく、登山者数265人の調査日と状況は変わらない。	◆ 14時から17時を除いて1日を通して登山開始者が見られる。山頂滞在は昼前後と御来光前後に大きなピークが見られる。 ◆ 御来光前に山頂に到達する登山者が本八合目から山頂にかけて連なる状況が発生。午前2時台に本八合目を通過する登山者は山頂まで常に混雑している状況で登山をしている。			

※ 所要時間の設定時間は、対象区間に差し掛かった時の時間。  
※ 所要時間の結果は、GPSロガー保持者の中央値を採用。

## 調査結果概要（登山者の登山動向:御殿場口）

### ①夏山全期間の状況

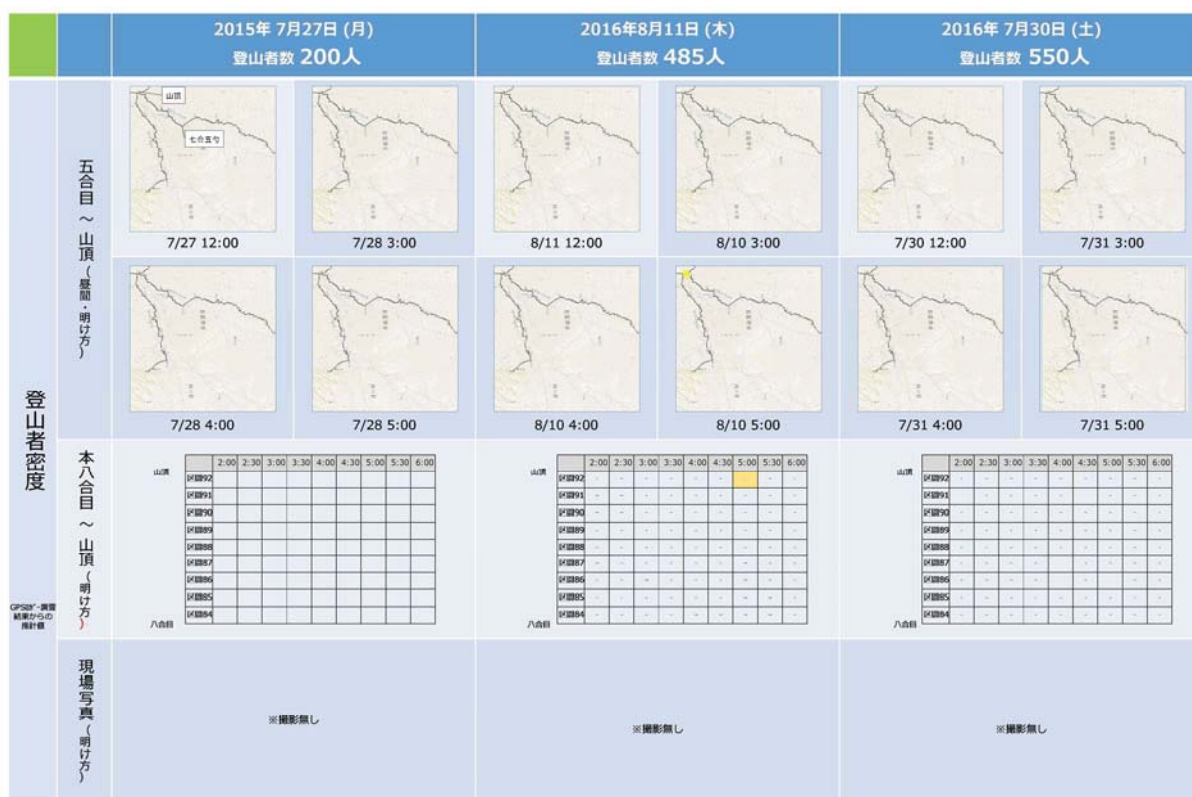
		2015年			2016年			2017年		
期間登山者数	日別登山者数(人)									
	備考	400人を超える日： <b>12</b> 日	600人を超える日： <b>3</b> 日	800人を超える日： <b>0</b> 日	400人を超える日： <b>13</b> 日	600人を超える日： <b>0</b> 日	800人を超える日： <b>0</b> 日	400人を超える日： <b>21</b> 日	600人を超える日： <b>1</b> 日	800人を超える日： <b>1</b> 日
		中央値： <b>166</b> 人	第3四分位数： <b>345</b> 人	最大値： <b>793</b> 人	中央値： <b>221</b> 人	第3四分位数： <b>335</b> 人	最大値： <b>557</b> 人	中央値： <b>306</b> 人	第3四分位数： <b>440</b> 人	最大値： <b>1,020</b> 人

### ②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況

		2015年7月27日(月) 登山者数 <b>200</b> 人 天候 晴れのち曇り	2016年8月11日(木) 登山者数 <b>485</b> 人 天候 晴れのち曇り	2016年7月30日(土) 登山者数 <b>550</b> 人 天候 晴れ
時間帯別登山者数	スタート時刻(人)			
	山頂滞在(人)			

※ 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、同様に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。

## 調査結果概要 (登山者の登山動向:御殿場口)



※ 密度については、今後の検証により結果が補正される可能性がある。

密度 1-2人/m 2-3人/m 3人/m以上

## 調査結果概要（登山者の登山動向:御殿場口）

		2015年 7月27日 (月) 登山者数 200人		2016年8月11日 (木) 登山者数 485人		2016年 7月30日 (土) 登山者数 550人		
所要時間 GPS計測調査	八合目～ 山頂直下 [800m] (区間83～91)	11時～15時 3時38分～4時38分 (御来光時の1時間前～御来光時)	45分 -分 69分	11時～15時 3時51分～4時51分 (御来光時の1時間前～御来光時)	56分 87分 64分	11時～15時 3時41分～4時41分 (御来光時の1時間前～御来光時)	54分 75分 60分	
	登山者意識 登山者アンケート	混雑・危険 回答割合	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	2.6 % 3.0 % 0.0 % 等	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	4.8 % 20.0 % 4.8 % 等	登山道の人の多さが許容できない 山頂の人の多さが許容できない 無理な追い越しによる危険があった	26.9 % 23.3 % 19.0 % 等
		満足・感想 回答割合	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	52.6 % 15年調査なし 15年調査なし 77.5 % 等	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	64.5 % 33.3 % 5.6 % 85.5 % 等	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備に不満 山小屋のサービス・雰囲気不満 今回の富士登山に神聖性を感じた	63.5 % 27.1 % 6.5 % 88.9 % 等
登山概要 回答割合		山小屋に宿泊した 御来光を見た	43.6 % 55.3 % 等	山小屋に宿泊した 御来光を見た	56.1 % 86.9 % 等	山小屋に宿泊した 御来光を見た	50.6 % 87.2 % 等	
その他 回答割合		巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	27.5 % 15年調査なし 等	巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	24.2 % 14.8 % 等	巡礼後に登山する文化的伝統を理解 登山中にゴミをよく見かけた	41.3 % 14.3 % 等	
解説		◆ 午前中に登山を開始する人がほとんど。 山頂には主に御来光前に滞在。ピーク時の人数は はいつでも少ない。 ◆ 昼間帯、夜間帯いずれも、五合目から山頂まで どの場所においても、特に登山者密度が高まる 時間帯・場所は見られない。		◆ 午前中から夜間までいずれの時間帯にも登山を 開始する人たちが見られる。 山頂にはほとんどの登山者が御来光前に滞在。 ◆ 昼間帯、夜間帯いずれも、五合目から山頂まで どの場所においても、特に登山者密度が高まる 時間帯・場所は見られない。		◆ 1日を通じていずれの時間帯にも登山を開始する 人がいるが、多いのは午前6時から9時。 山頂には御来光前に滞在する登山者が多い、昼 過ぎにかけても小さなピークが見られる。 ◆ 昼間帯、夜間帯いずれも、五合目から山頂まで どの場所においても、特に登山者密度が高まる 時間帯・場所は見られない。		

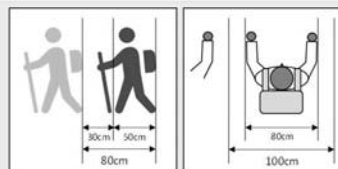
※ 所要時間の設定時間は、対象区間に差し掛かった時の時間。  
※ 所要時間の結果は、GPSロガー保持者の中央値を採用。

## 収容力調査結果を用いた登山者数に係る指標・水準の設定

### I. 登山者密度の定義

#### ◆富士山における混雑基準

- 登山時において、前後左右の人と接触しないために必要な距離を次のとおり設定。
  - 前後 80cm (腕や足を繰り出す際に必要な前者との空間 [30cm] + 人の厚み [20cm] + ザックの厚み [30cm])
  - 左右 100cm (人の幅 [80cm] + ストック (トレッキングポール) や金剛杖の振れ幅 [左右各10cm])
- よって、一人当たり必要面積は最低0.8㎡/人。
- これを密度 (1㎡当たり登山者数) に換算すると、1.25人/㎡となり、密度がこれ以上になると混雑すると定義。



推計結果に示す登山者密度の色	白	黄	橙	赤
基準 (人/㎡) (登山者の間隔)	~0.67人/㎡ (間隔100cm以上)	0.67~1.00人/㎡ (間隔100-50cm)	1.00~1.25人/㎡ (間隔50-30cm)	1.25人/㎡~ (間隔30cm以下)
登山者の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>前の登山者を気にせずに自分のペースで歩行が可能。</li> <li>手を広げても周囲の登山者とぶつかることはない。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>前後に登山者はいるが、連続歩行が可能。</li> <li>手を広げるとストック等が周囲の登山者にぶつかる危険がある。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>時々立ち止まる必要がある。</li> <li>前の登山者に注意していないと、急に立ち止まった際にぶつかる危険がある。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>止まりながら徐々に進む。</li> <li>ストックやザックがぶつかり合う。</li> <li>前方の登山者が転倒した場合、巻き込まれる危険性がある。</li> </ul>  

### II. 「著しい混雑」の定義

山頂から九合目までの区間において、登山者密度が1.25人/㎡以上になる状態が同時に複数箇所が発生し、かつ、一つの区間で1時間以上継続する又は2区間以上連続して発生する状況。

### Ⅲ. 登山者数別の推計

【吉田口】

登山者数 (前日八合目通過者)	3,500人									4,000人									4,500人								
	[人/m]									[人/m]									[人/m]								
山頂直下	10	11	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	17	18
九合目 (瀧久須志神社)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	26	27
八合目 (御来光館)	28	29	30	31	32	33	34	35	36	28	29	30	31	32	33	34	35	36	28	29	30	31	32	33	34	35	36

御来光館～山頂直下の所要時間	日中出発	58分	日中出発	60分	日中出発	61分
	午前2時出発	97分	午前2時出発	105分	午前2時出発	112分

登山者意識	34.2%	39.6%	45.1%
登山道の人の多さが許容できない/あまり許容できない	34.2%	39.6%	45.1%
山頂の人の多さが許容できない/あまり許容できない	31.6%	36.4%	41.1%
無理な追い越しによる危険があった	22.4%	24.5%	26.5%

登山者の様子	2016/8/15 4:32 山頂直下 前日登山者数3,059人	2017/8/6 5:21 九合目付近 前日登山者数4,066人	2017/8/13 3:22 九合目付近 前日登山者数4,544人
解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>御来光直前に区間7（登山道上に大きな岩がある区間）で密度赤が発生するが、30分以上継続することはない。</li> <li>3000人時と比較すると密度橙と密度黄の拡大が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区間7（登山道上に大きな岩がある区間）でも密度赤の状況が1時間以上継続し、それより下では連続する区間で密度赤の発生が見られる。</li> <li>九合目より下にも密度黄の区間が広がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密度赤の状況が同時に複数箇所が発生し、1時間以上継続する箇所や同時に2区間に亘って連続する箇所が散見される。</li> <li>九合目以下でも密度赤が発生するほか、4000人時と比較して、密度橙の区間が増える。</li> </ul>



【富士宮口】

登山者数 (前日8合目通過者)	1,500人 [人/日]	2,000人 [人/日]	2,500人 [人/日]
登山者密度			
胸突山荘～山頂直下の所要時間	日中出発 33分 午前3時出発 52分	日中出発 32分 午前3時出発 57分	日中出発 31分 午前3時出発 62分
登山者意識	登山道の人の多さが許容できない/あまり許容できない 17.4%	登山道の人の多さが許容できない/あまり許容できない 23.0%	登山道の人の多さが許容できない/あまり許容できない 28.6%
	山頂の人の多さが許容できない/あまり許容できない 15.5%	山頂の人の多さが許容できない/あまり許容できない 19.8%	山頂の人の多さが許容できない/あまり許容できない 24.1%
	無理な追い越しによる危険があった 17.3%	無理な追い越しによる危険があった 21.5%	無理な追い越しによる危険があった 25.7%
登山者の様子	<p>2015/9/15 4:47 山頂直下 前日登山者数1,464人</p>	<p>2017/8/13 2:58 九合五勺付近 前日登山者数1,919人</p>	<p>2017/8/8 6:6 山頂直下 前日登山者数2,980人</p>
解説	・御来光後に山頂直下で密度赤の状況が1時間程度発生するが、他の区間で密度赤が発生することはない。	・御来光後の山頂直下の混雑（赤密度）の継続時間が長くなる。また、下の箇所でも登山時および下山時に赤密度が発生、44周辺では同時時間帯で2区間に渡っている。	・御来光後に山頂直下で長時間に亘り密度赤の状況が発生し、7時30分頃まで解消しない。また、複数の区間において密度赤の状況が見られるとともに、1時間以上継続する箇所や2区間に亘って連続する箇所も見られる。

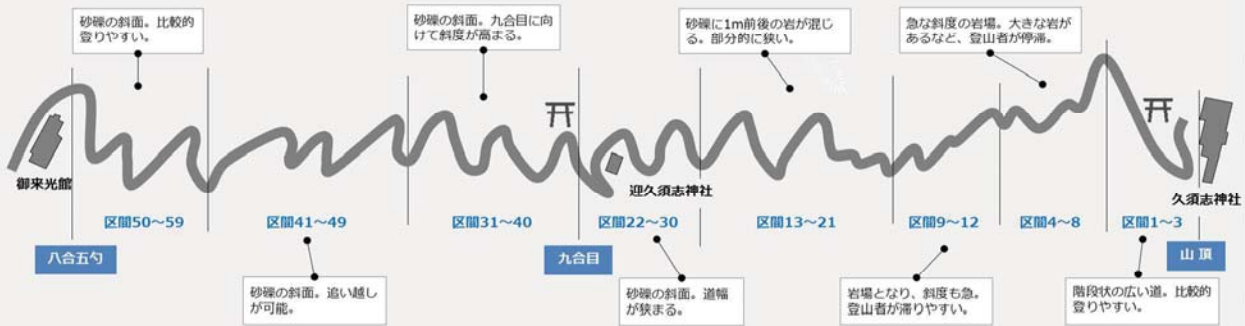
IV. 登山者数に係る指標水準の考え方

・「著しい混雑が発生する登山者数/日」は、吉田口4,000人/日、富士宮口2,000人/日と設定。

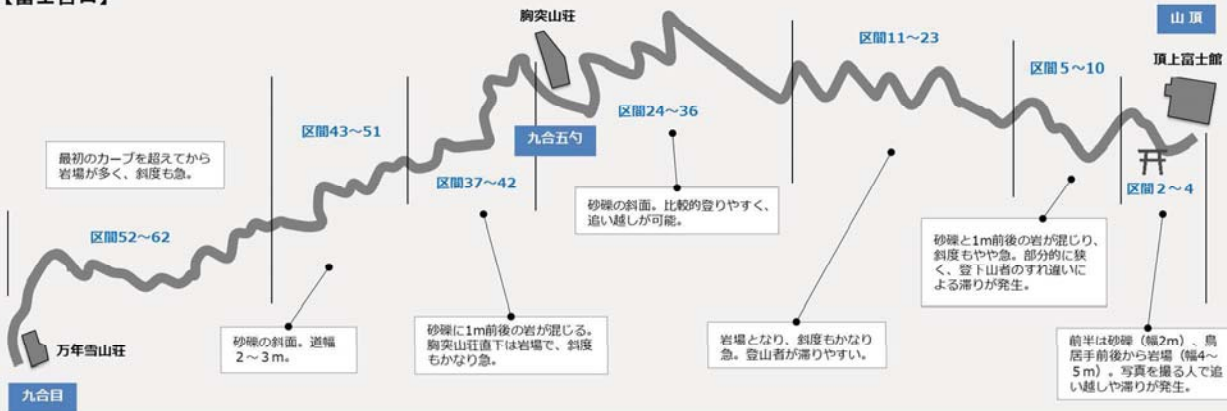
<参考> 調査区間の特徴

【吉田口】

→ 山頂



【富士宮口】





(3) 指標（項目・水準）を達成するための対応策の提案

- 来訪者管理戦略では、「望ましい富士登山の在り方」を実現するために、2015年（平成27年）から2017年（平成29年）の3年間、上方の登山道の収容力（carrying capacities）を中心とした調査・研究を実施し、2018年（平成30年）7月までに登山道ごとの1日当たりの登山者数を含め、1.登山の文化的伝統の継承、2.展望景観の維持、3.登山の安全性と快適性の確保の視点に基づく複数の指標と指標ごとの望ましい水準を設定することとしている。
- その指標の項目と水準は、3（1）で示したとおりである。各項目について望ましい水準を達成するための方策として、特定の日・時間帯に山頂に集中する登山者数の平準化や登山者の安全確保のための情報提供等の施策を実施するとともに、情報提供戦略との緊密な連携の下、構成資産相互のつながりの認知・理解を促進、来訪者及び登山者の山麓の構成資産への誘導及び周辺観光地を含めた山麓地域への周遊を推進している他、指標については定期的に評価・見直しを行い、来訪者管理の前進・改善を図ることとしている。
- ここでは、現在実施されている対応策以外も含めて、指標（項目・水準）を達成するための対応策について網羅的に整理を行う。

図表3-2 指標（項目・水準）を達成するための対応策の整理（1/2）

管理方策	具体的な方法	来訪者管理戦略に掲げられている指標										メリット・デメリット	
		山小屋宿泊	山麓登山	構成資産理解	神聖性認知	人工物調和	展望景観維持	山中のゴミ	文化財き損	下山道間違い	利便施設満足		適正登山者数
ハード整備	既存の施設・設備の更新を図る。	○		△	△						○		既存の山小屋やトイレ等の施設の適切な更新を図ることで、登山者の利便性・快適性の向上が図られる他、山小屋における展示・案内機能を強化することで、資産の理解に繋がる。ただしコストがかかる。また強制することは難しい。
	利便性・安全性向上のための公共施設・設備を新たに整備する。			△	△						○		必要に応じて、登山者が利用することのできる休憩施設やトイレ等を整備することで、登山者の利便性・快適性が向上する。ただし、基本的に新たな施設・設備を整備することが難しい。
	情報提供・教育のための公共施設・設備を新たに整備する。	△	○	○	○			△	△	○			必要に応じて、登山者に情報提供・教育を図るための施設や案内・標識等を整備することで、登山者の文化遺産への理解が深まる。ただし、基本的に新たな施設・設備を整備することが難しい。
	管理方針にそぐわない整備について禁止（指導）する						○	○					富士山の望ましい姿にそぐわない整備について禁止（指導）することで、従来の資産価値を保持する。ただし、法律上の規定がない場合には強制ができない。
料金設定	富士山保全協力金の徴収を強化（強制化）する							△	△			△	登山者数が減少することで混雑や混雑に伴う危険事象が減る。また、登山者のマナー・理解が向上する可能性がある。ただし関係者の理解を得ること、根拠を明示すること等に難しさがある。
	富士山保全協力金の料金を値上げする							△	△			△	登山者数が減少することで混雑や混雑に伴う危険事象が減る。また、登山者のマナー・理解が向上する可能性がある。ただし関係者の理解を得ること、根拠を明示すること等に難しさがある。
	富士山保全協力金の料金を日によって変動させる							△	△			△	利用者の分散につながり、ピーク期の登山者数カットにつながる可能性がある。ただし関係者の理解を得ること、妥当な金額を設定すること等に難しさがある。

図表 3-3 指標（項目・水準）を達成するための対応策の整理（2/2）

管理方策	具体的な方法	来訪者管理戦略に掲げられている指標										メリット・デメリット	
		山小屋宿泊	山麓登山	構成資産理解	神聖性認知	人工物調和	展望景観維持	山中のゴミ	文化財き損	下山道間違い	利便施設満足		適正登山者数
利用制限・誘導	マイカー規制期間を延長する・通行料金を値上げする		△								△	△	登山者数が減少することで混雑や混雑に伴う危険事象が減る。また、登山者のマナー・理解が向上する可能性がある。ただし関係者の理解を得ること、根拠を明示すること等に難しさがある。
	日ごとに車種やナンバー末尾の数字によって入場できる車を限定する		△								△	△	登山者数が減少することで混雑や混雑に伴う危険事象が減る。また、登山者のマナー・理解が向上する可能性がある。ただし関係者の理解を得ること、根拠を明示すること等に難しさがある。
	弾丸登山を禁止する	○			△								弾丸登山を原則禁止（強制力を持たせる）とすることで、危険な登山を減らすことができる。ただし、具体的に弾丸登山を把握する方法がないことや根拠を持って強制力を持たせることが難しさがある。
	ガイドの同行を義務化する	○		△	△			○	○	○			ガイドの同行を義務化することで、登山者のマナーや理解向上につながる。ただし、多様な楽しみ方の提供ができなくなる。また、強制力を持たせることに難しさがある。
	ツアーと個人客の利用区域・利用時間を分ける					△						△	登山目的（楽しみ）の違う人を分離することができ、それぞれが楽しめるようになる。また、行動形態の違う人が分離され、混雑などが起きづらくなる。ただし、両者とも利用できる日が減る。また、強制力を持たせることが困難。
情報提供（現地）	適切な登山のあり方を定めたガイドラインを策定し、周知・理解促進を図る	△	△	△	△			△	△	△			登山者のマナー向上につながり、また神聖性や構成資産への正しい理解につながる。ただしガイドライン策定や周知・理解促進にコストがかかる。またガイドラインを見てもらえない可能性もある。
	適切な場所にガイドラインの内容を表示した標識・案内板等を設置する				△	△		△	△	△			登山者のマナー向上につながり、また神聖性や構成資産への正しい理解につながる。ただし標識・案内板の作成にコストがかかる。またガイドラインを見てもらえない可能性もある。
	登山前にビデオやスタッフによるレクチャーを実施する				△	△		△	△	△			登山者のマナー向上につながり、また神聖性や構成資産への正しい理解につながる。ただしビデオ制作や人員の確保にコストがかかる。また必ずレクチャーを受けてもらう仕組み作りが難しい。
情報提供（事前）	混雑カレンダーの作成・周知により、登山者の平準化を図る。	△										○	事前の登山日・登山道の変更による平準化や、当日の登山時間の変更によって過度の登山者の集中を避けることにつながる。カレンダーの制作・情報の毎年の更新にコストがかかる。
	多様な富士登山のあり方に基づいたツアー・コンテンツを開発する。		○	○									主流となっている御来光を山頂で迎える登山以外に、新たな魅力を創出・発信することで、従来からの伝統である山麓からの登山を含めた山麓の活用に繋がる。また、文化遺産としての富士山の理解につながる。ただし魅力的なコンテンツの開発に時間と金銭のコストがかかる。
	登山のあり方やルールについての情報をパンフレットやインターネット上に掲載する	△	△	△	△			△	△	△			登山者のマナー向上につながり、また神聖性や構成資産への正しい理解につながる。ただしまた見た人にしか情報が伝わらないため、見ていない人も多い可能性がある。
	交通機関で登山のあり方やルールについての情報をビデオ等を通じて紹介する	△		△	△			△	△	△			登山者のマナー向上につながり、また神聖性や構成資産への正しい理解につながる。ただしビデオ制作にコストがかかる。

#### 4. 今年度調査のまとめ

##### ① 結果のまとめ

- ・ 本調査は、来訪者管理戦略に基づいて、富士山における上方の登山道の収容力に関する調査研究を行うとともに、適切な来訪者管理を実施するための仕組みの検討に必要な業務を行うことを目的に実施した。

##### ➤ はじめに

###### (今年度の富士登山者数)

- ・ 今夏を通じての4登山道合計登山者数は、28万4,862人(前年比16.0%増)であり、4登山道のシェアは、吉田口60.6%、須走口8.2%、御殿場口6.5%、富士宮口24.7%となっている。
- ・ 登山道別には、富士宮口の増加割合がもっとも高く前年比21.1%増(7万319人)、続いて御殿場口が高く前年比20.0%増(1万8,411人)、須走口が前年比15.8%増(2万3,475人)、吉田口が前年比13.6%増(17万2,657人)となった。
- ・ 富士登山者数がピークとなったのは2010年の32万975人で、2017年の富士登山者数は同年の9割弱(88.7%)となっている。
- ・ 両県の4登山道合計登山者数が最も多かったのは8月13日(日)の8,201人で、1日の合計登山者数が7,000人を超えたのは計5日間となった。
- ・ 登山道別には、吉田口の登山者数が多い傾向にあり、1日の登山者数が4,000人を超える日が計5日間あった(昨年は計4日間)。次いで多い傾向にあるのは富士宮口で、1日の登山者数が2,000人を超える日が計4日間となった(昨年は計2日間)。

##### ➤ 各調査の結果

###### (登山者GPS調査)

- ・ 富士登山における登山者の登山流動を観測し、山頂や登山道の混雑状況などを把握するためにGPSロガーを用いた登山者の動向把握を実施、計600人分のデータを取得した。
- ・ 登山者GPS調査は2015年から3年に渡り実施してきたが、2017年についてはこれまでの調査から混雑が特に顕著だと判明している「午前2時から午前6時頃にかけての九合目以上(吉田口と富士宮口のみ)」のデータを取得することを主目的に実施した。
- ・ 昨年度までは登山道の幅を考慮しない「登山道の一定区間における登山者数」を簡易的に登山者密度として扱っていたが、2017年データは登山道の幅を考慮して「登山道の一定面積における登山者数」を登山者密度としたことで、幅の異なる吉田口と富士宮口について、より正確な混雑状況を把握することができた。
- ・ その結果、吉田口と富士宮口それぞれで、九合目以上を約60の区間に区切った中で各区間の密度・所要時間を推計することができ、同結果を用いて仮定する異なる1日当たり登山者数で想定される時間帯・場所別の登山者密度・所要時間のシミュレーションをおこなった。
- ・ シミュレーションは、吉田口：3,500人、4,000人、4,500人、富士宮口：1,500人、2,000人、2,500人のそれぞれ3パターンで実施した。

(シミュレーションの結果概要は、収容力の調査結果における3カ年の調査結果で記載する)

## (登山者アンケート調査)

- ・ 主に来訪者管理戦略で掲げる指標項目の計測を行うため、登山者が富士山に感じる神聖性をはじめとした登山者の意識や登山中の行動を把握するための調査を実施、計 2,755 人分のデータを取得した。
- ・ その結果、富士山の神聖性については全体の 85.9%が「感じた」「少し感じた」と回答しており、多くの登山者が神聖性を感じている結果となった。一方、富士山に登る前に山麓の神社や湖・滝などをお参りしてから富士登山をすることが富士登山の文化的伝統であることを知っていた登山者は全体の 36.5%に留まった。
- ・ 登山道の混み具合については、登山口によって傾向は異なり、吉田口において「とても混んでいた」と感じる登山者が最も多く約 4 割 (38.6%)、ついで富士宮口 (17.5%)、須走口 (12.5%)、御殿場口 (7.3%) となっていた。他、山頂、山小屋、トイレの混み具合について、値は異なるが登山口による傾向の違いは同様であった。
- ・ 登山道の混雑に対する許容度については、「許容できない」と回答した登山者は全体の 5.9%に留まり、「許容できる」とした登山者の方が 43.1%と多くなっている。なお、最も混雑する吉田口では「許容できない」が 8.9%、「許容できる」が 33.7%となっている。他、山頂、山小屋、トイレの混雑に対する許容度は混み具合同様、値は異なるものの登山口による傾向の違いは動揺となった。
- ・ 今回の富士登山で危険だと感じたことについては、54.8%の登山者が「危険だと感じたことはなかった」と回答しており、過半数は危険を感じていなかった。一方、感じた危険の内容としては「無理な追い越しによる人同士の衝突や落石の危険があった」が最も多く 15.2%、次いで「登山道の侵食・破損による転落・転倒の危険があった」が 14.1%となった。
- ・ 登山道沿いや山頂付近でポイ捨てされたゴミを見かけたかどうかについては、「よく見かけた」が 19.6%、「あまり見かけなかった」が 54.9%、「見かけなかった」が 25.2%と、それほどゴミが目立つ状況にはないことが示された。
- ・ 富士登山全体に対する総合満足度について、全体の 88.6%が「とても満足/やや満足」と肯定的な回答をした。一報で、「やや不満/とても不満」とした回答は 2.9%に留まっている。登山道別には、大きな傾向の違いはなく、いずれの登山道でも「とても満足」が半数および過半数となっているが、吉田口の「やや不満」がやや高い傾向にあり、3.4%となっている。
- ・ 以上の結果 (2015、2016 年データを含む) を用いて、GPS ロガー調査からのシミュレーションと同じ登山者数の条件化での登山者意識のシミュレーションを行った。
- ・ また、登山者アンケートでは「富士山の混雑予想カレンダー」についての質問も行っており、カレンダーを登山前に「見た」登山者は全体の約 3 割 (30.5%) となっていた。カレンダーを見た媒体としては「オフィシャルサイト」が最も多く、カレンダーを見た人の 70.6%となっている。また、カレンダーを見た人のうち「予定を変更した」人は 13.8%、内容は「登山日」の変更が最も多くなっている。
- ・ 加えて、アンケート調査について、低コストで継続的に実施するための手法を検証するため、登山者が自身の携帯電話を使って回答する「モバイル方式」と、現地で登山者が紙調査票を使って回答する「現地回収方式」、現地で調査を周知した上で登山者が下山後に紙調査票を使って回答・ポストに投函する「後日回収方式」の 3 種を実施、回収率や回答傾向の違いを比較検証した。その結果、現時点では「モバイル方式」が最も効率的な実施方法として挙げられている。

#### (山頂付近における現地実査)

- ・ GPS ロガー調査でこれまでとられてきた数値について、現場を押さえることによってその背景を把握すること、また現場で観測された値と GPS ロガー調査の結果を比較することで、GPS ロガー調査の推計の精度を高めることを目的に山頂付近における現地実査を実施した。
- ・ その結果、吉田口・富士宮口における九合目以上の登山道の特に混雑する「ボトルネック」における登山道の幅、登山者の留まり等を考慮した実際の混雑状況の確認と、混雑の状況を直観的に分かりやすく記述するための根拠データを取得することができた。
- ・ 同結果から、今年度の GPS ロガー調査からの登山者密度推計およびシミュレーション、また混雑度合いを色別に分ける際の基準設定を行っている。

#### ➤ 収容力の調査結果

##### (指標案の検証)

- ・ 「第 10 回富士山世界文化遺産学術委員会」における資料で示された、望ましい富士登山の在り方の実現に向けた各指標について、本調査で計測している登山者意識に関わる指標の 2015 年から 3 ヶ年に渡るモニタリングの結果について整理した。
- ・ 計測を始めてからまだ 3 年であるため、結果の評価を行うにはデータの蓄積がまだ少ない状況にある。今後も同様の方法を用いて継続的にデータを蓄積していくことが重要となる。

##### (3 ヶ年の調査結果)

- ・ 富士山世界文化遺産学術委員会等で使用する資料とするため、2015 年から 3 ヶ年に渡る「日別登山者数」「時間帯別登山者数」「登山者密度」「所要時間」「登山者意識」「現場写真」「解説」について、登山者数が異なる 3~4 パターンの登山日別に整理した。
- ・ ただし、2017 年は特に混雑が顕著である吉田口、富士宮口での調査を重点的に実施したため、2017 年データが充実している両登山口と、須走口・御殿場口のフォーマットは異なっている。
- ・ また、3 ヶ年の調査データを用いて、登山者数に関わる指標・水準（収容力）の設定に関わる資料を作成した。

##### (指標（項目・水準）を達成するための対応策の提案)

- ・ 指標の各項目について水準を達成するための方策として、特定の日・時間帯に山頂に集中する登山者数の平準化や登山者の安全確保のための情報提供等の施策を実施するとともに、情報提供戦略との緊密な連携の下、構成資産相互のつながりの認知・理解を促進、来訪者及び登山者の山麓の構成資産への誘導及び周辺観光地を含めた山麓地域への周遊を推進している他、指標については定期的に評価・見直しを行い、来訪者管理の前進・改善を図ることとしている。
- ・ 本調査では、そうした現在実施されている対応策以外も含めて、指標（項目・水準）を達成するための対応策について網羅的に整理を行った。



## ② 今後に向けた提案

- ・ イコモス勧告に基づいて世界文化遺産としての富士山のヴィジョンおよび各種戦略が策定され、その中で必要とされた収容力の調査研究部分を担ってきた本調査については、調査結果も反映した保全状況報告書（案）の了承をもって一定の役割を終え、同規模での調査研究の実施は2017年で終了となる。
- ・ しかしながら、富士山の適正な管理の取組は今後も永続的に続いていくものであり、そうした今後の取組に向けた提案として以下2点を挙げる。

### （モニタリングの継続）

- ・ 3ヵ年の調査により、富士登山者の大まかな動態については、その日の全体登山者数に対していつどの程度の登山者密度になるか、シミュレーションができるようになった。この大まかな動態・傾向については、登山者全体の登山の仕方（登山開始時間や山小屋への宿泊状況、山頂への到着時間等）が大きく変わらない限りは、それほど精度は下がらないと考えられる。その意味で次年度以降に同規模でGPSロガー調査や現地実査を行うことは効率的でない。
- ・ しかし、来訪者管理戦略で掲げる指標については基本的に毎年のモニタリングを想定して設定されており、これまで本調査の登山者アンケート調査で把握してきた登山者意識に関わる指標については、今年度検証したモバイル方式等のシステムを有効に活用しながら、なるべく簡易にコストをかけすぎないことで、調査の継続性を担保していくことが重要である。
- ・ また、富士登山者の大まかな動態については、上で述べた登山者全体の登山の仕方が変化してきたタイミング（例えば5年ごと）で状況を確認するための調査を実施することが必要となる。その際には本調査で実施してきたようなGPSロガー調査や現地実査、登山者アンケート調査、定点撮影調査等を組み合わせて同じ方法で実施することが望ましいが、その他に新たな技術や方法が実施時点で出て来ている場合には、コスト等も総合的に勘案しながら調査方法の変更も検討すべきである。ただし、調査方法の変更を行う際には、本調査におけるアドバイザー等の学識経験者に意見を聞いた上で、調査間の接続をうまく図る必要がある。

### （外国人登山者の同行把握）

- ・ 3ヵ年の調査では、主に日本人登山者を対象に登山動態の把握、シミュレーションを実施してきた。しかし、2015年環境省実施調査、2016年山梨県実施調査によると外国人登山者の割合は多い時期で約3割にも上り、また登山形態も日本人登山者とやや異なる傾向が見られたことから、全登山者の登山動態・傾向の把握において無視できない存在になりつつある。
- ・ そのため、今後も外国人登山者が増加していくことが想定される場合には、多言語での登山者アンケート調査の実施や、GPSロガー調査等を実施する際に外国人登山者にもロガーの携行を依頼するなど、調査対象に外国人を取り入れていくことが必要である。